

平成22年7月12日（月）
国土交通省関東地方整備局企画部

記者発表資料

H21年度優良工事等局長表彰について

関東地方整備局では、平成21年度に完成した工事、完了した業務の中で特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者等について、平成21年度優良工事等表彰式を下記により執り行います。

記

1. 日 時 : 平成22年7月14日（水）14時00分から
2. 場 所 : ホテルブリランテ武蔵野 2F エメラルド
3. 表彰件数及び人数 :
 - (1) 優良工事関係(対象工事件数 1, 864件)
 - 優良工事 74件（66社）
 - 優秀工事技術者 58名
 - 安全管理優良請負者 86社
 - （アスファルト舗装工事 7社）
 - （一般土木工事 76社）
 - （港湾・空港土木工事 3社）
 - (2) 優良業務関係(対象業務件数 2, 369件)
 - 優良業務及び優秀技術者 63件（32社）及び60名
4. 表彰回数等
優良工事等の表彰開始年度、表彰回数、平成20年度表彰件数は下表のとおりです。

種 別	表彰開始年度	表彰回数	20年度表彰数
優良工事	昭和50年度	今回で36回目	65件
優秀工事技術者	平成元年度	今回で22回目	60名
安全管理優良請負者	平成13年度	今回で10回目	64社
優良業務及び優秀技術者	平成3年度	今回で20回目	54件

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・埼玉県政記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

（港湾空港関係除く）

所 属 国土交通省関東地方整備局 企画部

キムラ クニオ

タキタ ジツアキ

氏 名 総括工事検査官 木村 國男 技術管理課 課長補佐 田北 実昭

電 話 048（601）3151（内3117, 3315）

（港湾空港関係）

所 属 国土交通省関東地方整備局 港湾空港部

コンドウ タカミチ

ナカガワ ヒロシ

氏 名 港湾整備・補償課 課長補佐 近藤 隆道 安全企画係長 中川 大

電 話 045（211）7419（内5771, 5780）

平成 2 1 年度優良工事等の表彰について

1. 目 的

(優良工事表彰)

優良工事表彰は、関東地方整備局発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優秀工事技術者表彰)

優秀工事技術者表彰は、関東地方整備局発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(安全管理優良請負者表彰)

安全管理優良請負者表彰は、安全管理に優れた請負者を表彰することにより、安全対策の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優良業務及び優秀技術者表彰)

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

2. 選定方法

優良工事等の選定は、関東地方整備局及び管内の 5 2 事務所から推薦された河川、道路、営繕、港湾・空港の工事及び業務の中から、優良工事等選定委員会（港湾空港関係については表彰審査委員会）において審査を行いました。

3. 選定方針

(優良工事)

- ① 当該工事の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ② 技術審査は工事の難易度、創意工夫、安全対策への取り組み等を重点に選定。

(優秀工事技術者)

- ① 当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- ② 審査は管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等を重点に選定。

(安全管理優良請負者)

- ① 関東地方整備局発注の一般土木工事、アスファルト舗装工事及び港湾・空港土木工事において、累計完成工事量が多く、無事故を継続しているもの。

(優良業務及び優秀技術者)

- ① 業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的で斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。
- ② 解析手法、設計条件等を適正に定め、最終案決定に至った経過を要領よく取りまとめたもの。
- ③ 技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめたもの。

4. 表彰される件数、人数（別紙１～３参照）

（１）優良工事 74件（66社）

（２）優秀工事技術者 58名

（３）安全管理優良請負者 86社

内訳は、アスファルト舗装工事の請負者 7社

一般土木工事の請負者 76社

港湾・空港土木工事の請負者 3社

（４）優良業務及び優秀技術者 63件（32社）及び60名

5. 工事、業務の概要及び表彰理由（資料１～２参照）

6. 表彰式 表彰式は、関東地方整備局長のほか局内幹部が出席して、優良工事受賞の74社（重複受賞含む）と優秀工事技術者受賞の58名、安全管理優良請負者受賞の86社及び優良業務受賞の63社（重複受賞含む）と業務を担当した60名が出席し、局長から表彰状が授与されます。

なお、表彰式は「平成22年度工事成績優秀企業認定」と合同開催です。

7. その他 1) 優良工事、優秀工事技術者、安全管理等の工事で表彰された場合は、総合評価方式等において企業の技術力評価が優位になります。

また、優良業務表彰及び優秀技術者表彰を受賞した場合は、それぞれ企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

2) 今年度より、「イメージアップ優良工事表彰」「コスト削減優良工事表彰」及び「コスト削減優良業務表彰」は、制度を廃止することとしました。

No.	事務所	工事件名	工種業種	業者名	技術者氏名
1	利根川上流河川事務所	H 2 1 葛和田環境整備工事	一般土木工事	田部井建設株式会社	－
2	利根川下流河川事務所	H 2 1 神崎、成田船着き場工事	一般土木工事	株式会社鈴木組	新河 友幸
3	霞ヶ浦河川事務所	前川排水施設設置工事	一般土木工事	あおみ建設株式会社 東京支店	上原 滋哲
4	江戸川河川事務所	H 2 0 山王築堤工事	一般土木工事	株式会社松永建設	田中 吉朗
5	江戸川河川事務所	H 2 1 外郭放水路土砂撤去工事	維持修繕工事	株式会社奥村組 東京支店	國分 俊郎
6	江戸川河川事務所	H 1 9 木曽根下流築堤工事	一般土木工事	常陽建設株式会社	濱野 雅司
7	江戸川河川事務所	H 1 9 平方新田地区堤防整備工事	一般土木工事	古郡建設株式会社	高橋 昭夫
8	江戸川河川事務所	H 2 0 深井新田地区堤防整備工事	一般土木工事	川村建設株式会社	上田 学
9	江戸川河川事務所	H 2 0 木津内築堤工事	一般土木工事	小川工業株式会社	巻島 卓弘
10	江戸川河川事務所	H 2 1 江戸川上流河川維持（その１）工事	維持修繕工事	松浦建設株式会社	－
11	江戸川河川事務所	H 2 1 栄町西四丁目地区堤防整備工事	一般土木工事	株式会社富士工	片野 重雄
12	江戸川河川事務所	H 2 1 栄町西三丁目地区堤防整備工事	一般土木工事	名倉建設株式会社	宮内 富士夫
13	渡良瀬川河川事務所	H 2 0 堂場沢砂防堰堤工事	一般土木工事	坂本建設株式会社	藤本 和裕
14	渡良瀬川河川事務所	H 2 0 船津川高水敷整備工事	一般土木工事	石川建設株式会社	－
15	下館河川事務所	根本護岸災害復旧工事	一般土木工事	渡辺建設株式会社	石戸 一博
16	下館河川事務所	樋橋外 1 地区堤防強化対策工事	一般土木工事	成島建設株式会社	本多 則夫
17	下館河川事務所	平沼築堤工事	一般土木工事	株式会社小薬建設	平石 勇
18	荒川上流河川事務所	H 2 0 葛川水門新設工事	一般土木工事	株式会社不動テトラ 東京本店	後藤 重信
19	荒川上流河川事務所	H 2 1 入間川西谷築堤工事	一般土木工事	株式会社佐伯工務店	幼方 達郎
20	荒川上流河川事務所	H 2 0 荒川西区飯田新田築堤工事	一般土木工事	初雁興業株式会社	佐藤 賢己
21	荒川上流河川事務所	H 2 1 荒川西区土屋下築堤工事	一般土木工事	株式会社ケイワールド日清	石原 鉄也
22	荒川下流河川事務所	戸田公園地区緩傾斜堤防工事	一般土木工事	川村建設株式会社	梅澤 康弘
23	荒川下流河川事務所	小松川高規格堤防地盤改良（H 2 0）工事	一般土木工事	松尾建設株式会社 東京支店	松尾 恒博
24	京浜河川事務所	H 2 0 駒岡防災船着場周辺整備工事	一般土木工事	りんかい日産建設株式会社 東京支店	竹内 博紀
25	京浜河川事務所	H 2 1 平山橋下流低水護岸工事	一般土木工事	多田建設株式会社 第三事業本部	瓜田 義信
26	京浜河川事務所	H 2 0 滝合橋下低水護岸工事	一般土木工事	株式会社中山組 東京支店	近江谷 徹平
27	京浜河川事務所	H 2 1 多摩川下流除草維持工事	維持修繕工事	スバル興業株式会社 多摩営業所	－
28	利根川水系砂防事務所	H 2 0 大前第十三床固工工事	一般土木工事	渡辺建設株式会社	石原 裕二
29	利根川水系砂防事務所	砂川第三砂防堰堤改良工事	一般土木工事	沼田土建株式会社	井上 高男
30	利根川水系砂防事務所	長野原出張所庁舎建築その他工事	建築工事	沼田土建株式会社	桑原 勉
31	日光砂防事務所	タケノ沢第 2 砂防堰堤工事	一般土木工事	磯部建設株式会社	桑久保 政次
32	日光砂防事務所	稲荷川第 9 上流砂防堰堤工事	一般土木工事	株式会社浜屋組	小黒 秀明
33	富士川砂防事務所	野呂川橋上流護岸工事	一般土木工事	小林建設株式会社	－

No.	事務所	工事件名	工種業種	業者名	技術者氏名
34	ハッ場ダム工事事務所	県道林・長野原線（一本松地区）新設工事	一般土木工事	東光建設株式会社	生方 竹良
35	湯西川ダム工事事務所	付替県道14号橋上部工事	PC工事	株式会社富士ビー・エス 関東支店	入江 友規
36	湯西川ダム工事事務所	付替県道4号橋上部工事	PC工事	株式会社ビーエス三菱 東京支店	－
37	湯西川ダム工事事務所	川戸貯水池護岸工事	一般土木工事	株式会社生駒組	後藤 達也
38	利根川ダム統合管理事務所	H20 藤原ダム利水放流バルブ修繕工事	機械設備工事	西田鉄工株式会社 関東支店	芥川 聡美
39	鬼怒川ダム統合管理事務所	H21 川俣ダム上流管理施設設置工事	一般土木工事	株式会社佐藤組	杉本 仁司
40	鬼怒川ダム統合管理事務所	H21 川俣ダム管理施設等補修工事	維持修繕工事	株式会社栗山山本建設	高城 知之
41	鬼怒川ダム統合管理事務所	川治ダムプラムライン設置工事	通信設備工事	株式会社共和電業 インフラ営業部	中山 昌巳
42	東京国道事務所	東山町・桜川舗装修繕工事	アスファルト舗装工事	鹿島道路株式会社 東京支店	實田 忠正
43	東京国道事務所	四谷（2）舗装修繕工事	アスファルト舗装工事	株式会社NIPPO 関東第一支店	－
44	東京国道事務所	H20 新小松川大橋橋脚補強工事	維持修繕工事	五洋建設株式会社 東京土木支店	厚山 伊智朗
45	首都国道事務所	荒川河口右岸取付橋拡幅下部その1工事	一般土木工事	株木建設株式会社 東京本店	萩原 浩志
46	首都国道事務所	田尻地区舗装その1工事	アスファルト舗装工事	日本道路株式会社 東京支店	－
47	川崎国道事務所	新石川舗装（その5）その他工事	アスファルト舗装工事	鹿島道路株式会社 横浜支店	－
48	横浜国道事務所	さがみ縦貫西久保JCT下部（その6）工事	一般土木工事	株木建設株式会社 東京本店	小川 克巳
49	大宮国道事務所	H20・21 圏央道川田谷高架橋17上部工事	PC工事	三井住友建設株式会社 東京土木支店	－
50	北首都国道事務所	圏央道幸手IC高架橋下部その4工事	一般土木工事	株式会社不動テトラ 東京本店	平久保 良二
51	北首都国道事務所	圏央道久喜菖蒲高架橋上部工事	鋼橋上部工事	古河産機システムズ株式会社	近藤 進
52	千葉国道事務所	51号若松地区改良工事	アスファルト舗装工事	古谷建設株式会社	笹 智明
53	宇都宮国道事務所	三杉川橋側道橋上部工事	鋼橋上部工事	古河産機システムズ株式会社 北関東営業所	近藤 進
54	宇都宮国道事務所	新4号上三川横断函渠設置工事	一般土木工事	株式会社増淵組	坂本 修
55	宇都宮国道事務所	50号越名（上り）改良工事	一般土木工事	株式会社戸室組	遠藤 博行
56	長野国道事務所	H20 諏訪IC交差点改良工事	アスファルト舗装工事	吉川建設株式会社	－
57	常総国道事務所	圏央道館野高架橋下部その4工事	一般土木工事	河本工業株式会社	五川 智教
58	常陸河川国道事務所	50号赤塚電線共同溝その2工事	アスファルト舗装工事	株式会社佐藤渡辺 関東支店	市川 太通
59	常陸河川国道事務所	五反田根固設置他工事	維持修繕工事	株式会社鶴田組	木村 猛
60	高崎河川国道事務所	湊名高架橋下部その3工事	一般土木工事	宮下工業株式会社	登坂 光裕
61	甲府河川国道事務所	四日市場護岸工事	一般土木工事	株式会社飯塚工業	神宮司 洋行
62	甲府河川国道事務所	増穂防災ステーション盛土工事	一般土木工事	丹澤建設工業株式会社	深沢 正彦
63	甲府河川国道事務所	白井護岸工事	一般土木工事	齋藤建設株式会社	依田 一秀
64	甲府河川国道事務所	新猿橋耐震工事	維持修繕工事	株式会社イスミック	蓮沼 正人
65	甲府河川国道事務所	落合橋耐震工事	維持修繕工事	ショーボンド建設株式会社 東京支店	－
66	甲府河川国道事務所	上石田改良他工事	一般土木工事	藤島建設株式会社	－

No.	事務所	工事件名	工種業種	業者名	技術者氏名
67	国営昭和記念公園事務所	H 2 1 昭和自然資源管理その他工事	造園工事	日産緑化株式会社	田村 賢二
68	国営昭和記念公園事務所	国営東京臨海広域防災公園園地整備（その6）工事	造園工事	株式会社泰正	河村 新一郎
69	国営アルプスあづみの公園事務所	大町・松川地区林間レクリエーションゾーントレイル工事	建築工事	株式会社守谷商会	松田 誠
70	甲武営繕事務所	山梨県警察学校道場・炊食浴棟機械設備工事	暖冷房衛生設備工事	大栄設備株式会社	山本 芳幸
71	宇都宮営繕事務所	水戸財務事務所建築改修工事	建築工事	石井工業株式会社	－
72	横浜営繕事務所	横浜第一港湾合同庁舎空調設備改修その他工事	暖冷房衛生設備工事	文化興業株式会社	水島 孝次
73	長野営繕事務所	長野地方法務局上田支局建築工事	建築工事	株式会社守谷商会	小林 茂
74	東京空港整備事務所	東京国際空港 J 3 誘導路地盤改良工事（その2）	港湾空港土木工事	五洋建設株式会社 東京土木支店	－

平成21年度 安全管理優良請負者表彰

(1) アスファルト舗装工事

	業者名	完成工事件数
1	戸田道路株式会社	9
2	株式会社早野組	7
3	中部土木株式会社	6
4	日瀝道路・ニチレキ経常建設共同企業体	8
5	日工建設株式会社	10
6	山菊開発株式会社	5
7	菅原建設株式会社	4

(2) 一般土木工事

	業者名	完成工事件数
8	若築建設株式会社	9
9	株式会社不動テトラ	10
10	株式会社本間組	10
11	池下工業株式会社	17
12	あおみ建設株式会社	6
13	関口工業株式会社	15
14	常陽建設株式会社	14
15	真柄建設株式会社	7
16	古谷建設株式会社	10
17	奈良建設株式会社	12
18	河本工業株式会社	9
19	安藤建設株式会社	7
20	中村土建株式会社	12
21	川村建設株式会社	10
22	東光建設株式会社	9
23	伊田テクノス株式会社	13
24	三ツ和総合建設業協同組合	8
25	岩崎工業株式会社	10
26	りんかい日産建設株式会社	4
27	工建設株式会社	7
28	渡辺建設株式会社	9
29	多田建設株式会社	7
30	石黒建設株式会社	5
31	小川工業株式会社	8
32	吉澤建設株式会社	6
33	都建設株式会社	6
34	株式会社中山組	7
35	株式会社清水組	6
36	古郡建設株式会社	4
37	株式会社吉田組	3
38	植野興業株式会社	7
39	京成建設株式会社	4
40	北部土建工業株式会社	8
41	萬屋建設株式会社	9
42	株式会社鹿熊組	3
43	株式会社早野組	5
44	株式会社北條組	4
45	株式会社サンセイ	5

	業者名	完成工事件数
46	株式会社林土木	5
47	近藤工業株式会社	5
48	渡辺建設株式会社	6
49	株式会社小葉建設	7
50	三晃建設株式会社	7
51	株式会社ケイワールド日清	5
52	天野工業株式会社	5
53	株式会社小池組	5
54	株式会社藤田工務店	4
55	松井建設株式会社	4
56	上原建設株式会社	5
57	小林建設工業株式会社	4
58	前川建設株式会社	4
59	榎本建設株式会社	6
60	松丸工業株式会社	5
61	塚本建設株式会社	5
62	北都建設工業株式会社	3
63	高橋建設株式会社	5
64	株式会社野澤實業	4
65	丹澤建設工業株式会社	4
66	株式会社伊東建設	3
67	角田建設工業株式会社	3
68	昭和建設株式会社	3
69	井上建設株式会社	5
70	砂田建設工業株式会社	5
71	細谷建設工業株式会社	5
72	岡田土建株式会社	4
73	株式会社新井組	4
74	株式会社朝日工務店	3
75	古久根建設株式会社	3
76	三原工業株式会社	4
77	株式会社飯塚工業	5
78	株式会社岡谷組	4
79	小林建設株式会社	4
80	中村建設株式会社	3
81	株式会社波崎建設	4
82	齋藤建設株式会社	4
83	株式会社谷黒組	3

(3) 港湾・空港土木工事

84	株式会社岡部工務店	6
85	松浦企業株式会社	4

86	りんかい日産建設株式会社	6
----	--------------	---

H 2 1 年度 優良業務及び優秀技術者 局長表彰一覧 1/3

別紙－ 3

No.	事務所	業務名	工種業種	業者名	氏名
1	利根川上流河川事務所	H 2 1 利根川上流防災提供情報検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	バシフィックコンサルタンツ株式会社 埼玉事務所	平川 了治
2	利根川下流河川事務所	平成 2 1 年度利根川下流部防災情報活用検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	国際航業株式会社 千葉支店	大谷 徹
3	霞ヶ浦河川事務所	平成 2 1 年度霞ヶ浦波浪対策詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	西形 直己
4	江戸川河川事務所	H 2 1 江戸川管内環境整備検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	国際航業株式会社 千葉支店	鶴沼 育雄
5	江戸川河川事務所	H 2 1 江戸川下流部堤防設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	福田 雅晴
6	江戸川河川事務所	H 2 1 江戸川整備効果検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	西本 直史
7	渡良瀬川河川事務所	H 2 1 渡良瀬川防災施設等配置計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	バシフィックコンサルタンツ株式会社 栃木事務所	平川 了治
8	渡良瀬川河川事務所	H 2 1 渡良瀬川流域里山砂防検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	アジア航測株式会社 北関東支店	臼杵 伸浩
9	渡良瀬川河川事務所	H 2 1 渡良瀬川在来河道復元手法検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	バシフィックコンサルタンツ株式会社 栃木事務所	藤堂 正樹
10	下館河川事務所	河川巡視情報運用検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 茨城事務所	植田 大造
11	下館河川事務所	小貝川堤防・河道整備検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	館山 晋哉
12	荒川上流河川事務所	H 2 1 津田地先他浸透対策工検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	住鉱コンサルタント株式会社 東京支店	佐渡 耕一郎
13	京浜河川事務所	鶴見川流域等広域治水構想検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	鶴見川流域等広域治水構想検討業務 財団法人国土技術研究センター・株式会社建設技術研究所 設計共同体	柳澤 修
14	京浜河川事務所	平成 2 1 年度二子玉川地区堤防整備検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	小澤 宏二
15	京浜河川事務所	平成 2 1 年度多摩川水系河川基本技術検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	岩見 収二
16	利根川水系砂防事務所	H 2 1 片品川流域・烏川流域における事業効果評価検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	アジア航測株式会社 前橋営業所	柏原 佳明
17	利根川水系砂防事務所	H 2 1 譲原地すべり対策工効果検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	財団法人砂防・地すべり技術センター	向井 啓司
18	日光砂防事務所	H 2 1 溪流環境整備計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	長井 斎
19	日光砂防事務所	H 2 1 日光砂防管内砂防施設健全化調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	川崎地質株式会社 事業本部	中山 健二
20	富士川砂防事務所	H 2 0 富士川溪流環境整備計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設環境研究所	坂口 喜久二
21	富士川砂防事務所	H 2 1 御池ノ沢山腹工施設計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	住鉱コンサルタント株式会社 東京支店	山下 伸太郎
22	ハッ場ダム工事事務所	H 2 0 ハッ場ダム周辺地域猛禽類調査	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	田悟 和巳
23	湯西川ダム工事事務所	平成 2 0 年度湯西川ダム地質解析検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	応用地質株式会社 宇都宮営業所	原 弘
24	利根川ダム統合管理事務所	H 2 1 利根川上流域温暖化モニタリング検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	H 2 1 利根川上流域温暖化モニタリング検討業務 財団法人日本気象協会・株式会社建設技術研究所設計共同体	後藤 祐輔
25	東京国道事務所	H 2 1 管内事故調査他業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	石川 清広
26	東京国道事務所	H 2 1 日本橋地下歩道詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社 東京事務所	代島 隆夫

H 2 1 年度 優良業務及び優秀技術者 局長表彰一覧 2/3

別紙－ 3

No.	事務所	業務名	工種業種	業者名	氏名
27	相武国道事務所	2 1 J 管内橋梁点検・補修設計	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社 東京支店	石垣 直光
28	首都国道事務所	H 2 1 千葉外環実施設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 千葉事務所	前田 廣光
29	川崎国道事務所	国道 4 0 9 号道路設計検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント	小野 健一
30	横浜国道事務所	横湘自然環境保全調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設環境研究所	益岡 卓史
31	大宮国道事務所	平成 2 1 年度大宮国道管内整備効果把握調査検討業務委託	土木関係建設コンサルタント業務	大日コンサルタント株式会社 東京本社	小寺 真孝
32	大宮国道事務所	平成 2 1 年度上尾道路設計他業務委託	土木関係建設コンサルタント業務	国際航業株式会社 埼玉支店	阿部 義典
33	北首都国道事務所	圏央道橋梁上部修正設計	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 埼玉事務所	金子 傑
34	千葉国道事務所	北千葉道路設計業務 2 1 G 1 2	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	森藤 敏一
35	千葉国道事務所	国道 3 5 7 号（千葉地区）道路整備方策検討業務 2 1 F 1 4	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社ドーコン 東京支店	澤 充隆
36	宇都宮国道事務所	H 2 1 国道 5 0 号渋滞対策検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社エイト日本技術開発 東京支社	千田 哲哉
37	宇都宮国道事務所	H 2 1 宇都宮国道道路整備効果他検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	大日本コンサルタント株式会社 東京支社	上野 純男
38	長野国道事務所	H 2 1 管内事業整備効果検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	野見山 尚志
39	長野国道事務所	H 2 1 奈川渡地区地質調査業務	地質調査業務	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 長野事務所	積田 清之
40	長野国道事務所	H 2 1 中部横断道工事施工影響検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 長野事務所	山本 晃
41	常総国道事務所	圏央道（つくば地区他）橋梁詳細設計他業務 2 0 K 2 4	土木関係建設コンサルタント業務	新日本技研株式会社 東京支社	伊東 賢
42	常陸河川国道事務所	H 2 1 管内交通計画調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	岩崎 順一
43	常陸河川国道事務所	H 2 1 那珂川水環境調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社日水コン 東京支所	森谷 公之
44	常陸河川国道事務所	H 2 1 日立バイパス道路資料作成業務	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 茨城事務所	竹中 浩輔
45	常陸河川国道事務所	H 2 1 那珂川水系生物調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	井上 慎吾
46	常陸河川国道事務所	国道 6 号土浦バイパス耐震補強設計他業務	土木関係建設コンサルタント業務	新日本技研株式会社 東京支社	高橋 靖司
47	常陸河川国道事務所	H 2 1 管内道路設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本エンジニアリング株式会社	湯尾 宏樹
48	高崎河川国道事務所	H 2 1 管内歩道整備計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社エイト日本技術開発 東京支社	兒玉 浩行
49	甲府河川国道事務所	富士川健全性検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	天野 光歩
50	甲府河川国道事務所	H 2 1 中部横断道向之沢第一橋他詳細設計	土木関係建設コンサルタント業務	新日本技研株式会社 東京支社	伊東 賢
51	甲府河川国道事務所	H 2 0 中部横断道富士川第一橋詳細設計	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 山梨事務所	金子 傑
52	甲府河川国道事務所	H 2 1 中部横断道宮沢川橋他詳細設計	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 山梨事務所	上杉 泰右
53	関東技術事務所	平成 2 1 年度ダイオキシン類調査における外部精度管理業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	池田 善郎
54	国営常陸海浜公園事務所	樹林エリア修景基本設計他業務	土木関係建設コンサルタント業務	財団法人日本緑化センター	山田 和司

Ｈ２１年度 優良業務及び優秀技術者 局長表彰一覧 3/3

別紙－３

No.	事務所	業務名	工種業種	業者名	氏名
55	国営昭和記念公園事務所	Ｈ２１ 国営東京臨海広域防災公園品質検査業務	土木関係建設コンサルタント業務	社団法人関東建設弘済会	小林 弘幸
56	国営アルプスあづみの公園事務所	Ｈ２１ 田園文化ゾーン野外展示エリア実施設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社プレック研究所	和田 克臣
57	河川部	関東地方整備局管内氾濫解析基礎資料作成業務	測量	朝日航洋株式会社	中島 保
58	河川部	平成２１年度利根川水環境検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	財団法人国土技術研究センター	唐澤 仁士
59	道路部	平成２１年度首都圏環状道路整備効果検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社首都圏統轄本部	島崎 雅博
60	営繕部	Ｈ２１ 建築工事積算業務	建築関係建設コンサルタント業務	株式会社中野積算	石川 新一
61	営繕部	埼玉県警察学校本館実施設計業務	建築関係建設コンサルタント業務	株式会社松田平田設計	渡辺 一隆
62	営繕部	国立感染症研究所村山庁舎設備改修設計業務	建築関係建設コンサルタント業務	株式会社総合設備コンサルタント	中島 一義
63	横浜港湾空港技術調査事務所	遠隔離島における海域現況調査	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	笠原 勉

国土交通省関東地方整備局

平成21年度優良工事等局長表彰について

記者発表資料(参考資料)

- 資料－1 平成21年度 優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由
- 資料－2 平成21年度 優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

※上記資料も含めた記者発表資料については、関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>)にて7月14日(水)以降に掲載する予定です。

平成22年 7月12日

国土交通省関東地方整備局

国土交通省関東地方整備局
平成21年度優良工事等局長表彰について
記者発表資料(参考資料)

平成21年度 優良工事及び優秀工事技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

平成22年 7月12日
国土交通省関東地方整備局

ふりがな 業者名	たべいけんせつ 田部井建設株式会社		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	H21くずわだかんきょうせいびこうじ H21葛和田環境整備工事		
工 期	(自) 平成21年7月28日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	利根川右岸158.5付近の葛和田渡船場の環境整備事業において、川表法面の緩傾斜化により築堤工事である。主な工種としては築堤工、付帯道路工、アスファルト舗装工、階段工である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、川表法面緩傾斜化築堤工事である。築堤盛土量約37,000m³の全量が複数の地元自治体からの建設発生土であり土質・品質の異なる多種多様の土砂である。盛土の品質確保ために搬入工程の調整、土砂発生元での土質試験の徹底及び現地での発生先毎の盛土層厚、平面位置の管理、締固め試験の工夫・検討等を率先して提案実施し、堤防として良好な品質を確保し適正に竣工させた。 施工にあたっては、下記の2項目の調査・検討が要請されるなか、現場では建設発生土及び工程等で苦慮しながら、検討・調査の重要性等を理解して試験方法等の工夫をしながら調査内容の品質確保に努めた。 ◆情報化施工技術導入効果の検討(GPS・TSを用いた盛土の締固め施工) ◆堤防の質的安全性を考慮した河川土工の検討		
表彰理由 【技術者】			

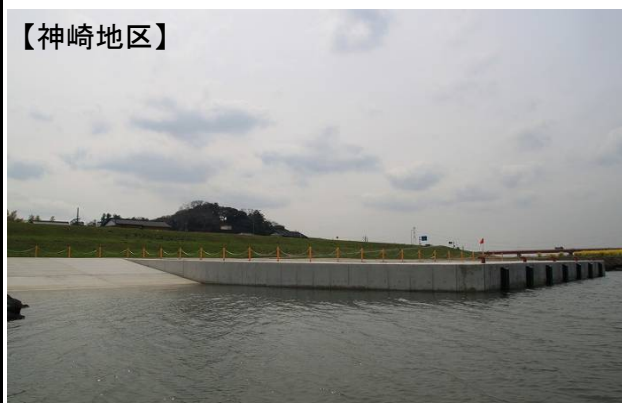
完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	すずきぐみ 株式会社鈴木組		
ふりがな 技術者名	しんかわ ともゆき 新河 友幸	職種	現場代理人 主任技術者
ふりがな 工事名	H21こうざき、なりたふなつきばこうじ H21神崎、成田船着き場工事		
工 期	(自) 平成21年11月20日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、神崎地区及び成田地区の低水路水際部に、河川巡視艇等の発着場としての船着き場機能を有した低水護岸を整備する工事である。主な工種としては、矢板工(広幅鋼矢板10H型:131枚)、笠コンクリート工(164m)である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、神崎地区において延長30m、成田地区において延長20mの船着き場機能を有した低水護岸を整備したものである。 施工にあたり創意工夫の提案として、当初、水中投入計画であった袋詰め根固めの設置において、吸出しにより袋詰め根固め背後地盤の空洞化による陥没等の危険性が懸念されたことから、笠コンクリート打設の締切を摺り付け施工範囲まで広げ吸出し防止材を敷設した。このことにより、施設供用後における低水路水際部の河川利用者へのより一層の安全が確保された。 また、地盤の地下水位をウェルポイント工法により低下させ、施工現場条件の改善を図るなど品質確保に努め工事の出来形・美観も良好であった。		
表彰理由 【技術者】	平成22年1月～2月は例年に比べ降雨が多く工程の遅延が生じたが、帯コンクリート等にコンクリート二次製品を使用することにより鉄筋組立及びコンクリート養生期間の工期短縮を図り、工期内に工事を完成させた。 また、創意工夫の提案として、水中投入計画であった袋詰め根固めの設置において仮締切り範囲を広げ吸出し防止材を敷設することにより、波浪による河岸侵食の防止対策を実施した。このことにより、施設供用後における低水路水際部の安全確保がなされた。		

完成又は施工状況写真

【神崎地区】



【成田地区】



ふりがな 業者名	あおみけんせつ あおみ建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	うえはら しげあき 上原 滋哲	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	まえかわはいすいしせつせっちこうじ 前川排水施設設置工事		
工 期	(自) 平成20年 3月4日 (至) 平成22年 3月25日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は、茨城県潮来市潮来地先(北利根川左岸)において、排水施設本体工事、護床工、護岸工、特殊堤改良工、水路工、堤防整備工、操作盤室設置工、機械設備工、等を含む排水機場工事を行った。		
表彰理由 【工事】	本工事は、観光地潮来の中心地である前川合流点の狭窄区域において、排水機場を地下に構築する工事である。関係者への事前・工事期間中の工事工程説明はもとより、騒音・振動、近接店舗営業への配慮、観光船通行の安全への配慮を行い、工事を行った。 既設水門等の構造物に近接した構造物であり、多数の構造変更を伴う設計変更に対して提案を行い、工事工程の進捗に配慮し工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	長期間の交通止めを伴う工事の事前周知を十分行い、苦情がなかった。 工事PR看板の設置、近接店舗営業看板設置、工事見学会、潮来市大清掃等の開催・参加を積極的に行い、地域交流に配慮した。 工事中の通行止め・通行制限の交通安全に配慮した。 構造変更を伴う設計変更に対して早期に協議・提案を行い工事工程の進捗に配慮した。 極狭窄工事区域において多工種同時施工で工事事故なく完了した。 以上のことにより、優良工事優秀技術者として表彰するものである。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	まつながけんせつ 株式会社松永建設		
ふりがな 技術者名	たなか よしろう 田中 吉朗	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H20さんのうちくいていこうじ H20山王築堤工事		
工 期	(自) 平成21年2月25日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、首都圏氾濫堤防強化事業区域として位置づけられている箇所であり、断面拡大による堤防強化として川表の緩傾斜化を先行して実施するものである。 施工延長L=740m、築堤盛土工33, 100m ³ 、張芝28, 400m ² 、工事用道路工 一式		
表彰理由 【工事】	・本工事の施工管理としては築堤延長が約740mと長大であったが、1つの盛土縦断サイクルの施工延長を120～160m程度に区分し、比較的長い施工延長で施工することで急速盛土を回避するよう配慮した。また、複数の施工区域を同時に施工するため盛土材の配土計画を立案し効率的な盛土施工を実施することができた。さらに、盛土の品質を確保する為に、土取り場の高含水比の土砂と盛土施工箇所近傍に堆積していた土砂とを置き換えるなどの対応を提案し施工するなど主体的に管理を行った。 ・環境への取り組みとしては、河道内より盛土材を採取する工事であったが、河道掘削に伴い自然地を一部改変したことによる代替えとして、掘削跡地を良質な湿地環境を創出するなどの提案をし施工するなど自然環境に対する創意工夫が見られた。 ・安全管理としては、土運搬において他機関が管理する橋梁等の支障物に対し注意喚起旗の明示を行うことにより、ダンプトラックの接触防止を図り、下請会社等作業員に対し周知徹底を図るなど対策を講じた。さらに茨城県の建設業労働災害防止協会より講師を招き、組織的な安全管理に取り組んだ。		
表彰理由 【技術者】	・本工事は既設の高水護岸上に緩傾斜盛土を実施するものであるが、本推薦人は、既設護岸の空洞化調査を実施した結果、空洞化部は確認されなかったが、ヘアークラックなどが確認されたことから盛土の将来的な安定性評価として、既設護岸の空洞化調査結果を基に多角的に確認し、円弧すべりによる堤体安定検討を行うなどの技術的な取り組みが顕著であった。 ・RI計器を用いて締固め管理を行ったが、本工事にて使用した土砂は河道内より掘削した土砂であり、土質的な性状はバラツキが多いものであったが、他の指標を照らし合わせることで締固め管理の妥当性を確認しながら施工し品質確保に努めた。 ・他工事と供用した工事用道路(L=8km)の不陸整正および散水など適切に維持管理し、関連工事業者との連携を密に取り関連工事を含め苦情等なく工期限内に完成させることができた。		

完成又は施工状況写真



渡河橋への接触防止対策



土取り場の湿地環境創出

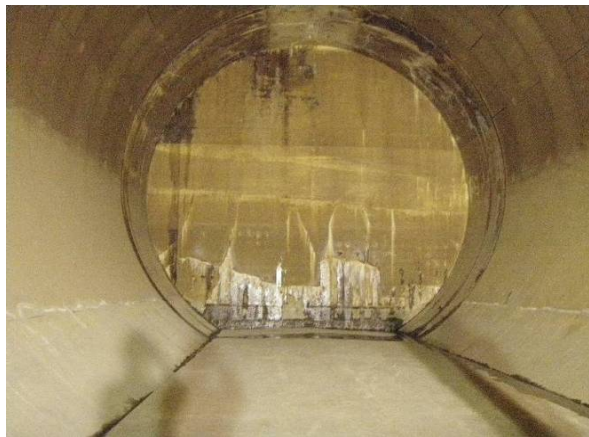
ふりがな 業者名	おくむらぐみ 株式会社奥村組 東京支店		
ふりがな 技術者名	こくぶん としろう 國分 俊郎	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H21がいかくほうすいろうどしゃてつきょこうじ H21外郭放水路土砂撤去工事		
工 期	(自) 平成21年11月14日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、首都圏外郭放水路のトンネル内に堆積した土砂の撤去を行う工事である。 トンネル土砂撤去約4,000m ³ 、立坑土砂撤去約150m ³ 、運搬工1式、計測工1式 土砂仮置場造成工1式、トンネル修繕工1式		
表彰理由 【工事】	・本工事は、内径約10m、延長6.3kmのトンネル内の土砂を撤去するものである。狭隘な空間での作業となるが、堆積土砂量に応じた作業機械を適切に配置し安全な作業を行った。また、一部区間では1.2kmの行き止まり区間での作業であったが、往復の作業機械の通行を適切に管理し全作業を行った。 ・土砂の搬出作業は高さ70mの立坑での作業となり、荷揚げ作業を行うクレーンからはトンネル内部が分からない状況であったが、指示者を適切に配置し安全な作業を行った。また、上下作業による危険を防止するために立坑上部と下部の連絡体制を確実に行った。 ・土砂の運搬に関し、含水比の非常に高い土砂の運搬であったが、公道に出る際に車両に付いた土砂を高圧洗浄する等の対策を行い土砂の飛散防止に努めた。 ・トンネル内の堆積土砂量が当初想定の1.6倍であったにもかかわらず適切な工程管理を行い、工期を遅延無く終了させた。		
表彰理由 【技術者】	・狭隘なトンネル内の作業工程を減らすため、土砂撤去に使用したホイールローダーをトンネル内の土砂運搬に用い、土砂の積み替え回数を減らす事により効率的で安全な作業手順を確立するなど、工事現場内のマネジメントを的確に行った。 ・トンネル内からベッセルでつり上げた土砂を運搬車に積み替える際に、専用の架台を製作・設置することにより、作業員を不要とするなどの対策を行い、安全に工事が行えるよう配慮した。 ・複数箇所の作業を同時に行ったが、見回り等を適切に行うと共に、作業員への指導、指示を的確に行い、堆積土砂量が増加したにも係わらず無事故で工期内に工事を完成させた。 ・上記のような作業を行うに当たり、監督職員に対する説明、報告等の資料が的確であり、諸問題に対する処理も迅速であった。		

完成又は施工状況写真

(土砂撤去状況)



(土砂撤去後)



ふりがな 業者名	じょうようけんせつ 常陽建設株式会社		
ふりがな 技術者名	はまの まさし 濱野 雅司	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H19きそねかりゅうちくていこうじ H19木曽根下流築堤工事		
工 期	(自) 平成20年9月17日 (至) 平成21年6月15日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、中川右岸21.4k~23.2kの埼玉県八潮市二丁目地先において、弱小堤部の改修を目的として、既設堤防位置から高水敷側へ前出した位置に新堤防を構築し流下能力の向上を図るものである。		
表彰理由 【工事】	・本工事では、築堤に使用した土砂は4種類(受入土・混合土・採取土・置換土)あり、事前に試験盛土を実施することで各盛土材の最適な盛土施工方法(締固め機種・締固め厚・締固め回数)を計画した。締固め管理はRI計器にて行い良好な品質管理に努めた。 ・排水構造物工においては、地下水位の影響等により常時の水替えやオープン掘削不能になるなど不測の事態を生じたが、速やかに現地調査、工法検討及び設計協議を行い、不測の事態に適切に対処し工事を完成させた。 ・施工期間中は、「騒音・振動測定器」を設置し、常時測定しながら騒音及び振動をデジタル表示させるとともに規制値を超えると回転灯が動作し作業員に警告を行った。これにより騒音・振動を抑制することができ、トラブルもなく工事を終えることが出来た。 ・工事途中で追加された、新規工種についても迅速に計画を立て、作業人員や機械の手配をスムーズに行い、施工も適切に行った。		
表彰理由 【技術者】	・本工事は数量の増工や新規工種の追加などが多くあったが、現地照査や施工計画の策定、全体計画の見直しを迅速に行い、下請業者との調整、材料の調達等を的確に行い、無事故にて工事を完了することができた。 ・地域とのコミュニケーションを図ることを目的として、「現場ホームページ」の開設、「工事情報の回覧板」の近隣住民への配布、イルミネーションを設置(12月)を行い、公共工事への理解を高め、苦情等が無く工事を終えることができた。 ・工事途中で追加された新堀地区では、木曽根下流地区を稼働しながらの現地調査や関係機関(占有者・用地地権者・前年度施工業者等)との調整を行い、早期着手をすることができた。また、二次製品の使用や工程管理を密にし日々のフォローアップを行うなど工期短縮に努めた。 ・工事用道路(敷砂利20cm)を築堤法尻部に設置したが、降雨や高い地下水位のため軟弱化したため、道路わきにトレンチ排水路を設け良好な工事用道路を確保し、現場内の安全を図った。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ふるごおりけんせつ 古郡建設株式会社		
ふりがな 技術者名	たかはし あきお 高橋 昭夫	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H19ひらかたしんでんちくいていぼうせいびこうじ H19平方新田地区堤防整備工事		
工 期	(自) 平成19年10月16日 (至) 平成21年5月30日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、首都圏氾濫堤防強化対策の一環として、堤防の街側の拡幅盛土と、堤防の拡幅に伴う農業用水路及び市道の付替を行う工事である。 主な工事内容: 築堤盛土: L=549m (62,200m ³)、基盤盛土 L=1006m (46,600m ³)、付替道路工 W=5.5m L=954m 付替用水路工 W=2.5m L=728m		
表彰理由 【工事】	本工事は、堤防川裏の断面拡大盛土及び、断面拡大盛土に伴い付替が必要となる農業用水路及び市道の整備を行う工事である。 ・付替用水路の施工にあたっては、設計変更により、当初設計におけるプレキャストの大型フリーフォームで施工する水路に、現場打ちコンクリートの構造物が大幅に追加となった。しかし、農業用水路が取水を始めるまでに水路を完成しなければならない。このため、鉄筋、型枠、コンクリート打設を班体制にし、各班に遊びが出ないように調整を行い工程の短縮を図った。 ・付替用水路の施工基盤が軟弱であったため、地盤強度をサウンディング試験で自主的に追加調査し、置換工法の置換厚の変更を提案し、品質向上に努めた。 ・築堤盛土の施工にあたっては、赤外線水分計を用いて、盛土材の含水比を計測し、事前に設定した締固めに適した含水比であるかを確認してから施工を行うことにより、品質確保に努めた。 ・築堤盛土の施工にあたっては、設計に無かった、坂路を設置し、一般交通と土運搬のダンプトラックの分離し安全確保を図った。		
表彰理由 【技術者】	・付替用水路工の実施にあたっては、作業内容毎に班体制を組み、工程の短縮を図った。 ・付替用水路の施工にあたっては、用水路の施工基盤が軟弱であったため、地盤強度をサウンディング試験で自主的に追加調査し、置換工法の置換厚の変更を提案し、品質向上に努めた。 ・隣接する農地の所有者や自治会等と密接なコミュニケーションをとり、小さな要望や不具合に迅速に対応した。これにより苦情も出なかった。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かわむらけんせつ 川村建設株式会社		
ふりがな 技術者名	うえだ まなぶ 上田 学	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H20ふかいしんでんちくていぼうせいびこうじ H20深井新田地区堤防整備工事		
工 期	(自) 平成21年3月31日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、首都圏氾濫堤防強化対策の一環として、堤防の街側の拡幅盛土を行う工事である。また、盛土材料は河道掘削により確保した。主な工事内容:築堤盛土L=1006m(127,600m ³)、河道掘削、坂路2箇所		
表彰理由 【工事】	本工事においては、約14万m³という莫大な量の土砂を約4ヶ月で掘削・運搬・盛土を行った。 ・盛土にあたっては、水面下から掘削したばっ気が必要なも土砂や、砂質土、粘性土等土質や性状が異なる土砂を使用した。ばっ気が必要な土砂については、土質毎に仮置き場所を振り分け、適切な締固め管理ができるよう品質確保につとめた。 ・50,000m²と言う広い範囲の張芝があったが、半ロールの芝を使用し、張芝の施工時間を短縮し工程管理を行った。		
表彰理由 【技術者】	・本工事は、盛土材を河道掘削により確保したが、土砂運搬にあたり、住宅が建て込んでいる一般道を通行しなければならないことから、通行する際には、近隣住民や自治会とのコミュニケーションを密にとり、一部に通学路があったことから、通学時間帯にダンプを通行させないことはもちろん、警備員を通学時間から配置し、地域の方々から感謝されるほどの対応を行った。 ・近隣への騒音・振動を低減されるため、工事坂路に使用した敷き鉄板を重ねた段差に常温アスファルト合材を使用することにより振動を小さくした。 ・工事用坂路は、6つの工事で使用されていたため、他工事との調整も積極的に行った。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	おがわこうぎょう 小川工業株式会社		
ふりがな 技術者名	まきしま たくひろ 巻島 卓弘	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H20きづうちくいていこうじ H20木津内築堤工事		
工 期	(自) 平成21年2月26日 (至) 平成22年3月12日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、首都圏氾濫堤防強化事業区域として位置づけられている箇所であり、断面拡大による堤防強化として川表の緩傾斜化を先行して実施するものである。施工延長L=520m、築堤盛土27,200m ³ 、張芝19,010m ² 、工事用道路工一式、仮設工一式		
表彰理由 【工事】	・本工事は、築堤延長約520mの内、約200m程度に軟弱地盤を有する為、設計・施工技術連絡会議にて軟弱地盤検討を行う対象工事であった。当工事では前述の会議にて決定した軟弱地盤に対する盛土施工について、緩速施工(10cm/日)を遵守し、併せて動態観測を行うなど迅速に対応し、工期内に安全に施工をした。 ・施工管理としては、盛土施工箇所における地山からの排水を効率的に行う為に、法尻部に有孔管を敷設するなど盛土の施工性を確保した。 ・安全管理としては、今回工事では重機が多く投入され、作業的に錯綜することが事前に予測されたことから、バックセンサー付のBHやBDを導入し重機接触事故を防止した。 ・地域貢献としては、クリーン作戦への参加や、地元小学校へ工事などで発生した伐採木をリサイクルした肥料を配付するなど地域とのコミュニケーションを組織的に行った。		
表彰理由 【技術者】	本推薦人は、江戸川上流支部安全協議会の幹事を務め、積極的な取り組みにより本支部の安全管理に多大なる貢献を呈した。また、当方より情報提供として周知した事故及び盗難についての対応を早期に実施し、他の工事に対し模範となるべく取り組んだ。 盛土の施工管理では、段切り施工をいくつかのステップで行うことにより、段切り状態における放置期間を短期とすることにより地山の風化の影響を最小限に留めるなどの技術的な創意工夫を行った。		

完成又は施工状況写真



重機の油圧ポンプ盗難防止対策



地元小学校へリサイクル肥料配付

ふりがな 業者名	まつうらけんせつ 松浦建設株式会社		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	H21えどがわじょうりゅうかせんいじ(そのいち)こうじ H21江戸川上流河川維持(その1)工事		
工 期	(自) 平成21年4月1日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、江戸川上流出張所管内における河川維持を実施するものである。(江戸川右54.8k～利根川右122.0k)(江戸川左47.5k～利根川右121.0k) 河川維持工 一式、除草工 一式、堤防養生工 一式、刈草処分工 一式、植栽維持工 一式		
表彰理由 【工事】	・平成21年度末に発生した水質事故の対応など、緊急指示に対する対応が速やかであり主体的な取り組みが見られ、会社としての人員支援体制が整っており、組織的な取り組みが顕著であった。 ・工事着手前に近隣住民へ工事説明を行い、周知徹底を図るなどし工事の円滑化に努めた。 ・安全管理としては、除草作業において道路脇や構造物周辺などの支障物周りの除草を肩掛けにて先行して行うなど接触事故防止に努め自社職員に対し教育・指導を行い無事故で工事を完成させた。 ・地域貢献としては、ゴミの点在する箇所について自主的に散在収集を実施した。また、夏期においては中之島公園にて一般の方も利用できる休憩所や広報看板を設けるなど地域とのコミュニケーションを図った。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		

完成又は施工状況写真



周辺住民への周知



除草機械の安全講習会



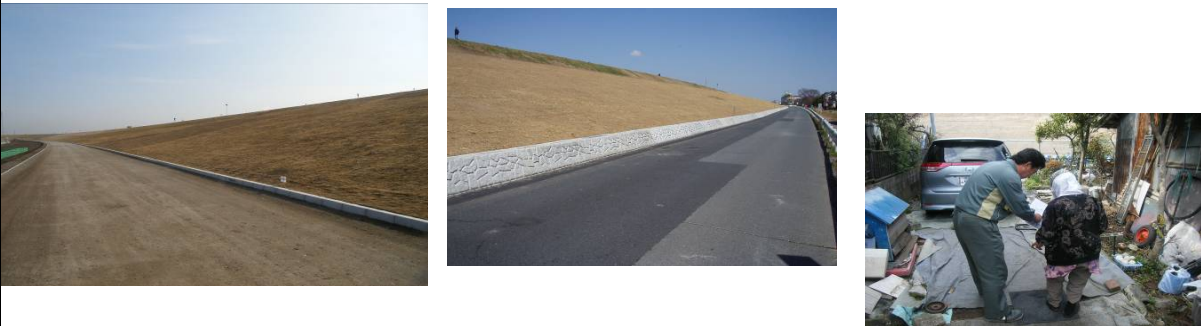
支障物周辺の先行除草



水質事故対応



中之島公園内トイレの点検

ふりがな 業者名	ふじこう 株式会社富士工		
ふりがな 技術者名	かたの しげお 片野 重雄	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H21さかえちようにしよんちようめちくいていぼうせいびこうじ H21栄町西四丁目地区堤防整備工事		
工 期	(自) 平成21年11月6日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、堤防強化対策として川表の緩傾斜化及び川裏ドレーン工、堤防天端拡幅に加え緊急用河川敷道路の整備を実施するものである。 築堤盛土工12,800m³、張芝15,170m²、川裏ドレーン工452m、堤防天端舗装工1,550m²、緊急用河川敷道路工1,530m³、仮設工一式		
表彰理由 【工事】	本工事現場は、4工事が隣接(上下流で別途堤防整備工事、前面高水敷では護岸工事及び浚渫土砂置き場で使用)しており、他工事の搬入出路の確保も必要なことから、施工ヤードが確保できない狭隘な施工区域となっている。 ・このため、施工時には仮設坂路の設置や土砂の仮置きなどは工事施工区域内で度重なる段取り換えを行うなど限られたスペースで工夫しつつ安全に工事を実施した。また、他工事との施工調整など積極的に実施し、他工事の工程に遅れが生じないように努力すると共に適切な工程管理を実施し工期内に工事を完成させた。 ・川裏のドレーン工施工に際しては、近接する住宅への騒音・振動に対し施工機械の小型化など施工方法に配慮しつつ工事を実施し、振動・騒音による苦情もなく工事を完成させた。また、定期的な工事進捗情報を個別配布し、その中で地元から寄せられた水路の土砂撤去や清掃活動などを実施し、地元から高い評価を得た。 ・工事全般を通じて丁寧に施工を行い、品質・出来形共に良好に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	・本推薦人は、最も施工条件の厳しい当該工事において、当該工事区域内での施工手順や工程管理を詳細に検討するとともに、関連工事との施工調整や工程調整に当たっては他工事の工程にも遅れが生じないように積極的に調整を行った。 ・他工事と共用した工事用道路の不陸整正及び散水など適切に維持管理し、関連工事業者との連携を密に取り関連工事を含め苦情等なく工期内に完成させた。 ・既設護岸上の盛土に関しては、仮設時には土木シートとクッション砂により護岸の損傷を防止し、盛土時には小型(7t)ブルで2層に亘り保護盛土を先行施工するなどきめ細かな施工を実施した。 ・完成後の維持管理を見据え、端部の雨水による洗掘対策(植生ネットによる被覆・植生土のうによる仮押さえ)や転圧により張り芝の活着を図るなど様々な工夫を行い、工事完成後も良好な状態を確保できている。		
完成又は施工状況写真			
			
周辺住民への施工状況説明			

ふりがな 業者名	なぐらけんせつ 名倉建設株式会社		
ふりがな 技術者名	みやうち ふじお 宮内 富士夫	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H21さかえちようにしさんちようめちくいていぼうせいびこうじ H21栄町西三丁目地区堤防整備工事		
工 期	(自) 平成21年10月27日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、堤防強化対策として川表の緩傾斜化及び川裏ドレーン工、堤防天端拡幅に加え緊急用河川敷道路の整備を実施するものである。 築堤盛土工14,400m ³ 、張芝22,440m ² 、川裏ドレーン工285m、堤防天端舗装工3,150m ² 、緊急用河川敷道路工3,040m ³ 、仮設工一式		
表彰理由 【工事】	・本工事現場は、4工事が集中(下流で別途堤防整備工事、高水敷では護岸工事及び浚渫土砂置き場で使用)しており、工事の搬入出路が限られている(1箇所)ことから、他工事との調整を要する狭隘な施工区域となっている。 ・当該工事において4社分の共有進入路を確保するため、他工事の着手前に仮設坂路、工事用道路の設置を行う必要があった。当初予定した土取場からの土砂の確保に支障が生じたが、請負者からの提案により近隣高水敷から土砂の確保を行い、当初工程から遅れることなく工事用道路を整備することができた。 ・川裏ドレーン工の施工にあたり、近接する住宅への振動・騒音に対し施工機械の小型化など施工方法に配慮した工事を実施し、振動・騒音による苦情もなく工事を完成させた。 ・工事全般を通じて丁寧な施工を行い、品質・出来形共に良好に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	・盛土に際しては、盛土材である掘削土についてコーン指数、含水量の測定を日々行い、材料の品質確認を実施した。締め固め管理については、試験盛土を実施し転圧機種・転圧回数を確認を行ったうえで、適正な締め固め管理を実施した。また、降雨後や小雨時にはRI計器によりリアルタイムでの締め固め管理を行い、良好な品質確保に努めた。 ・安全対策については、リスクアセスメントの手法を取り入れ、安全管理の徹底を図るなど安全管理への取り組みが顕著であった。 ・過積載対策にも積極的に取り組み、碎石や割栗石などの搬入資材も過積載を認めないなど工事期間中、過積載の排除に徹底して取り組んだ。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	さかもとけんせつ 坂本建設株式会社		
ふりがな 技術者名	ふじもとかずひろ 藤本 和裕	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H20どうばさわさぼうえんていこうじ H20堂場沢砂防堰堤工事		
工 期	(自) 平成20年5月1日 (至) 平成21年7月27日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
工事概要	本工事は、桐生市内の山田川支川の土石流危険渓流の平石沢(堂場沢)に施工した砂防堰堤工事である。主な工事としては、砂防堰堤工1式、法面对策工1式、ボックスカルバート工1式、舗装工1式である。		
表彰理由 【工事】	堰堤計画箇所下流より、4軒の民家が生活用水を取水しており、工事に伴い取水場所を上流部に付けかえ毎日取水状況の点検を実施した。また、仮設道路を流れた雨水により、下流部の民家が浸水してしまう可能性があったため、緊急時に備え土のうを準備するなど、渓流取水者や工事箇所下流住民と良好なコミュニケーションの確保に努めた。新規工種の追加があったが、工期を短縮を図った施工は高く評価出来る。堰堤本体工事においては、環境にも配慮した電動クレーンを使用し、安全対策では、左岸側法面对策未実施箇所からの落石防護用に、ガードレール前面に古畳を使用し、砂防堰堤施工箇所への落石防止とガードレールの損傷を防ぐなど、創意と工夫をもって望んだ。地元住民等からの苦情もなく良好な施工環境の確保に努め、良質かつ無事故で工事を完成させたことは、他の模範となる。		
表彰理由 【技術者】	工事実施にあたって、4軒の民家の生活用水取水場所を上流部に付けかえたため毎日取水状況を点検、また下流部の民家が出水時に浸水しないよう、緊急用の土のうを準備するとともに、地元との緊急時の連絡体制を確立するなど、地元対策は万全であった。新工種の追加があったが、工期短縮により施工した。安全対策では、左岸側法面对策未実施箇所からの落石防護用に、ガードレール前面に古畳を使用するなど、創意と工夫をもって望んだ。工事期間中での打ち合わせにおいても事前に問題点の提起があり、また良質な工事目的物を完成させるために、品質確保への取り組みも怠らなかった。苦情もなく良好な施工に努め、良質かつ無事故で工事を完成させたことは、他の模範となる。		

完成又は施工状況写真



完成した堂場沢砂防堰堤



付け替え道路の法面对策工

ふりがな 業者名	いしかわけんせつ 石川建設株式会社		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	H20ふなつがわこうずいしきせいびこうじ H20船津川高水敷整備工事		
工 期	(自) 平成21年1月29日 (至) 平成21年6月30日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
工事概要	本工事は、2009佐野 第58回利根川水系連合水防演習会場となる渡良瀬川の高水敷等の基盤整備を行うものである。主な工事として除草工、河川土工、排水工、撤去工、雑工、仮設工が各1式である。		
表彰理由 【工事】	第58回利根川水系連合水防演習には皇太子殿下のご臨席があり、会場整備等の準備に当たっては、宮内庁をはじめ多くの関係機関との調整が必要であった。 本工事では関係機関との打合せに基づく発注者からの指示等に対し、関係業者と十分調整を行い、正確且つ、迅速に工事を進捗させ関係機関からのタイトな要望に的確に応えた。 施工に当たっては、水防演習を成功させるための支援体制を組むなど会社全体で大きなバックアップを行った。 また、坂路の法面シートの施工に当たり「防草ワッシャー工法」の新技术を採用し品質確保に努めた。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	わたなべけんせつ 渡辺建設株式会社		
ふりがな 技術者名	いしど かずひろ 石戸 一博	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	ねもとごがんさいがいふっきゅうこうじ 根本護岸災害復旧工事		
工 期	(自) 平成21年3月19日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	低水護岸延長410m(大型連節ブロック張6,108m ² 、節ブロック張435m ² 、根固めブロック(2t型)726個)、仮設工1式		
表彰理由 【工事】	現場内へのブロック搬入時期、仮置き位置、施工体制(3班施工)の施工段取り等を工夫することにより当初予定の日施量が工約100m²から300m²以上に向上し、当初予定45日を15日に短縮し、工期短縮を図った。 また、地元集落内の道路を根固めブロック等の資材搬入路として使用したが、地元へのアンケート調査の実施、地元自治会会合への参加、地元行事のどんと焼きに工事作業ヤードの提供、照明装置・水中ポンプの貸出し、当日の参加協力等、地元対策を積極的に行い、トラブルなく工事を完成させた。 さらに工期中に他で頻発していた工事資材等の盗難に対して、重機への盗難防止ステッカーの添付、敷鉄板の盗難防止として鉄板ガタキ防止製品ルックプレート(NETIS)の使用、現場内の仮設電気線の盗難防止装置(回転灯、警報)設置など現場内の盗難防止を工夫し積極的に取り組み盗難被害を防いだ。		
表彰理由 【技術者】	工事を施工するにあたり積極的に創意工夫、提案をし、工事の品質向上等に努めた。実施した内容は以下の通りである。護岸工の吸出し防止シート施工時に重ね幅10cm以上を容易に確認できるように、シートの印字を特注でシート端部とすることにより(通常はシート中央に印字)重ね幅の目印とし、敷設効率向上、適切な施工管理を図った。 大型連節ブロック・根固めブロックの現場内の仮置き時に、地元農家で処分に困っていたビニルハウス残シートを無償で引き取りブロックの下に敷き(当初はブルーシート使用予定)、凍土付着防止を図り、材料の品質保持を図った。 また、不可視部分の立会数を減らし、残りは請負業者の写真管理とする、品質管理・出来形管理の様式の工夫等工事書類縮減の提案を積極的に行った。		

完成又は施工状況写真

完成



施工時



ふりがな 業者名	なるしまけんせつ 成島建設株式会社		
ふりがな 技術者名	ほんだ のりお 本多 則夫	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	ひばしほかいちちくていぼうきょうかたいさくこうじ 樋橋外1地区堤防強化対策工事		
工 期	(自) 平成21年3月27日 (至) 平成22年3月19日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、小貝川右岸42km付近の茨城県下妻市樋橋地区と小貝川左岸60.4kmの茨城県筑西市茂田地区において堤防の川裏側にドレーン及び堤脚水路を設置し、洪水時に堤体に浸透した河川水及び降雨水をドレーン部にて集水し、これを堤脚水路にて流末に導き、堤防裏のり尻近傍の堤体及び基礎地盤の局所動水勾配を小さくすることにより、堤体の安定を図る工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、資材搬入において当初堤防天端からの計画していたが天端の幅員が3m程度と狭小のため転落防止を考慮し、若干効率の悪い法尻の市道より資材搬入の変更を提案、効率の悪さは小形の車両を多数投入することでカバーした。また、埋め戻しの際は、天端の損傷を防ぐため、マグネット式バックホウにより敷き鉄板を布設、安全管理に寄与した。さらに、工程管理については、当工事が樋橋及び茂田の2箇所にある工事であり、当初樋橋地区からの施工を計画していたが、茂田地区との併用工事により、7日程度工期短縮を行った。 なお、本工事は、「施工プロセスチェックを通じた検査」の試行工事であり、当業者は既済検査の回数増や聞き取り調査にも積極的に協力し、試行工事としての意義を全うした。		
表彰理由 【技術者】	本工事は道路横断箇所の水路等においては、現場打ちから二次製品のコンクリートを使用することを提案し、7日程度工期短縮した。 また、施工箇所が下妻市樋橋地区と筑西市茂田地区と2箇所あり移動距離が20km程度あるため、監理技術者としての責任を果たすため、会社と体制強化を図りながら、双方において十分な安全管理、工程管理を行った。 また、各現場において工事概要の説明台を用意し、散歩の人、地域の方々にわかりやすい説明を行うとともに、各地区の自治会長とコミュニケーションを図り地域との協力を積極的に行うことで、円滑に工事を進めることができた。 さらに、「施工プロセスチェックを通じた検査」の試行工事であることを十分理解し、当試行の効果の確認についても積極的に協力した。		

完成又は施工状況写真

完成

施工中



ふりがな 業者名	こぐすりけんせつ 株式会社小葉建設		
ふりがな 技術者名	ひらいし いさむ 平石 勇	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	ひらぬまちくいていこうじ 平沼築堤工事		
工 期	(自) 平成21年9月21日 (至) 平成22年3月26日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は計画堤防高・断面不足箇所の堤防嵩上げ及び拡幅工事である。 築堤盛土 13,530m ³ 、法面整形 9,750m ² 、植生工(野芝・ワラ芝) 10,010m ² 、 アスファルト舗装 3,280m ² 、光ケーブル配管 727m		
表彰理由 【工事】	今回工事は施工延長608mの築堤工事であるが、工事箇所は約1km離れた2箇所(平沼地区208m、杉下地区400m)に別れており、特に平沼地区は堤防裏に民家が建並び、高水敷の幅も狭いという厳しい条件での施工であったが、境界付近に防塵ネットを設置し住民への配慮しながら盛土作業に合わせた効率的な土運搬を行った結果、苦情等もなく工程も遅れることなく完成した。 また、築堤材料となる公共残土は複数のストックヤードからの運搬となったが、それぞれ関係する施工業者間の調整も確実に実施し、滞りなく効率良い材料搬入により、工期前に無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	工事区域となる高水敷は昔人が生活した名残りで、地区が管理する古いお堂や個人所有の石碑等があり、移転の必要があったのだが、これを聞いた平石氏は自ら積極的に行動し、お堂は和尚を頼み移転法要を行い堤内地へ移転し、山神・雷神の石碑については神主により祈祷しそれぞれの所有者宅へ移転させており、地元からも感謝されている。 また、工事の安全対策として、自ら事前に土運搬ルートを下見し交通事故等危険箇所のヒヤリマップを写真入りで作成してダンプ運転手らの安全教育に使用したり、現場で発生した伐採竹を利用し製作した人形を使い重機との接触事故再現や救助訓練を実施するなど、多くの創意工夫により工事に取り組み、安全かつ品質の高い工事目的物の築造を行った。		

完成又は施工状況写真

上流工区



下流工区



ふりがな 業者名	ふどう てとら 株式会社不動テトラ 東京本店		
ふりがな 技術者名	ごとう しげのぶ 後藤 重信	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H20 くずかわすいもん しんせつこうじ H20葛川水門新設工事		
工 期	(自) 平成21年1月22日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、越辺川改修計画における入間川、越辺川等緊急対策事業の一環として越辺川、高麗川、葛川の三川合流部において越辺川及び高麗川から葛川への逆流を防止し外水による浸水被害を防ぐことを目的として実施した。 工事は、水門幅11.35m×高さ3.4m×2連の水門新設工事で、水門本体内工1式、川表護床工1式、川裏護床工・根固工1式、管理橋上部工1式、河川土工1式、法覆護岸工1式等の施工を行ったものである。		
表彰理由 【工事】	施工にあたっては、積極的にコンクリートの施工に関する技術的提案及び工程管理・安全管理に関する創意工夫を行うとともに、ネットワークによるクリティカルパスを常に確認し適切な工程管理及び安全管理のもと良好な施工を行い品質、出来形を確保し工事を完成させた。 特に本体コンクリートにおいてはパイプレーターの挿入位置・深さ等を明示した締め固め管理ゲージを作成して入念な打設を行うとともにコンクリート分離低減材等を使用したクラック防止対策及び保湿・断熱効果の高い材料であるアルミウレタンシートを養生マットに使用し、さらに構造物全体をシートで覆う保護養生等適切な養生を行いコンクリートの品質向上に努めた。 また、ゲート設備工事との工程の調整及び現場見学会の開催や歩行者通路の整備等の周辺環境への配慮を行い地域とのコミュニケーションを積極的に行い施工を行った。		
表彰理由 【技術者】	施工において、後藤氏は監理技術者として、施工にあたり積極的に技術的提案及び創意工夫を行い、適切な工程管理を行うとともに安全管理に積極的に取り組み良好な施工を行った。また、施工上の技術的課題へ監理技術者として適切な対応、技術的判断を行った。 ①コンクリート打設ではひび割れ温度解析をコンクリートの打設計画のロット割りに活用し、打設回数を減らすことにより工程の短縮を図った。 ②コンクリート打設時に入念な打設を行うとともにコンクリート分離低減材等を使用したクラック防止対策及び保湿・断熱効果の高い材料であるアルミウレタンシートを養生マットに使用し、さらに構造物全体をシートで覆う保護養生を行う等養生方法にも積極的に技術的提案を行い品質、出来形を確保した。 ③現場見学会の開催や周辺環境への配慮を行い地域とのコミュニケーションを積極的に図り工事を完成させた。		
完成又は施工状況写真 完成(H22.03.25)			
			

ふりがな 業者名	さえきこうむてん 株式会社佐伯工務店		
ふりがな 技術者名	うぶかた たつろう 幼方 達郎	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H21いるまがわ にしや ちくていこうじ H21入間川西谷築堤工事		
工 期	(自) 平成21年 8月29日 (至) 平成22年 3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、入間川越辺川等緊急対策事業の一環として、入間川左岸(埼玉県比企郡川島町曲師地先)に延長L=209m(摺付区間含む)、盛土量20,500m ³ の築堤を行った。		
表彰理由 【工事】	施工にあたっては、以下のように常に創意工夫及び提案を持って工事を進めるとともに、安全管理、工程管理の徹底を図り、出来形、出来ばえ、品質面にも優れ、良好な施工であった。本請負者は新技術を積極的に用いており、本工事においても盛土の品質管理(現場密度)に「ローラの軌道管理による面的な品質管理技術(TS-GPS)」を請負者が提案し実施した。現状の品質管理では砂置換法等により1,000m³に1回(または築堤延長20mに3回)の割合で点で管理し、また測定結果についても時間を要していたが、TS-GPSでは当日に面的に盛土全体の締め固め状況が把握できるため、築堤の締め固めの品質向上を図ることが出来た。工程管理・安全管理に関し、当初工程では築堤材料混合処理機を1台で実施し、その土を盛土に用いるため法面整形及び植生工などの工種と同時施工となる工程のため、機械施工と人力作業がラップする恐れがあった。そのため、当業者は築堤材料混合処理機を2台稼働することによりラップ作業の防止、かつ築堤土のストックによる安定した工程が図られた。また、重機の接触事故対策として、バックホウ、ブルドーザなどの重機後方に人感センサーを設置するなど安全管理の徹底を図った。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人は、盛土の品質管理(現場密度の測定)に新技術であるTS-GPSを積極的に取り入れ、安定した盛土の品質を確保する事が出来た。また、安全管理・工程管理においても、率先して築堤材料混合処理機の2台施工など、先を見越した工程を組むことにより安全管理及び工程管理について優れた技術力を発揮した。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	はつかりこうぎょう 初雁興業株式会社		
ふりがな 技術者名	さとう ますみ 佐藤 賢己	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H20あらかわにしく いいだしんでん ちくていこうじ H20荒川西区飯田新田築堤工事		
工 期	(自) 平成21年9月5日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、埼玉県さいたま市西区飯田新田地先において、さいたま築堤事業として築堤延長606m、盛土量130, 800m ³ の築堤工事(一次盛土)を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、築堤盛土として130, 800m ³ という多量の土砂を運搬するため、多い時には延べ600台のダンプトラックが現場に入場してきた。現場管理として運搬ルート上の土砂の落下監視及び清掃、タイヤ清掃機の設置などで一般道への土砂の持ち出しを防止するとともに、運搬ルート上の堤防天端道路近くに家屋が多い箇所には道路脇にネットを設置し、ダンプ集中による一般道の混雑防止のためにダンプを分散させて運搬などを行い、沿道の環境の悪化を防いだ。またダンプの運転手には、現場新規入場時に沿道の危険箇所や交通安全対策を周知させた。そのため、交通事故及び沿道住民からの苦情もほとんど無く工事を完了した。盛土の品質に関しては総合評価技術提案であるGPSを用いた締め固め管理方法を実施し、さらに砂置換法により締固め度も確認を行い、品質確保を図った。工程管理では、本工事の主工種である盛土開始を早めるために工事箇所に隣接するゴルフ場と調整を行い進入路を複数確保するなどして準備作業を短期間で実施するとともに、盛土工程を予定どおり進めるために土運搬、敷きならし、締め固め機械を適正に投入し、雨が多い中、遅れることなく、工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	土運搬ルートを事前に十分に現地調査を行い、沿道環境の悪化が予想される箇所においては、タイヤ清掃機の設置やネットの設置を行うなど、事前防止を確実に実施した。また、運搬開始後も、自治会長などを通じて地域住民の意見を聞きながら苦情箇所の対策を講じたり、ダンプ集中による渋滞がおきないように早朝から巡視を行い、沿道環境悪化を最小限にした。築堤に用いる土砂は複数箇所から集めた建設発生土であるため、GPSを用いた締め固め管理は転圧回数管理となるが、盛土の締め固め度が確保されていることを確認するため砂置換法による締固め度を測定するなど盛土の品質確保にも努めた。		
完成又は施工状況写真			
			
完成(下流より上流を望む)		完成	

ふりがな 業者名	けいわーどにつせい 株式会社ケイワールド日清		
ふりがな 技術者名	いしはら てつや 石原 鉄也	職種	現場代理人 兼 監理技術者
ふりがな 工事名	H20あらかわにしく つちやしも ちくていこうじ H20荒川西区土屋下築堤工事		
工 期	(自) 平成21年7月28日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、埼玉県さいたま市西区土屋地先において、さいたま築堤事業として築堤延長245m、盛土量43,000m ³ の築堤工事(一次盛土)を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、情報化施工の試行対象工事であり、盛土締固め管理を「TS・GPSを用いた盛土の締め固め管理要領」により実施する工事であるので、要領に基づき、GPSを用いて適切に締固め管理を行うとともに、品質確保のために、請負者が自主的に締固め度の測定を実施し、品質確保に努めた。また、本工事に近接して他業者が施工する築堤工事があり、本工事で造る工事用道路を利用して土運搬を行うことになっていたため、工事用道路を造るため移設が必要な用水路を適切な工程管理により速やかに移設し、他工事に遅れが生じないよう工事用道路を完成させた。また、工事全般にわたって工程に遅れがないように土運搬、盛土機械を適正に行い、余裕をもって工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	盛土材が、複数箇所から集めた建設発生土であるので、事前に土質の確認をし、締め固め回数で管理するGPSの締固め管理だけでなく、締固め度の測定を行い品質確保を行うなど、盛土の品質確保の向上を図った。また、近接の他工事と工事用道路を共用する施工であったが、他工事に遅れが生じないように、準備期間中から工程表を作成し近接他工事の代理人、監督職員の調整を図りながら、工程管理を適切に実施した。		

完成又は施工状況写真



完成(下流より上流を望む)



完成(上流より下流を望む)

ふりがな 業者名	かわむらけんせつ 川村建設株式会社		
ふりがな 技術者名	うめざわ やすひろ 梅澤 康弘	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	とだこうえんちくかんけいしやていぼうこうじ 戸田公園地区緩傾斜堤防工事		
工 期	(自) 平成21年3月10日 (至) 平成22年3月26日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は戸田市戸田公園地先において緩傾斜堤防の整備を行うものである。(河川土工 1 式、護岸基礎工 1 式、法覆護岸工 1 式、坂路工 1 式、階段工 1 式、排水工 1 式、構造物撤去工 1 式、仮設工 1 式)		
表彰理由 【工事】	本工事は、戸田市占用のグラウンドが近接しており河川利用者が多い箇所での工事であるとともに隣接工事も複数あり工程管理・安全対策に特段の配慮が要求されるものであった。 (1) 施工全般 施工管理面での姿勢・意識が充実しており、それが工程と出来形に反映され良好な施工がなされた。特に工事品質確保について極めて優秀な管理がされた。また、現場見学会を開催し地域や河川利用者とのコミュニケーションを積極的に実施した。さらに施工上の工夫や配慮などにも積極的に取り組み良好に工事を実施した。 (2) 安全対策 緊急用河川敷道路の安全通行確保のための保安施設や看板設置、現場内の整理・整頓が適切であった。また、現場の見やすいところに標語(安全スローガン)を表示するなど、安全への意識が高かった。		
表彰理由 【技術者】	本工事は戸田市の占用グラウンドが近接して河川利用者が多い箇所での工事であるとともに隣接工事や近接工事もあり工程管理・安全対策に特段の配慮が要求されるものであった。このような状況のなかで、梅澤 康弘は現場代理人として積極的な工程管理を行うとともに現場内の作業環境の向上や品質管理を適切に実施した。さらに隣接工事や近接工事との調整を積極的に実施し工事を完成させた。 ① 工事着手前から当該工事を工程管理する上での問題点を見極め、発注者に提案するなど工期全般にわたり優秀な工程管理を実施された。 ② 設計変更審査会では、発注者より示された内容について問題点を見極め解決策を提案するなど積極的に取り組まれた。 ③ 現場内の土砂運搬にキャリアダンプを用いるなど現場で使用する建設機械を少なくすることにより作業効率の向上や作業環境の向上を図り良好に工事を完成させた。 ④ 工事契約後に契約となった隣接工事業者や近接工事業者との工事調整全般についてリーダーシップを発揮し取りまとめて戸田地区安全協議会を設立し、地域や河川利用者に配慮した緊急用河川敷道路の安全通行確保のための保安施設や看板設置を設置した。さらに現場見学会を開催などに積極的に取り組んだ。 ⑤ 現場内の整理・整頓が他の工事の模範となるものであった。 ⑥ 現場の見やすいところに標語(安全スローガン)を表示するなど、安全への意識の高さが他工事の模範となるものであった。		

完成又は施工状況写真



写真-1 完成写真



写真-2 施工状況

ふりがな 業者名	まつおけんせつ 松尾建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	まつお つねひろ 松尾 恒博	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	こまつがわこうきかくていぼうじばんかいりょう(H20)こうじ 小松川高規格堤防地盤改良(H20)工事		
工 期	(自) 平成21年3月14日 (至) 平成22年1月20日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は江戸川区小松川地先において高規格堤防整備事業における地盤改良工事を行うものである。主な工事としては表層安定処理工、団結工(深層混合処理)、浅層改良工を施工した。		
表彰理由 【工事】	本工事はマンションが近接する箇所であり、特に地元配慮が必要な工事であった。また、狭い範囲において複数の工事が錯綜する工事箇所でもあった。地元への配慮としては、隣接する工事とともに現場見学会を実施し、企画から開催まで中心的立場であった。また、隣接工事も含めた工事進捗状況などを掲載した案内チラシを、定期的に近隣住民へ配布するなど、地元との良好なコミュニケーションを図った。工事調整においては、他業者と錯綜する現場であり資機材置き場も無い状況であったが、施工順序の調整及び、資機材の配置計画を積極的に行い、円滑に工事を進めた。また、施工期間中は常に清掃が行き届いており周辺道路を汚すこともなく、現場内においても整理整頓がなされており、他工事の模範となる現場であった。		
表彰理由 【技術者】	本工事はマンションが近接する箇所であり、特に地元配慮が必要な工事であった。また、狭い範囲において複数の工事が錯綜する工事箇所でもあった。隣接する工事業者にて発足した連絡協議会の代表として、業者間の調整を積極的に行った。地元住民に対しては連絡窓口となり、現場見学会の運営、司会進行も行っており、参加者からも好評を得た。工事案内チラシの作成も意欲的であり、わかりやすいものを作成した。また、近隣マンションの理事会に出席し、工事進捗状況の報告を行うなど、地元との良好なコミュニケーションを図った。連絡協議会では、工程調整を積極的に行い代表として問題点をまとめ監督員と調整するなど、他工事も含め円滑な工事施工に努めた。		

完成又は施工状況写真



施工状況(深層混合処理)



施工状況(浅層改良工)

ふりがな 業者名	りんかいにっさんけんせつ りんかい日産建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	たけうち ひろき 竹内 博紀	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H20こまおかぼうさいふなつきばしゅうへんせいびこうじ H20駒岡防災船着場周辺整備工事		
工 期	(自) 平成21年3月24日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、横浜市鶴見区駒岡地先において、防災船着き場100mおよび低水護岸134mを施工したものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所は、河川敷道路の利用者が多く、近くにマンションがあり、仮締め切り時の振動、騒音及び施工期間中の粉塵などに注意をはらいながら工事を行わなければいけない箇所であり、そのため、振動対策としてのサイレントパイラーの使用、騒音対策としての発電機の防音壁の設置、粉塵対策としてかごマットに割栗石(再利用)を中詰めする際に散水などを行い、一般住民への配慮を行った。 本工事の施工に当たっては、各種の提案(既設鋼矢板の変位防止方法等)を行い、複数の新技術(パワーブレンダー工法、ポートウォール)を活用し、全体の施工状況を良く把握し多数の下請会社を適切に指導するなど工事全般において良好な施工を行っている。 また、工法変更に対しても、施工体制を迅速に整え、工程管理を適切に行い、安全対策を施して、優れた出来ばえで、無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	工事当たっては、着手前に近隣住民へ工事の説明資料を配付して、周知をはかると共に、地域のイベントにボランティア(町内会のゴミ拾い、魚取りの手伝い、鯉のぼり設置など)として積極的に参加し、工事への理解や地域とのコミュニケーション図り、良好な関係をつくった。 また、工事の実施に当たっては、工事の内容を十分に理解した上で、豊富な経験を生かし、新技術の活用や適切な工法選定等を積極的に行い、施工体制の確保や工程管理の実施、工事の安全確保等について、適切に実施をした。		
完成又は施工状況写真			
			

ふりがな 業者名	ただけんせつ 多田建設株式会社 第三事業本部		
ふりがな 技術者名	うりた よしのぶ 瓜田 義信	職種	現場代理人及び監理技術者
ふりがな 工事名	H21ひらやまばしかりゅうていすいごかんこうじ H21平山橋下流低水護岸工事		
工 期	(自) 平成21年8月22日 (至) 平成22年3月23日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、浅川左岸5.0k付近において堤防強化の河岸侵食対策を目的とし、施工延長174mの低水護岸工事を行うもので、法覆護岸工・根固め工が主要な工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、施工延長174mの環境に配慮した低水護岸工事を行うもので、周辺状況として、日野市の区画整理事業の前面に位置し、民家が密集する地域に隣接していたことから、振動、騒音や安全に対して、地域住民の生活に十分配慮した施工が必要であった。 また、施工箇所は平山床固の直下流部に位置し、水衝部である。そのため、小規模出水による仮締切及び渡河路(運搬道路)流出の懸念があり、渡河路の一部をあらかじめ低くし越流させる等の工夫をし、出水対応を行った。 工事車両通行にあたっての地域住民に対する安全対策や、出水時の安全対策、自然環境への配慮等十分な対策を実施し、工期限内に無事故で優れた出来ばえで工事を完了させたものである。		
表彰理由 【技術者】	工事着手前に、工事のお知らせを、自治会長、近隣住民に配布し、周知徹底をはかると共に、工事終了後にもお知らせを配布し地域住民への配慮を行った。 また、環境団体、漁協等関係団体との事前調整や要望事項に適切に対応し、特に、環境団体の要望事項である工事範囲内の樹木への対応については、日野市と調整し移植先を確保し、移植を行った。 そして、工事の安全管理においては、出水時の危機管理について、万全の体制を期すと共に、工事車両が通行する一般道路では、地域住民の安全に配慮した安全対策等を行い無事故で工事を完成させた。 工程管理においても適切に行い、休日作業がなく、増工にもかかわらず、工期内竣工を達成した。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	なかやまぐみ 株式会社中山組 東京支店		
ふりがな 技術者名	おうみや てっぺい 近江谷 徹平	職種	現場代理人及び監理技術者
ふりがな 工事名	H20たきあいばしもていすいごがんこうじ H20滝合橋下低水護岸工事		
工 期	(自) 平成21年2月28日 (至) 平成21年6月26日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、浅川右岸5.6k付近において堤防強化を目的とし、施工延長167mの低水護岸工及び樋管取付部の施工を行ったもので、法覆護岸工・根固め工が主要な工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、施工延長167mの環境に配慮した低水護岸工及び樋管取付部の施工を行ったもので、周辺状況として、日野市の区画整理事業の前面に位置し、居住地に近接していたことから、振動、騒音に対して、地域住民の生活に十分配慮した施工が必要であった。 また、施工箇所は、水衝部で仮締切が設置困難な箇所であるため、小規模の出水による仮締切流出の懸念があり、出水時の危機管理が必要であった。 工事車両通行にあたっての地域住民に対する安全対策や、出水時の安全対策、自然環境への配慮等十分な対策を実施し、工期内に事故も無く優れた出来ばえで工事を完了させたものである。		
表彰理由 【技術者】	工事着手前に、工事のお知らせを、自治会長、近隣住民に配布し、周知徹底をはかると共に、工事終了後にもお知らせを配布し地域住民への配慮を行った。 また、環境団体、漁協等関係団体との事前調整や要望事項に適切に対応し、特に、環境団体の要望事項である工事範囲内の樹木への対応については、環境を考慮し、現況のままの残すことで対応した。 そして、工事の施工に当たっては、出水時の危機管理について、万全の体制を期すと共に、工事車両が通行する一般道路(兼用道路)から工事ヤードまで、誘導員を配置し、地域住民の安全に配慮した対策を行い、無事故で工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	すばるこうぎょう スバル興業株式会社 多摩営業所		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	たまがわりゅうじょうすいじこうじ H21多摩川下流除草維持工事		
工 期	(自) 平成21年 4月 1日 (至) 平成22年 3月31日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、多摩川河口～多摩川橋梁(東名高速道路橋)間の堤防除草工、堤防養生工及び維持工を行う工事である。 主な工事としては、堤防除草工1式、堤防養生工1式、清掃工1式 である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、左右岸合わせて延長約40km間の堤防除草工を実施するものであるが、沿川では自治体のイベント、住民からの要望等が多くあり、それらに合わせた施工となる様に、工程のフォローアップを積極的におこない工事を完成させた。 また、水質事故や支障物撤去等の緊急時に臨機な対応をおこなわなければならないことが多くあったが、常に緊急的な作業に対応できる体制を整え、緊急的な作業に対し速やかに対応しており、指示内容を迅速にかつ適時・適切に実施した。 清掃工においてもゴミ等が現地からきれいに取り除かれていた。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	わたなべけんせつ 渡辺建設株式会社		
ふりがな 技術者名	いしはら ゆうじ 石原 裕二	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H20おおまえだいじゅうさんとこがためこうこうじ H20大前第十三床固工工事		
工 期	(自) 平成20年10月1日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は、群馬県吾妻郡嬭恋村大字大前地先における利根川水系吾妻川筋の河床の安定と溪岸の侵食を防止するために計画された大前床固群工事である。主な工事としては、床固め工、流路護岸工、堤外水路工等からなる工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事では、隣接して複数の工事が相互に関連する現場条件を有し、かつ工期的な制約が厳しい中、他工事との工程調整等を密に行ってトラブルを未然に防止した。床固め工の施工に際しては、現地発生 of 巨石等を用いた「粗石コンクリート工法」を行う上での技術提案を適正に履行し、目標とするコンクリート縮減率10%以上を達成するほか、CO ₂ の排出抑制にも貢献するなど、出来形・品質ともに良好な施工に努めた。また、地元管理の取水施設に係わる復旧作業等の支援活動や地域行事に参加・協力するなど、日頃から積極的なコミュニケーションを図って地元上好印象を与えた。総合的に優れた施工管理により、自然石(玉石)を用いた外観は全体的な美観が良い。安全管理においては、建設労働災害の防止に向けた現場独自の取り組み(「ヒューマン・エラー軽減対策」)が誠に顕著であり、安全職場実現への対策を有効かつ確実に機能させて無事故・無災害で工事を完成させ、工事全般を通してその施工は特に優秀で、「局長表彰」に十分値するものと判断される。		
表彰理由 【技術者】	現場独自の取り組みとして、全作業員を対象とした人間個々の「熟練度」「知識度」「性格」「健康状態」等の調査を行ってリスト化し、各個人のリスク度を評価した上で、リスク度に応じた安全教育(通常・特別)を実施するとともに、作業中の監視サークル体制(作業員同士がお互いに指導・助言・保護を行う。)を確立する「ヒューマン・エラー軽減対策」(HESS = ヒューマン・エラー・セーブ・システム～略称“ヘス”)を考案した。また、本対策については「第11回 関東地方整備局 砂防関係工事安全施工研究発表会」において研究発表し、「最優秀賞」を受賞するなど、安全衛生管理活動が高く評価され、他の模範となった。さらに、隣接する複数工事と「工事関係者連絡会議」を組織し、その活動に積極的に取り組むなど、リーダーシップを発揮して速やかに問題解決を図り、配置技術者としての能力を最大限発揮したその評価は特に優秀で、「優秀工事技術者」に十分値するものと判断される。		

完成又は施工状況写真



完成(下流左岸より上流を望む)



完成(下流右岸より上流を望む)

ふりがな 業者名	ぬまたどけん 沼田土建株式会社		
ふりがな 技術者名	いのうえ たかお 井上 高男	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	すながわだいさんさぼうえんていかいりょうこうじ 砂川第三砂防堰堤改良工事		
工 期	(自) 平成20年3月22日 (至) 平成21年11月30日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は、片品川左支川の赤城川において、既設砂防堰堤等の改良を行った工事である。主な工事としては、既設砂防堰堤の改良2基と流路の改良を行ったものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所である沼田市根利町は豪雪地帯に指定されており、冬期には気温が－10度以下の日が何週間も続く厳しい条件下での工事であった。冬期の施工では、シートによる仮囲いとジェットヒーター等による養生を行うことで、低い外気との遮断を確実にし温度管理を徹底することで、冬期コンクリートの品質確保を行った。 また、工事が半川締切による施工であるため、大変狭い作業ヤードの中にバックホウ・クレーン等の建設機械、アジデータートラック・ダンプトラック等の資材搬入車両、作業員が複雑に錯綜することから、建設機械と作業員との接触事故の防止を図るため、誘導員を配置しての合図の周知徹底やバックホウの後方センサーを設置するなどの創意工夫がなされていた。 なお、周辺には人家もあり騒音・振動にも配慮するなど、厳しい条件下での工事であったが、無事に事故もなく工期内で良好な出来形・品質を持って工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工箇所は、冬期には気温が－10度以下の日が何週間も続く厳しい条件下での工事であるため、シートによる仮囲いとジェットヒーター等による養生を行い、低い外気との遮断を確実にすると共に温度管理を徹底することで、冬期コンクリートの品質確保に努めていた。また、工事が半川締切による施工であるため、大変狭い作業ヤードの中にバックホウ・クレーン等の建設機械、アジデータートラック・ダンプトラック等の資材搬入車両、作業員が複雑に錯綜することから、建設機械と作業員との接触事故の防止を図るため、誘導員を配置しての合図の周知徹底やバックホウの後方センサーを設置するなどの創意工夫を提案し確実に実施していた。なお、周辺には人家もあり騒音・振動にも配慮するなど、厳しい条件下での工事であると共に、施工箇所が3箇所に分散した現場の限られた施工期間の中、工事技術者の努力により適切な施工体制を執り工事の進捗率を上げ、無事に事故もなく工期内で良好な出来形・品質を持って工事を完成させた。		
完成又は施工状況写真			
完成写真		施工状況写真	
			

ふりがな 業者名	ぬまたどけん 沼田土建株式会社		
ふりがな 技術者名	くわばら つとむ 桑原 勉	職種	現場代理人 監理技術者
ふりがな 工事名	ながのはらしゅつちようじょちようしゃけんちくそのたこうじ 長野原出張所庁舎建築その他工事		
工 期	(自) 平成20年12月27日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は、群馬県吾妻郡長野原町大字久久戸地先において、長野原出張所の庁舎新築における躯体、外部仕上げ、電気設備及び機械設備等を行うものである。主な工事としては、庁舎新築鉄筋コンクリート造2階建(延床面積 493.22㎡)1棟、建築工事一式(躯体:外部仕上げ)、電気設備一式、機械設備一式からなる工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事では、出張所建替整備における庁舎躯体、外部仕上げを主体とした工事であり、大型観光地である草津温泉等へのアクセス道路に面し、付近ではハツ場ダム関連工事も行われていることから、特に工事車両の出入りに際しての観光客や地元住民に対する配慮が求められた。また厳しい社会情勢の中、工期や発注内容の変更にも柔軟に対応した。本庁舎は鉄筋コンクリート造で、勾配屋根、1階外壁がコンクリート打放ち仕上げ、2階は外断熱工法を採用した金属仕上げとなっており、特に寒冷地での冬期施工におけるコンクリート躯体の品質、細部にわたる漏水や断熱に対する技術検討など、十分な品質管理が求められたが、発注者や関係者と十分な調整を図り、出来映えは良好であるとともに、出来形管理・品質管理が適時、的確に行われた。また、現場周辺道路等の清掃活動や躯体養生を兼ねたイルミネーションを行うなど、創意工夫をもって周辺地域に貢献した取り組みを実施し、工期が厳しい中、無事故・無災害で工事を完成させ、工事全般を通してその施工は優秀で、「事務所長表彰」に十分値するものと判断される。		
表彰理由 【技術者】	本庁舎の施工にあたり、発注内容の変更に対する図面等の照査を迅速かつ的確に実施するとともに、工程調整や課題等への対応について監督職員や関係者と綿密に調整し、納まりなどに関する技術的提案をもって工事進捗を図り、特に品質の向上に努めた。また、発注者や関係者とは誠実かつ迅速な対応が図られた。さらに清掃活動等を通しての地域貢献や社内での職場環境調査で表彰されるなど、現場作業環境の改善にも率先して取り組んだ。 工事全般として総合的に優れた施工管理と安全衛生を確保する体制整備が図られ、他の模範となる取り組み姿勢は誠に顕著であり、配置技術者としての能力を最大限発揮したその評価は優秀で、「優秀工事技術者」に十分値するものと判断される。		

完成又は施工状況写真



完成(西面)



完成(東面)

ふりがな 業者名	いそべけんせつ 磯部建設株式会社		
ふりがな 技術者名	くわくぼ まさじ 桑久保 政次	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	たけのさわだい2さぼうえんていこうじ タケノ沢第2砂防堰堤工事		
工 期	(自) 平成20年3月7日 (至) 平成21年12月28日		
事務所名	日光砂防事務所		
工事概要	本工事は、男鹿川流域の入山沢右支タケノ沢筋に、土石流対策のために計画された鋼製透過型砂防堰堤(H=12.0m、鋼製枠構造)を3年国債(H19~21年度)で施工するものである。また、既設の入山沢第6砂防堰堤について、流木対策のために鋼製枠を設置するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所周辺は、下流に溪流釣り堀・溪流の流水を使用した魚協の養殖場が存在するうえ、良好な自然環境を散策する観光客や釣り客も多い。工事箇所に至る道路は集落の中を抜けるしかなく、宿泊施設や学校が存在する。このため、環境対策及び第三者への安全対策が特に必要な工事であった。 磯部建設株式会社は、溪流釣り堀・養殖場及び漁業協同組合と綿密な連絡調整を行い、濁水及び騒音・震動等の配慮に努め、良好な工程管理に努め、工事を完成させた。 また、工事関係者への安全対策はもちろん、地元住民に対し説明会や合同での危険箇所の確認を行うことにより安全対策を徹底し、地域の理解を得ながら第三者事故の発生もなく工事を完了させた。 さらに、寒暖差の著しい内、施工管理及び工程管理により、良好なタケノ沢第2砂防堰堤の設置に加え、施工場所の違う入山沢第6砂防堰堤の改良を追加施工し、良好な出来ばえで完成させた。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、本工事の施工にあたり、下流の溪流釣り堀・養魚場・漁業協同組合・地元住民との連絡調整を自ら積極的に実施し、良好な工程管理及び安全対策に努め、工事を完成させた。 さらに、タケノ沢第2砂防堰堤の設置に加え、入山沢第6砂防堰堤の改良を追加施工し、良好な施工管理及び工程管理により、良好な出来ばえで完成させた。		

完成又は施工状況写真



タケノ沢第2砂防堰堤



入山沢第6砂防堰堤

ふりがな 業者名	はまやくゝみ 株式会社浜屋組		
ふりがな 技術者名	おぐろひであき 小黒 秀明	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	いなりがわだいに9じょうりゅうさぼうえんていこうじ 稲荷川第9上流砂防堰堤工事		
工 期	(自) 平成20年4月25日 (至) 平成21年7月27日		
事務所名	日光砂防事務所		
工事概要	本工事は、鬼怒川上流域の大谷川の支川である稲荷川筋において、流出土砂の抑制と河床の安定を図るために設置した砂防堰堤工事である。 工事内容 コンクリートスリットタイプ砂防堰堤(全面間知石積み) 1基		
表彰理由 【工事】	本工事は、稲荷川筋に大正7年より間知石を使用して築かれ、登録有形文化財として登録された、稲荷川砂防堰堤群に設置した砂防堰堤工事である。 工事内容としては、コンクリートスリットタイプ砂防堰堤(全面間知石積み) 1基である。 工事の施工に当たって、現在では施工事例の少ない間知石を使用しての砂防堰堤工事であったが、石工の確保及び的確な安全管理を行い、見栄えの良い施設を完成させた。 施工に当たっての対応 ①現在では数少ない石工職人を確保し、その巧みの技で入念かつ丁寧に仕上げられた、見栄えの良い全面間知石積み砂防堰堤を完成させた。 ②コンクリートの打設においては、石工の積んだ間知石の裏側に、コンクリートを作業員が入念かつ丁寧な作業で打ち込み、安全で、見栄えの良い間知石積み砂防堰堤を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	間知石積みにあたり現場代理人は、足場の作業床の高さを石積み作業に合わせ低くし、作業床リフト数を多くする工夫を行い、安全性と施工性を確保し、良好な施工に努めた。構造物の見栄えにおいても、施工時に間知石に付着したセメント分を丁寧に除去清掃を行い、見栄えの良い構造物の施工に努めた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	こばやしけんせつ 小林建設株式会社		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	のろがわばしじょうりゅうごかんこうじ 野呂川橋上流護岸工事		
工 期	(自) 平成21年7月14日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	富士川砂防事務所		
工事概要	本工事は、富士川水系早川の最上流域となる南アルプス国立公園特別区域の野呂川において、渓岸浸食の防止等を目的に設置されていた蛇籠護岸の破損が著しいことから、新たに景観に配慮した新技術活用の護岸を施工し、渓岸の保護や崩壊の拡大を抑制するための工事である。主たる工種は、流路護岸工・構造物撤去工・土工・整形仕上げ工・仮設工等の施工である。		
表彰理由 【工事】	当該工事は、厳しい条件下にある野呂川「南アルプス国立公園特別区域、標高約1,500m」に位置しているため、年間を通しての安全・施工・品質・工程管理等に十二分な検討を要すると共に、同国立公園随一の観光地であるため、施工中の景観、騒音にも配慮を要し、訪れる観光客に対しても十二分な安全対策等も実施する必要があった。このため当該工事では、①台風等による土石流災害や厳冬期(高標高)における自然災害等の回避で重要な情報を、遠隔地であることから収集手段がほとんど無い状況下において、綿密な調査や調整を行いこれを可能とし災害回避に有効活用②遠隔地でのコンクリート確保や国立公園内の景観対策のための新技術(NETIS)等を積極活用③厳冬期(高標高)において、温水・温風を使用し質の高い養生等を実施④年間約10万人超の観光客対策を工事説明資料や受け入れ施設等を作成しPRの実施⑤見学者・研修生・清掃・道路補修・騒音対策等の地域貢献・工夫を積極的に実施⑥現地状況の十分な把握を実施し、適切な施工計画立案や各種管理を的確に行い、無事故で工期内に余裕を持って完成させ、地元市議員等もこれを評価している。 国立公園内や厳冬期という非常に厳しい条件下であったが、全般的に良好な管理で良好な施設を無事完成させたことは、請負者の施工計画や品質・工程管理等が綿密かつ適切であり、特に安全管理への意識が非常に高いためであり他の模範となる現場である。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		
完成又は施工状況写真			
			

ふりがな 業者名	とうこうけんせつ 東光建設株式会社		
ふりがな 技術者名	うぶかた たけよし 生方 竹良	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	けんどうはやし・ながのはらせん(いっぽんまつちく)しんせつこうじ 県道林・長野原線(一本松地区)新設工事		
工 期	(自) 平成20年 2月 9日 (至) 平成21年 5月29日		
事務所名	ハツ場ダム工事事務所		
工事概要	本工事は、県道林・長野原線の新設工事である。主な工事としては、県道部の掘削、掘削法面のブロック積、簡易吹付法枠と付帯する側道の整備及び常木地区の路体盛土を施工した。		
表彰理由 【工事】	本工事は、近隣に長野原一期代替地、中学校、保育所がある中、綿密な地元調整を行い、騒音の低減、硬岩掘削には発破併用掘削への対応を行い、掘削を鋭意施工し、地域と良好な関係を築きながら工事を工期内に余裕を持って完成させた。 簡易吹付法枠の施工にあたっては、新技術「軽量法枠やまChan」を提案し、作業の省力化及び出来形の向上を図り、品質確保に努めた。 また近接する代替地工事との連絡・調整を積極的に行い、走路及び施工エリアの重複を回避し、安全性を確保すると共に、良好な施工に努めた。		
表彰理由 【技術者】	常木沢での盛土施工にあたり、RI計器を用いた盛土の締固め管理を実施し、盛土の面的管理による品質の向上及び迅速性を確保すると共に、良好な施工に努めた。 施工にあたっては、切土場所、盛土(常木)場所の双方に乾式スパッツを設置し、町道への泥の履きだしを防止すると共に日々、町道の清掃・散水を行い美観の維持に尽力した。 また、工事掲示板の脇に工事内容の概要・説明資料をA4にまとめた無料配布資料を用意し、工事のPRを実施し、工事現場の説明性の向上を図った。		
完成又は施工状況写真			
			
工事完成		法枠施工中	
			
		常木盛土	

ふりがな 業者名	ふじびーえす 株式会社富士ピーエス 関東支店		
ふりがな 技術者名	いりえ ともし 入江 友規	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	つけかえけんどうじゅうよんごうきょうじょうぶこうじ 付替県道14号橋上部工事		
工 期	(自) 平成20年3月11日 (至) 平成21年9月16日		
事務所名	湯西川ダム工事事務所		
工事概要	本工事は、湯西川ダム建設に伴う付替県道黒部西川線におけるオクタブリ沢の急峻な渓谷を結ぶ曲線橋上部工事である。 主な工事内容としては、張出架設工法(カンチレバー工法)によるポストテンション方式PC2径間連続箱桁(橋長L=180m)の曲線橋の施工である。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工にあたり、工事箇所が雪寒地域であることから冬期間の寒中コンクリートの品質確保について積極的に検討を行い、寒中コンクリート打設を避けるため、架設機械を大型ワーゲン(350ton)を使用して施工ブロック数の削減による工事期間の短縮を提案した。適切な施工体制の確保と工程管理により提案内容である約2ヶ月の工期短縮を実現することにより、寒中コンクリートの施工を回避する事が可能となる等、品質管理を適切に行うことによる良好な品質を確保した。さらに、箱桁構造を考慮したコンクリート打設時の安定性を図るため型枠ラスの使用や配筋精度の向上を図るためブリッジスパーサーを使用するなどの工夫をもって品質の向上に努めると共に、高所作業での安全確保を十分に行い無事故無災害で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	工事施工上の課題に対して、卓越した専門技術力と豊富な経験に基づく技術的判断や創意工夫により、精度向上など品質の確保に努めるとともに、積極的な工事調整により円滑な工事の進捗に努めた。また、工事期間中において、地元住民を対象とした現場見学会の開催や地元行事への参加など積極的なコミュニケーションにより信頼関係を構築し、苦情・トラブルもなく工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ピーエすみつびし 株式会社ピーエス三菱 東京支店		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	つけかえけんどうようごうきょうじょうぶこうじ 付替県道4号橋上部工事		
工 期	(自) 平成20年2月9日 (至) 平成22年1月29日		
事務所名	湯西川ダム工事事務所		
工事概要	本工事は、湯西川ダム建設に伴い付替県道黒部西川線の湯西川地先において、橋梁上部工(ポストテンション方式3径間連結合成桁橋、橋長111.6m)を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、湯西川両岸の急峻な地形に計画された橋梁上部工事であり、供用中の一般県道黒部西川線の上空での桁架設を行う工事である。 当該施工業者は、供用中の現道上で桁架設を行う厳しい施工条件ではあったが、架設桁送出工法において、主桁送出機の自走化、門型架設機の移動自動化等の架設工法の工夫を行い、現道上空で作業時間を大幅に短縮し、現道通行止めの影響を最小限度に抑えた。 また、主桁を現場製作から工場製作(プレキャストセグメントブロック)に変更し、工程短縮・品質確保を行った。 安全確保については、河床まで高さ約40mの非常危険な高所作業であったが、全面足場等を設置し作業員の安全を確保した結果、無事故無災害にて工事を完成させた。 また、近接するトンネル工事、日光市発注の下水処理場関連工事など関連する工事が多く、工事用道路を共用するため工程の制約が多い工事であったが積極的に工程調整に取り組み、工事全般的に良好な施工で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		

完成又は施工状況写真



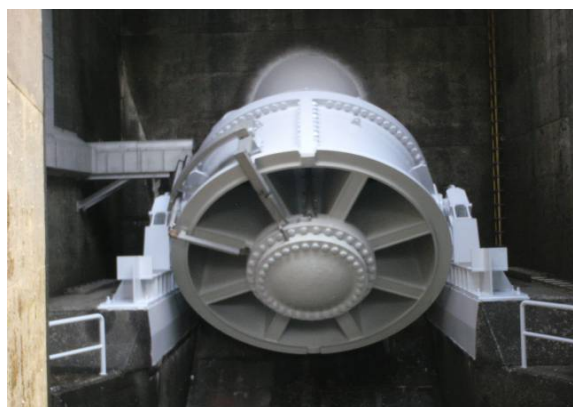
ふりがな 業者名	いこまぐみ 株式会社生駒組		
ふりがな 技術者名	ごとう たつや 後藤 達也	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	かわどちよすいちごがんこうじ 川戸貯水池護岸工事		
工 期	(自) 平成21年2月25日 (至) 平成22年2月25日		
事務所名	湯西川ダム工事事務所		
工事概要	本工事は、湯西川ダム建設に伴い湯西川地先の下地区代替地(川戸地区)において、貯水池護岸を施工するものである。主な工事としては、箱形擁壁2,617m ² 、河川掘削7,130m ³ 、路体盛土20,270m ³ である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、日光国立公園の自然豊かな環境を有する地区で施工する護岸工事である。 当該施工現場は湯西川ダム建設のため移転された住民の生活再建の場となる代替地に近接する箇所であり、住民に対する配慮が必要とされた。また、同時期に日光市で発注された『水の郷温泉施設等整備工事』の造成工事への盛土箇所の引き渡し等の調整が必要とされる現場であった。 当該業者は、工事用車両が代替地内を通るため、付近の路面清掃やゴミ拾いなどの清掃活動を積極的に実施した。また、通学児童に対する安全活動、工事広報誌の定期的配布など地元とのコミュニケーションを積極的に行い、良好な関係を築き工事に対する苦情・トラブルもなく工事を完成させた。 また、関連工事との配水管の位置の調整や引き渡し時期の調整を行い、工事の進捗に努め遅滞なく工事を完成させた。 施工にあたっては、通常の足場での施工が困難な箱形構造である為、擁壁の階段状に足場を組み立てる等の工夫を行い、作業員の通路を確保し無事故無災害で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	箱形擁壁の施工に際して、同時期に日光市で発注された『水の郷温泉施設等整備工事』の配水管等の位置調整や護岸法線の変更に伴う検討、地元で利用している井戸の復旧等に際し、積極的な提案を行い、工事の進捗に努めた。 また、『家族参観見学会』の企画や、隣接工事との協議会で、定期的な清掃活動を提案するなど、積極的なコミュニケーションにより、地元との信頼関係を築き苦情・トラブルもなく工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	にしだてっこう 西田鉄工株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名	あくたがわ さとみ 芥川 聡美	職種	現場代理人 監理技術者
ふりがな 工事名	H20ふじわらだむりすいほうりゅうばるぶしゅうぜんこうじ H20藤原ダム利水放流バルブ修繕工事		
工 期	(自) 平成20年5月27日 (至) 平成21年6月15日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、藤原ダムに設置されている利水放流バルブの分解整備及び放流管内面の塗装替えを行ったものである。 放流バルブ 分解整備 1式 放流管内面塗装替え 1500m ²		
表彰理由 【工事】	本工事は、放流バルブが設置後27年経過し、水密部からの漏水及び油圧駆動部からの異音が発生していることから、工場で分解整備を行い再度現地取付けを行う工事であった。 藤原ダム利水放流バルブは国内最大のホロージェットバルブ(口径2400mm)で、最大放流量は100m ³ /sの能力を有する設備であるが、設置箇所が狭い縦坑部で作業ヤードに制限があり、工場への搬入出では重量100tの放流バルブの分解・組立を、200tクレーンで吊り下げながらチェーンブロックを多用して行うため、緻密な段取り替えを確実に行う必要があった。作業における安全対策や品質の確保が困難な状況のなか、出来形、品質とも良好に完成することができた。また、工場におけるバルブ水密部の機械加工において特殊な工作機械を用い、高い精度で仕上げを行い、工場仮組立における水密性能を現地組立においても確実に再現し、高い水密性を確保することができた。工程管理においては、夏期制限水位へ水位低下するための放流を遅延させることなく完成し、適切な水運用管理に貢献した。		
表彰理由 【技術者】	放流バルブ搬入出における作業では、高度な知識と経験が必要であり、関係者との工程調整、安全管理において高いリーダーシップを発揮した。また、監理技術者として強い責任感と積極的な姿勢で業務に取り組み、監督職員とのコミュニケーションを密に行い、優れた施工管理能力で工事を円滑に成し遂げた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	さとうぐみ 株式会社佐藤組		
ふりがな 技術者名	すぎもと ひとし 杉本 仁司	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H21かわまただむじょうりゅうかんりしせつせっちこうじ H21川俣ダム上流管理施設設置工事		
工 期	(自) 2009/8/27 (至) 2010/3/31		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、川俣ダム湖上流左岸側において、流木処理や湖面作業での資機材の搬入・搬出等、ダムの維持管理に必要な作業構台を設置するものである。 ・補強土壁工 985m ² 、盛土工 6,400m ³ 、排水・湧水処理工 1式、防護柵工 1式		
表彰理由 【工事】	洪水期後の貯留に伴う貯水位の変動等を伴う工期・施工速度の設定及び制限、また冬期間における積雪及び-10℃に達する厳しい自然条件の下、詳細設計においては期限を決め打合せを綿密に行い速やかに設計を完成させ、施工にあたっては段取り等計画的に実施し、工期内に速やかに工事を完成させた。 また、湧水発生時の速やかな対応及び掘削法面の転石の落下を防止する防護ネットの設置・常時監視員の配置等、積極的な安全管理及び施工管理を行い、事故無く工事を完成させたことは、表彰に十分値するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたっては、厳しい施工条件の下での施工であったが、積極的に調整を図ることにより詳細設計を速やかに完了させ、施工資機材の手配・材料手配等を計画的に実施する等して、工期内に速やかに工事を完成させた。 また、途中土質の変化等により湧水が確認された際には、安全・品質確保のため、速やかに排水計画を作成し協議すると共に、積極的な安全管理及び施工管理を行い、事故無く品質の良い施工がなされたことは、表彰に十分値するものである。		

完成又は施工状況写真



作業構台竣工状況



作業構台施工状況

ふりがな 業者名	くりやまやまもとけんせつ 株式会社栗山山本建設		
ふりがな 技術者名	たかぎ ともゆき 高城 知之	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H21かわまただむかんりしせつとうほしゅうこうじ H21川俣ダム管理施設等補修工事		
工 期	(自) 2009/8/27 (至) 2010/3/31		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、川俣ダム本体下流右岸に設置されている管理用通路(キャットウォーク)の老朽・破損に伴う更新及び湖面上の流木止設備の撤去・更新、融雪設備の設置、ダム直下流右岸の管理点検路の補修、などを実施した工事である。 ・キャットウォーク重量 11.4t、流木止設備 1基、融雪設備 320m ² 、点検路補修 1式		
表彰理由 【工事】	本工事は、アーチ式コンクリートダム堤体に設置された管理用通路の更新を行うものである。管理支所構内や大型重機がセットできないダム天端などの狭小な作業ヤードからの高所でのクレーン作業、高所足場による施設設置、また冬期間は積雪及び-10℃に達する厳しい自然の中隣接する主放流設備修繕工事との競合に伴う作業・工程調整等、厳しい条件の下、定期点検や常時監視員を配置する等十分な安全管理体制を確保し、事故無く工期内に工事を完成させた。 また、東京電力の発電施設の点検・整備に伴い長期間ゲート放流が続き、現地の据付工期が短縮されることを踏まえ、作業の効率化を図り短期間に集中して現地据付作業を実施する等、工事間調整・綿密な工程管理の下、速やかに工事を完成させるなど、表彰に十分値するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事はの施工にあたっては、オーバーハングしたダム堤体に設置された管理用通路の更新を行うものであるため、管理用通路の製作及び仮設計画にあたっては、現地照査を十分に行い、現地での調整及び手戻りを極力無くすような設計見直し及び数度の段取換え等を考慮した作業計画を作成し、現地にあった品質・出来映えを確保するとともに、作業の効率化を図り安全で確実な施工を実施した。 また、隣接工事や管理用通路に添架された配管の移設にあたっては欠測・停止期間を最小限に抑える等、十分な調整を行い良好な施工管理を実施し、表彰に十分値するものである。		

完成又は施工状況写真



管理用通路竣工状況



管理用通路施工状況

ふりがな 業者名	きょうわでんぎょう 株式会社共和電業 インフラ営業部		
ふりがな 技術者名	なかやま まさき 中山 昌巳	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	かわじだむぶらむらいんせっちこうじ 川治ダムプラムライン設置工事		
工 期	(自) 2009/07/04 (至) 2009/12/25		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、ダム堤体の変位等を観測する上で重要な設備であるプラムラインの計測設備において、機器の経年劣化に伴い故障頻度が増加しているノーマルプラムライン及び演算処理装置・表示装置などの機器更新、整備・設置工事を行うものである。 ・ノーマルプラムライン装置 3基、演算処理装置・表示装置 1式		
表彰理由 【工事】	本工事は、アーチ式コンクリートダム内に設置された既設のプラムライン計測設備の更新を行うものである。現場は堤体の狭隘で多湿な環境条件下で、高精度を確保する必要があるため、機器の設置にあたり、調整を細部に亘り実施し、機械設置の品質・精度確保に十分に留意し、工事を完成させた。 また、設計変更審査会をとおして追加・変更した気象等データの入力・表示や機器の修理などに対しても迅速に対処・手配等対応して、工期内に速やかに完成させるなど、表彰に十分値するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、既設ダム内での施工のため、狭隘で一部配線工事等で高所作業が伴う厳しい条件下での施工であり、またダム見学会実施時には作業を中断させる等、十分な安全管理・対策の下で事故無く工事を完成させた。また、別途施工している関連業者との調整及び追加・変更事項等の対応も迅速に行い、工期内に工事を完成させた。 機器の設置にあたっては、既設機器により演算処理された結果を解析し、各地点での正値を導き出した上で工事に着手すると共に、狭隘で多湿な環境条件下で高精度を確保するため、調整を細部に亘り実施し、設置の品質・精度確保に十分に留意し、工事を完成させるなど、表彰に十分値するものである。		

完成又は施工状況写真



プラムライン計測設備



演算処理装置

ふりがな 業者名	かじまどうろ 鹿島道路株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	さねだ ただまさ 實田 忠正	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	ひがしやまちょう・さくらがわほそうしゅうぜんこうじ 東山町・桜川舗装修繕工事		
工 期	(自) 平成20年8月28日 (至) 平成21年11月30日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道254号の板橋区東山町～桜川二丁目において舗装修繕及び道路付属物を施工した工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、非常に交通量の多い国道254号の舗装修繕工事であるが、早期工事完了となるよう工程管理の徹底、苦情を迅速に対応(明朝に出張所に報告し情報を共有できるようにした)、路面切削機の騒音低減(騒音値を実際に測定し効果を確認)、歩道平板切断時の騒音低減(防音シート製仮設ハウスを作業帯内に設営)、施工方法の提案(勾配の無い所の円形側溝使用等)、品質確保(品質証明員の定期的な昼夜間立会実施)、安全対策(社内パトロールの強化)等、第三者対策と工事品質の向上に努め、無事故で良質な工事目手物を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、本工事の現場代理人として、早期工事完了となるよう工程管理の徹底を図り、沿道住民や道路利用者からの要望・苦情を迅速に対応し良好なコミュニケーションを図り(明朝に出張所に報告し情報を共有できるようにした)、また、安全対策(社内パトロールの強化)等に努め、無事故で良質な工事目手物を完成させた。		

完成又は施工状況写真

車道部



工事終点から工事起点を望む

歩道部



工事終点から工事起点を望む

ふりがな 業者名	にっぽ 株式会社NIPPO 関東第一支店		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	よつや(2)ほそうしゅうぜんこうじ 四谷(2)舗装修繕工事		
工 期	(自) 平成20年2月15日 (至) 平成22年3月10日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、国道20号新宿区四谷2丁目から4丁目におけるバリアフリー対策を講じた景観整備(美装化)工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、レンガブロック、アルゼンチン斑岩、点字ブロックを組み合わせた高度な技術を要する歩道舗装であり、特に、主要交差点部の点字ブロックについては、視覚障害者団体と数度に渡る現地調整を経て、工事を行った。 又、地域住民とのコミュニケーションも積極的に行い、信頼関係を築きながら工事を実施し、地元とのトラブルもなく工事を完成させた。 交通量の多い現道及び人通りの多い歩道上の夜間工事あったが、一般車や歩行者の安全確保のため徹底した現場管理教育を行い、交通管理者はもとより地域住民への説明と周知の徹底を図り、第三者事故やトラブルもなく工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		
完成又は施工状況写真			
完成(車道)		完成(歩道)	
			

ふりがな 業者名	ごようけんせつ 五洋建設株式会社 東京土木支店		
ふりがな 技術者名	あつやま いちろう 厚山 伊智朗	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H20しんこまつがわおおはしきょうきやくほきょうこうじ H20新小松川大橋橋脚補強工事		
工 期	(自) 平成20年9月19日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、東京都江戸川区小松川地先の荒川を渡河する国道14号新小松川大橋の橋脚をRC巻き立てにより耐震補強を行った工事である。 橋脚補強工 1式(4基)、仮設工(NDR工法による仮締切工) 1式、浚渫工 1式		
表彰理由 【工事】	本工事は、既設橋梁の河川低水敷内に設置されている橋脚の耐震補強工事である。当該工事は、桁下直下の狭い空間で渇水期という限られた期間に複数の工事が輻輳する等、制約が多い条件下で作業を進めた。また、自然環境的にも河口に近いことから潮の干満や河川内特有の強風の影響を受け台船等を用いての作業に対しても厳しい条件であった。 このように作業条件が厳しい場所であったが、適切な工程管理を行い、安全対策に十分配慮するとともに、地域への貢献を行う等、創意工夫をもって工事を遂行した。 施工においても、桁下直下の狭い空間で渇水期という限られた期間で河川内に鋼製函体による仮締切を行った中でRC巻き立てをするという難易度の高い工事であり、万全な施工体制及び適切な施工管理のもと、安全性を確保し工期限内に工事を完成させた。 以上、非常に厳しい条件下の工事でありながら、施工管理、安全管理が特に優良であり、他工事の模範となるものである。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、本工事の監理技術者として下請管理、技術的管理はもとより工事全般の運営管理を的確に実施した。 また、工事を進めるために必要な関係機関及び近接施工工事との調整においては、調整に必要な資料を的確にしかも迅速に作成し、積極的に相手との交渉等を行った。 以上、本工事の現場運営管理における取組姿勢は特に優秀であり、他の技術者の模範となるものである。		

完成又は施工状況写真
完成

施工状況

ふりがな 業者名	かぶきけんせつ 株木建設株式会社 東京本店		
ふりがな 技術者名	はぎはら ひろし 萩原 浩志	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	あらかわこうがんとりつけきょうかくふくかぶその1こうじ 荒川河口右岸取付橋拡幅下部その1工事		
工 期	(自) 平成20年3月14日 (至) 平成21年8月31日		
事務所名	首都国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道357号東京湾岸道路新木場地区整備における連続立体化工事のうち、既設荒川河口右岸取付橋の橋脚3基を拡幅するものである。 場所打杭 24本、鉄筋工 88t、コンクリート工 918m ³ 、支障物撤去、移設工 1式		
表彰理由 【工事】	本工事は、施工箇所が首都高速湾岸線と国道357号に挟まれた狭隘地であり、作業ヤードが狭く、また関連他工事と重複している等の制約がある中で、安全管理と品質管理に努めた。また、新木場地区整備での初めての構造物築造工事であったことから、場所打杭施工時に予測できなかった地中障害物により工事中断を余儀なくされたが、障害物撤去のための具体的かつ的確な工法を発注者へ提案し綿密な調整を行い、速やかに工事再開を図り良好な施工に努めた。 工事全般について、工程管理、品質管理、安全管理を的確に実施していた。また、関連他工事や占用企業、地元等との調整も積極的に行い、工事を遅延なく、無事故で完成させたことは、他工事の模範となる。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人として工事の目的をよく理解し全体を把握した上で、工事実施に当たり、安全管理、品質管理について、積極的に取り組む姿勢が見受けられた。新木場地区整備での初めての構造物築造工事であった中で、関連他工事や占用企業、地元等との調整を積極的に実施し、工事に取り組む姿勢が見受けられた。また、下請業者をよく統率し、部下等によく指導していた。 現場管理としては、場所打杭施工時に予測できなかった地中障害物により工事中断を余儀なくされたが、障害物撤去のためBG工法を発注者へ提案し綿密な調整を行い、速やかに工事再開を図り良好な施工に努めるなど、工事を遅延なく、無事故で完成させたことは、他工事の模範となる。		

完成又は施工状況写真



PRU1橋脚



地中障害物撤去

ふりがな 業者名	にほんどうろ 日本道路株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	たじりちくほそうそのいちこうじ 田尻地区舗装その1工事		
工 期	(自) 平成20年10月21日 (至) 平成21年10月30日		
事務所名	首都国道事務所		
工事概要	本工事は、国道298号(東京外郭環状道路国道部)の舗装工事である。主な工種は、地盤改良工、舗装工、排水構造物工である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、外環国道部市川区間における初めての暫定供用を行う舗装工事である。供用に向け交通管理者等の関係機関、地元からの要望、協議等による設計の変更、追加に速やかに対応するとともに、施工箇所が広範囲で他工事と輻輳している等の制約がある中で、供用に向け工種内容が数多く追加され工期が非常に厳しい現場状況であったが、社内で積極的に取組み人員の増強などを行い、十分な工程管理のもと品質管理、安全管理に努め無事工事を良好に完成させ供用となった。 また、工事が広範囲の中で、他工事や関係機関、占用企業、地元等との調整を積極的に行い、地元対応においては迅速、丁寧な対応を実施しトラブルもなく工事を遅滞なく完成させたことは、他工事の模範となる。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かじまどうろ 鹿島道路株式会社 横浜支店		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	しんいしかわほそう(その5)その他こうじ 新石川舗装(その5)その他工事		
工 期	(自) 平成21年6月19日	(至)	平成22年3月31日
事務所名	川崎国道事務所		
工事概要	本工事は国道246号新石川立体事業におけるアプローチ部にあたり、車道及び歩道部の拡幅整備を行ったものである。主な工事としては、車道舗装工、歩道舗装工、排水工等である。		
表彰理由 【工事】	本工事区間は、歩道部に電線共同溝が計画されており、車道部と合わせて歩道の拡幅計画もなされている。拡幅計画にあたっては周辺の地形的条件から最大70cm程度の盤上げが必要となった。このため沿道の出入り口や道路に面した駐車場に大きな影響が生じた。請負者の鹿島道路は沿道の住民に対し摺り付けの図面をフォトモンタージュで作成し説明をおこなったり、住民の理解が得られるまで何度も足を運ぶなど丁寧な対応を行った。施工にあたっては、細心の注意を払い民地との境界部を擦り付けし、これにより大きな苦情もなく工事を完成させることができた。 また、歩道の拡幅工事にあたり占用物件の移設工事も必要になったが、占用企業との工程調整会議を頻繁に実施し、主体的に工程調整を行った。 車道部の施工にあたっては、アスファルト切断時に発生する泥水について、汚泥沈殿装置を現場内に設置して再利用するなど環境対策にも取り組んだ。また、アスファルト舗設作業に三次元マシンコントロールシステム搭載のアスファルトフィニッシャーを採用することにより、作業効率の向上を図り道路の規制時間の短縮に努めるとともに、品質の向上並びに平坦性の確保に努めた。これにより工事は良好な出来ばえとなった。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶきけんせつ 株木建設株式会社 東京本店		
ふりがな 技術者名	おがわ かつみ 小川 克巳	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	さがみじゅうかんにしくぼじゃんくしょんかぶ(その6)こうじ さがみ縦貫西久保JCT下部(その6)工事		
工 期	(自) 平成20年1月24日 (至) 平成21年10月30日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、新湘南BPさがみ西久保JCT(仮称)において、コンクリート橋脚6基を建設する工事である。ただし、現場は新湘南BPと一般住居とに挟まれた狭隘な箇所であった。		
表彰理由 【工事】	一般住居に近接した施工では、第三者への安全対策及び周辺環境対策が最も重要であるが、技術提案に基づき対処した結果、近隣からの苦情等もなく工事を完成させることができた。特に近隣対策においては、渉外係を設けるだけでなく、施工における工夫(ワイヤーソーによる既設構造物の撤去や鋼矢板のウォータージェット併用圧入工法及び場所打杭のBFK工法、クイカッターの採用など)を実施し、低騒音・低振動対策に努めた。また、クレーン先端に取り付けたマイクロ波センサーによる既設構造物との安全離隔の確保や仮設土留工のコンパクト化、またTヘッドバーおよびピカコンなどの新技術の採用など、安全や品質についても施工による工夫を行った。		
表彰理由 【技術者】	民家と非常に近接する箇所での施工では道路事業に対する地元住民の協力が必要不可欠であり、地元とのコミュニケーションを重視して工事にあたる必要があった。当技術者においては、工事管理だけではなく、チラシを用いた工事の広報活動や地元との折衝、第三者全てを対象とする渉外業務にも従事し、無事工事を完了させた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな	みついすみともけんせつ		
業者名	三井住友建設株式会社 東京土木支店		
ふりがな	(対象外)	職種	
技術者名			
ふりがな	H20・21けんおうどうかわたやこうかきょう17じょうぶこうじ		
工事名	H20・21圏央道川田谷高架橋17上部工事		
工 期	(自) 平成21年3月17日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道の川田谷高架橋の橋梁架設工事である。主な工事としては、11径間連続となるPC桁の製作架設を行い、橋梁付属物として壁高欄、落橋防止、排水設備等の施工を実施した。		
表彰理由 【工事】	本工事は、猛禽類(オオタカ)の行動圏として高利用域範囲であり、工事制約を受ける工区であること。又、競合する工事と工事用搬入路が重複しているなどの制約があった。 施工にあたっては、施工重機の使用など猛禽類への配慮を行い、他工事との綿密な工程調整を実施した上で11径間連続となる高架橋の施工がなされた。さらに、コンクリートの乾燥収縮等十分照査を実施した上で架設計画を立案し、良好な施工に努めた。 また、安全協議会の幹事として、協議会を率先して、AEDの設置や消防署による通報訓練及び消火訓練の実施等を行うなど安全管理面に於いても積極的であった。また、沿線の地元を対象とした現地見学会(来場約350名)を開催し、地元とのコミュニケーション活動にも大きく貢献した。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ふどうてとら 株式会社不動テトラ 東京本店		
ふりがな 技術者名	ひらくぼ りょうじ 平久保 良二	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	けんおうどうさつていんたーちえんじこうかきょうかぶその4こうじ 圏央道幸手IC高架橋下部その4工事		
工 期	(自) 平成21年3月10日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道のインターチェンジ予定地における橋梁下部の施工をしたものである。 RC橋脚 18基、橋台 2基、既製杭 134本 径1000mm 長さ30.0m～34.5m		
表彰理由 【工事】	本工事は圏央道事業における、幸手インター建設予定地の本線橋の下部、及びランプ橋の下部工事である。 当該地域は周囲を農地に囲まれており、農作物への影響に注意が必要な箇所である。その中で工事により発生する粉塵の対策として、工事用道路、掘削仮置き土等の場所に粉塵の飛散防止を目的とした粉塵防止材の散布を行い、また、降雨等による濁水や土砂が柵渠や田圃への流出防止のために土堰堤を設置するなど、農地利用者へ配慮を十分に行い、トラブルもなく工事を完了させた。 コンクリートの品質管理の点においては、温度応力ひび割れの発生を抑制する低熱セメントを採用、コンクリートの養生に際しては、保水機能を持った樹脂製の養生シートの使用を提案し、十分な湿潤養生を行うなど、良好な品質管理に努めた結果、高品質な目的物に仕上げた。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人 平久保良二は、当該工事に着手するにあたり、工事用道路、施工ヤードの検討や干渉する農業用排水路の防護の検討など、施工に際し、必要な確認、協議等を適切にすみやかに対応し円滑な施工、工程管理に努めた。 また、本工事は橋脚、橋台の施工基数が20基と多く、多くの施工機械、車両等が輻輳するが、下請けへの指導が徹底されており、常に整理された現場環境の保持に努めていた。結果、事故もなく、良好な出来形、品質を維持し問題なく工事を完了させた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ふるかわさんきしすてむず 古河産機システムズ株式会社		
ふりがな 技術者名	こんどう すすむ 近藤 進	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	けんおうどうくきしょうぶこうかきょうじょうぶこうじ 圏央道久喜菖蒲高架橋上部工事		
工 期	(自) 平成19年12月11日 (至) 平成21年6月30日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道の橋梁上部工事である。 橋梁延長 L=350m 鋼10径間連続少数主桁鋼桁橋(2連) 工場製作工 1式、工場製品輸送工 1式、鋼橋架設工 1式、床版工 1式、橋梁付 属物工 1式、鋼橋足場等設置工 1式		
表彰理由 【工事】	本工事は圏央道事業における、久喜菖蒲高架橋の上部工事である。壁高欄の耐久性向上を図るため誘発目地における防錆処理として、①Vカット面にシール施工②エポキシ塗布鉄筋の使用と2重の対策を提案、③横桁巻立てコンクリートに、流動化材添加し狭隘箇所の自己充填性の向上を提案、④壁高欄コンクリートに膨張材添加し、ひび割れ防止対策を提案を行うなど品質管理に積極的に取り組んだ。また、住居近接箇所での工事であったが、防音シート設置などを行い、騒音・振動に十分配慮したことからトラブルなく工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人 近藤進は、本工事箇所が搬入口の両側を他社が施工していたため隣接工事と現地搬入路が輻輳しているなか、綿密な架設重機の移動計画と桁地組、架設計画を立案し施工し、日々の調整会議等を積極的に実施することにより隣接工事とのトラブルも無く工期を遵守し完成させた。また、安全管理では、桁の架設で足場形状を工夫し主体足場を先行して取り付け、作業は、「必ず足場がある」をスローガンに墜落防止対策を積極的に指導・実施し無事故無災害で工事を完了させた。 さらに工事箇所周辺は、田園、民家が混在した場所であったため、現場内は常に整理整頓と飛散防止対策に努め、架設においては消音工具を取り入れ使用するなど周辺住民へ配慮も怠ることがなかった。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ふるやけんせつ 古谷建設株式会社		
ふりがな 技術者名	ささ ともあき 笹 智明	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	51ごうわかまつちくかいりようこうじ 51号若松地区改良工事		
工 期	(自) 平成21年7月7日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、国道51号北千葉拡幅事業の一環として、千葉市若葉区若松町地先において延長1,100mの現道2車線を4車線化するものである。 主な工事としては、車道舗装工8,350m ² 、路面切削工3,910m ² 、縁石工449m、区画線工9,150m、区画線消去工5,362m。		
表彰理由 【工事】	現道供用部の延長5,362mに及ぶ既設区画線の消去にあたっては、新技術である「Jリムーバー工法」を採用し、舗装路面に損傷を与えずに区画線消去を実施し、良好な出来映えと工期短縮を図った。 4車線化供用が3月25日に決定している状況での厳しい工程であったが、工期短縮と併せて良好な施工管理に努めた結果、車道舗装の平坦性は規格値2.4mm以下に対し平均で1.5mmと規格値を十分に満足し、増工にも係わらず余裕を持って工期内に工事を完成させた。 工事期間中の連日にわたり工事区間内全域を清掃するなど良好な現場管理に努めた結果、沿道住民から感謝されるなど好印象を与え、公共事業の理解度向上に貢献した。		
表彰理由 【技術者】	連日にわたり、沿道住民及び沿道事業者全員と積極的にコミュニケーションを図り良好な関係を保った。 地元からの作業時間の変更や出入り口部の意見や要望については的確に把握し、施工に反映するなど地元対応能力が高く、工事期間中全般において苦情及びトラブルは皆無であった。 新規入場者教育・安全訓練において、安全管理意識を末端作業員まで十分に行き届く教育を行い、近年多発している第三者に対する損害事故を未然に防いだ。 現場内の整理整頓や安全施工等、工事に関する真摯な取り組みが地域から評価されるなど、他の工事の模範となるものであり、運営取り締まりが万全で総合的に優秀であった。		

完成又は施工状況写真



国道51号 千葉市若葉区若松町地先
(御成街道交差点から成田方向を望む)



国道51号 千葉市若葉区若松町地先
(4車線拡幅部から成田方向を望む)

ふりがな 業者名	ふるかわさんきしすてむず 古河産機システムズ株式会社 北関東営業所		
ふりがな 技術者名	こんどう すすむ 近藤 進	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	みずぎがわばしそくどうきょうじょうぶこうじ 三杉川橋側道橋上部工事		
工 期	(自) 平成20年7月23日 (至) 平成22年3月15日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道50号の拡幅工事に伴う、側道橋の上部工事である。上下線8橋の側道橋の製作架設工事を行った。		
表彰理由 【工事】	本工事は、拡幅部を利用しての地組・架設であるため、作業ヤードが狭く、同一工区内に5業者が競合する中、平成22年3月の供用開始を目指し他業者との調整を実施しながらの工事である。 品質・出来形については、社内管理基準を設定し、品質証明員が現場に常駐し、管理を実施し、良質な品質管理を実施した。 施工に当たっては、狭い施工ヤードに対応するため、クレーンによる地組・架設工法から送り出し工法を利用した地組、横取り工法を利用した架設を採用し、車線規制日数を短縮を行った。		
表彰理由 【技術者】	平成22年3月の供用開始を目指し、作業ヤードが狭く、同一工区内に5業者が競合する中、積極的に他業者と調整しながら工事を進めた。 施工にあたっては、片側車線を規制しての交通渋滞や規制日数の短縮が図れるよう積極的に施工方法を検討し、送り出し工法を利用した地組、横取り工法による架設工法を提案し、結果、片側車線の通行止めをすることなく、無事工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ますぶちぐみ 株式会社増淵組		
ふりがな 技術者名	さかもと おさむ 坂本 修	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	しん4ごうかみのかわおうだんかんきよせっちこうじ 新4号上三川横断函渠設置工事		
工 期	(自) 平成20年 3月20日 (至) 平成22年 1月29日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道4号(新4号)上三川地先供用中の4車線道路を切り廻し、その後横断函渠を設置するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は現道上であり、 ①交通量が極めて多くかつ高速車両が多い。 ②工区内に交差点が2箇所含む ③切り廻し後横断函渠作業ヤードが狭隘など非常に困難な現場条件の中、交通処理や安全管理を適切に行った。 特に通行車両・通行学童の安全対策を積極的に行い、無事故で完成させた。また、工事途中における、施工内容の変更、突発的な湧水対策も迅速に対応し、工程の見直し及び施工体制の強化も適切であった。さらには、NTT等企业調整、地元PTA及び地元自治会との調整もスムーズに行い、苦情もなく、地元住民の評価も非常に高い。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、交通事故の防止、通行車両・通行学童への対策、地域住民への配慮、工事規制中の交通渋滞緩和に尽力しトラブル回避に貢献、上記で述べた難工事にもかかわらず工事を完成へと導いた。また、支部安全協議会で安全に対する取り組みと事例を率先して発表をおこなったり支所安全協議会会長を務め活動し他の模範となった。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	とむろぐみ 株式会社戸室組		
ふりがな 技術者名	えんどう ひろゆき 遠藤 博行	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	50ごうこえな(のぼり)かいりょうこうじ 50号越名(上り)改良工事		
工 期	(自) 平成21年2月11日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道50号の拡幅工事である。主な工事としては、側道橋の下部工事、拡幅部の舗装及び組み立て歩道である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、現道の拡幅工事で、同一工区内に5業者が競合、及び工区内に東北道佐野ICがある中平成22年3月の供用開始を目指し、他業者及び関係機関との調整をしながらの工事である。 他業者との調整を勢力的に行い、工程の調整や問題点の解決等中心的な役割を務め、無事故で平成22年3月供用開始を行うことが出来た。また、施工管理を適切に行い、良好な品質を確保した。		
表彰理由 【技術者】	平成22年3月の供用開始を目指し、同一工区内5業者の調整を勢力的に行い、工程の調整や問題点が発生した際の解決策の提案等中心的な役割を担い、無事平成22年3月供用開始を行った。 また、作業ヤードの借地及び生活道路使用の際、地元住民とのコミュニケーションを図ることにより苦情無く工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	よしかわけんせつ 吉川建設株式会社		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	H20すわICこうさてんかいりょうこうじ H20諏訪IC交差点改良工事		
工 期	(自) 平成21年4月1日 (至) 平成21年11月26日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、国道20号の諏訪バイパスの既設交差点において、追突事故防止、渋滞解消を目的として付加車線(右折レーン)を設置する工事である。 主な工事としては、土工、舗装工、排水構造物工、防護柵工等である。		
表彰理由 【工事】	諏訪バイパスの中間地点における「諏訪IC交差点」は、隣接する中央自動車道西宮線「諏訪IC」へのアクセス交差点であり、昼夜において交通量が多い重要交差点である。 1. 吉川建設(株)は、工事を進めるにあたり関係機関であるNEXCO東日本及び交通管理者である長野県警察本部、諏訪警察署等と綿密な調整を重ねることにより、工事全体として良好な施工が実施できた。 1. 施工にあたっては、国道本線の渋滞長の軽減はもとより、NEXCOより強い要望である料金所(ETC含む)への渋滞影響回避のため、幾度となく規制のサイクルタイムを検討するなど積極的な工程管理に努めた結果、一般通行者はもとよりNEXCOからの渋滞による苦情が回避でき、円滑な交通管理を行いながら工事を完成させた。 1. 出張所支部工事安全対策協議会及び長野国道事務所工事安全対策協議会総会等において、安全対策に対する積極的な姿勢が見られた結果、無事故にて完成させた。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		

完成又は施工状況写真



完成(起点側)



完成(終点側)



工事規制状況

ふりがな 業者名	こうもこうぎょう 河本工業株式会社		
ふりがな 技術者名	ごかわ ともゆき 五川 智教	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	けんおうどうたてのこうかきょうかぶその4こうじ 圏央道館野高架橋下部その4工事		
工 期	(自) 平成20年8月29日 (至) 平成21年6月30日		
事務所名	常総国道事務所		
工事概要	本工事は茨城圏央道つくば中央IC～つくばJCTの水田地帯に位置する橋脚7基、鋼管ソイルセメント杭(φ1300、L=23.0～24.5m)36本を施工する橋梁下部工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、平成21年度供用目標であったつくば中央IC～つくばJCTの内、用地買収が遅れていた館野地区における橋梁下部工事である。このため本工事は、後施工の橋梁上部工事、舗装工事等の工程に与える影響が大きい工事であり、念密な工程管理の必要があったが、全国的な鋼材納入遅延時期での施工であり、いっそうの現場施工工程の短縮が求められた。本施工者は、念密な工程管理と安全管理のもと、遅れることなく工事を完成させた。また、品質出来形管理についても杭とフーチング配筋の干渉防止やコンクリート打設時の工夫や適切な管理により高品質な施工を行った。		
表彰理由 【技術者】	本工事での施工にあたり、近接する高圧送電線との隔離確保のため仮締切鋼矢板を橋脚側に寄せ、発泡スチロール捨て型枠を使用するなど発案して工事の安全性と工程の短縮を行った。また、RC構造物の品質確保のため、溶接有資格者のうち現場溶接試験合格者による溶接作業の実施やコンクリート打設時のリフト高の明示、バイブレーターの適正使用管理、適切な散水養生管理などの通常管理を確実に実施することで高品質なRC橋脚を築造に努めた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	さとうわたなべ 株式会社佐藤渡辺 関東支店		
ふりがな 技術者名	いちかわ たかみち 市川 太通	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	ごじゅうごうあかつかでんせんきょうどうこうそのにこうじ 50号赤塚電線共同溝その2工事		
工 期	(自) 平成20年6月7日 (至) 平成21年12月25日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道50号の電線共同溝工事である。主な工事としては、管路工18, 183m、プレキャストボックス工(特殊部)47箇所、光ケーブル移設工2, 240m、小構造物工1式、舗装工1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、DID地区内に於いて電線共同溝を夜間作業で施工したものであるが、沿道住民に配慮し、青色LED矢印板や乱射カバー装着保安棒の使用を行い、余計な照射を抑える工夫を行った。また、沿道住民に、工事による影響に関するアンケートを実施する等、コミュニケーションの確立に努めた。 施工にあたっては、地下水位の高い特殊部設置箇所で床付け面に吸い出し防止シートを敷き基礎採石の支持力を確保する等、品質を向上させるための工夫が見られた。 また、管路布設で平面、縦断を加味した管路線形変更の提案を行う等、品質確保のための積極的な姿勢が見られた。		
表彰理由 【技術者】	DID地区内での電線共同溝の夜間施工にあたり、工区毎のKYマップを作成し作業員に周知・徹底し、安全性の確保を行った。また、沿道住民に、工事による影響に関するアンケートを積極的に実施し、カルテを作成して注意を払う等、沿道住民と良好な関係を築きながら施工に努めた。		

完成又は施工状況写真

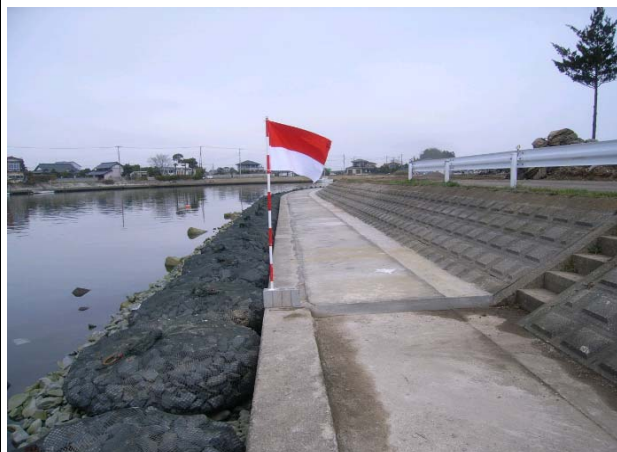


ふりがな 業者名	つるたぐみ 株式会社鶴田組		
ふりがな 技術者名	きむら たけし 木村 猛	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	ごたんだねがためせっちほかこうじ 五反田根固設置他工事		
工 期	(自) 平成21年 7月29日 (至) 平成22年 3月15日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、那珂川水系涸沼川右岸1.7km付近の五反田地先での護岸・根固めブロック据付工事と那珂川水系桜川1.5km付近の城東地先での多自然型護岸工事である。主な工事は下記のとおりである。 (五反田地先) 平場コンクリート335㎡、根固めブロック据付626個、構造物取壊工一式 (城東地先) 河川土工一式、多自然型護岸工(木柵護岸)31m、構造物撤去工一式		
表彰理由 【工事】	○五反田地先工事箇所の涸沼川では、シジミ漁船の往来も多いため根固めブロックの据付工事では、船舶の安全を確保するため、根固めブロック先端の法尻部に浮標ブイを設置し施工ヤードを明示するとともに、船舶航行の見張員を配置するなど漁船や第三者船舶の航行に対する安全対策を十分に実施した。 ○五反田地先の平場コンクリートに使用する溶接金網は、通常の溶接金網の幅は1.0mであるが、施工する平場幅が1.5mのため、現場での無駄を削減するため1.5m幅の溶接金網を特注で製作するなど工夫した施工管理を実施した。 ○地域との調和を図るため、地元住民に工事の広報を配布し、工事内容や施工方法等の説明の後工事に着手した。また、工事期間中は住民・関係機関と連絡を密に行い工事に対する理解を深める努力を行うとともに、道路等の美化活動をするなど建設業の積極的なイメージアップを展開し円滑な施工に努め、品質・出来形ともに他の模範となる良好な工事であった。		
表彰理由 【技術者】	○根固めブロックの据付工事では、船舶の安全を確保するため、関係漁業協同組合、マリーナ関係、地域住民、海上保安庁など工事着手前に調整を図り、工事期間中の安全対策を適切に実施した。 ○城東地区の多自然型護岸(木柵)で使用する竹は、伐採時期により耐久性が違うため、専門家に伐採の時期を確認し適切な品質管理に努めた。 ○地域との調和を図るため、地元住民に工事の広報を配布し、工事内容や施工方法等の説明の後工事に着手した。また、工事期間中は住民・関係機関と連絡を密に行い工事に対する理解を深める努力を行うとともに、道路等の美化活動をするなど建設業の積極的なイメージアップを展開し円滑な施工に努め、品質・出来形ともに他の模範となる良好な施工がなされた。		

完成又は施工状況写真

五反田地先

城東地先



ふりがな 業者名	みやしたこうぎょう 宮下工業株式会社		
ふりがな 技術者名	とさかみつひろ 登坂 光裕	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	ふちなこうかきょうかぶその3こうじ 湊名高架橋下部その3工事		
工 期	(自) 平成21年3月20日 (至) 平成22年3月14日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は現在暫定2車線供用している国道17号(上武道路)湊名高架橋の4車線化に向けた橋梁下部工事である。 主な工種は、場所打杭56本、RC橋脚8基、RC巻立て8基である。		
表彰理由 【工事】	本工事は本線と側道に挟まれた狭隘なヤード内での施工のため、一般交通の安全性を確保した施工方法が重要な課題であったが、規制方法や工事車両出入り口等について、隣接する3工事との調整を積極的に行い、事業箇所全体が同一手法を採用することにより、一般通行者や工事関係者に通行方法等が容易に認識され、安全の確保が図られた。 橋梁下部本体の施工においては、地質を十分検討し高品質な場所内杭の築造を図ると共に、躯体についてもひび割れ防止を図るため新技術等を採用するなど、適切な施工管理に努め品質の高い目的物を完成させた。 また、変更で追加増工となった既設橋梁の耐震補強巻立てについて、適切な工程計画により当初工期限内に工事を完了させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事では、一般交通の安全性確保や施工性の確保が重要な課題であったが、隣接する3工事との調整に主体的に取り組み、事業工区全体についての確かな安全対策や地元調整を行いトラブルなく工事を完成させた。 工事全般について十分に把握し、設計図書と現地との相違があった場合は、監督職員への協議や報告も適時・的確に行われた。 躯体の施工においては、ひび割れ防止を図るため新技術等を採用し、品質の高い目的物の構築に向けて積極的な取り組みを行った。		

完成又は施工状況写真



新橋橋脚、旧橋RC巻立てを施工



供用中の下り線高架橋上より全景を望む

ふりがな 業者名	いいづかこうぎょう 株式会社飯塚工業		
ふりがな 技術者名	じんぐうじ ひろゆき 神宮司 洋行	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	よっかいちばごかんこうじ 四日市場護岸工事		
工 期	(自) 平成21年9月29日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、笛吹川の堤防河岸の浸食に伴い洗堀防止用の根固めブロックが沈下し、堤防への影響が懸念されたことより、護岸を施工したものである。工事内容は、間知ブロック張り護岸L=200m及び、根固ブロックの製作据付(5t型、332個)等の施工。		
表彰理由 【工事】	本工事箇所は、市街地で病院や保育所に面した箇所であり、工事区域に隣接してサイクリングロードがとおり、工事期間中も第三者による利用が予想される場所で、下流部の護岸工事との近接施工より、①第三者に対する安全対策。②近接施工に伴う工程管理と施工管理の実施。が要求される現場であった。 第三者への安全対策として、現場の可視化と広範囲(300m)にわたる景観に配慮した防護ネットフェンスの設置とともに、河川事業のイメージアップを図るため現場中央部に見学台を設置し良好なPR環境を築いた。見学台において、幼少な子供から大人を対象に護岸の必要性や完成するまでの流れを写真イラスト等で掲示し、現場代理人自ら工事説明を実施した。また、保育園児・大人を対象にした水辺での触れあいを通じて河川への親しみ方や護岸工事のPRに努めるなど地域へ貢献した。近接施工として、防護ネットフェンス及び仮締切堤と瀬替水路の維持管理方法を積極的に調整し良好な工程管理、安全管理に努めた。		
表彰理由 【技術者】	・工事箇所の現状や護岸工事の必要性、背後地の状況、河川の利用状況を事前調査し、工事現場を如何に解りやすく見せる化という視点で、護岸工事のPR、イメージアップの向上に向けた取り組みを監理技術者(現場代理人)の指導のもと工事協力会社とともに、積極的に実施するなど良好な現場管理に努めた。 ・施工にあたり、二次製品の基礎コンクリート使用による品質の向上とともに、工期短縮による工事全体の作業の平準化と間知ブロック張りにおける品質確保・向上に努めた。 ・工事延長が200mにわたる間知ブロック張り護岸を適切な工程管理、施工管理のもと、良好な施工に努めた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	たんざわけんせつこうぎょう 丹澤建設工業株式会社		
ふりがな 技術者名	ふかさわ まさひこ 深沢 正彦	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	ますほぼうさいすてーしょん もりどころじ 増穂防災ステーション盛土工事		
工 期	(自) 平成21年4月29日 (至) 平成21年12月20日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、増穂防災ステーション建設のため盛土を行うものである。増穂防災ステーションは中部横断道(整備中)、国道52号等の幹線道路に隣接し、整備中のPA、道の駅等と一体となり、災害時以外にも休憩施設としての活用を想定して整備を進めている施設である。工事内容は掘削運搬盛土(V=31,000m3)等を施工したものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、現場が中部横断道整備工事と隣接しており、近接施工に伴う綿密な工程管理と施工の調整を図ることが要求される現場であった。その為、施工の調整だけでなく、工事用道路の利用や一般道に待機車両が発生しない為のルール決めなど積極的に協議を行い、工事の円滑な進捗を図った。 また、盛土に使用する材料はシルト・粘土質を約40%含有し、天候により作業の進捗が大きく左右される現場であった。試験盛土、土質試験を行い、品質管理に必要最小限な締め固め回数を決定するとともに、現場では雨天後速やかに施工するため、RI計器を用いて密度管理に要する時間の短縮を図っており、この事は品質の向上にも繋がっている。 更に、現場は一般の通行人から良く見渡せる箇所である事から、通常の工事説明書に加え完成構想図や工事内容を視覚的に説明した看板を掲示し、工事に対する理解をより得られるよう取り組んだ他、意見箱を設置する等、地域とのコミュニケーションを積極的に行った。		
表彰理由 【技術者】	現場は中部横断道整備工事と隣接しており、工事用道路の利用や近接施工に伴う綿密な工程管理と施工管理の実施を図ることが要求される現場であった。隣接する施工業者間で行う調整を積極的に行い、双方の連携、情報の共有を密にとることで工事の円滑な進捗をはかった。また盛土材料がシルト、粘土質を多く含有し天候により作業の進捗が大きく左右される事から 材料の品質管理、特に雨天後の密度管理を的確に行い、荒天による進捗の遅れを最小限に留めた。更に、現場は一般の通行人から良く見渡せる箇所である事から、通常の工事説明書に加え完成構想図や工事内容を視覚的に説明した看板を掲示し、工事に対する理解をより得られるよう取り組んだ他、意見箱の設置やイベントに参加する等、地域とのコミュニケーションを積極的に行った。 工事全般にわたり、良好な施工管理のもと積極的な工程管理を行い品質の向上を目指して施工し、かつ地域とのコミュニケーションを積極的にとりながらも無事故で完成させたことは、担当技術者として他の模範となる。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	さいとうけんせつ 齋藤建設株式会社		
ふりがな 技術者名	よだ かずひで 依田 一秀	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	しらいごがんこうじ 白井護岸工事		
工 期	(自) 平成21年9月29日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、笛吹川の堤防河岸の浸食に伴い洗堀防止用の根固めブロックが沈下し、堤防への影響が懸念された為、護岸を施工したものである。工事内容は、間知ブロック張りL=140m及び根固ブロックの製作据付(5t型、270個)、撤去再設置(5t型、316		
表彰理由 【工事】	工事箇所は、主要地方道が河川を渡河し、サイクリングロードが隣接する場所にあり、通行車両や歩行者等、第三者の目の触れやすい現場として、工事期間中、現場内は良く整理整頓され間知ブロック張や根固ブロック敷設にあたっては適切な安全管理のもと良好な施工に努めた。 品質管理では、間知ブロック張りにあたり、現場搬入生コンのトラックアジテータ全車によるスランプ管理及び日施工量に対するトラックアジテータ車の積載量を調節し、2割勾配での胴込めコンクリートの充填・締固作業を確実に行うなど適切な施工管理のもと良好な施工に努めた。 安全対策では、安全協議会等において労働安全コンサルタントの指導・助言を仰ぎ、現場の安全対策の向上を会社として積極的に取り組み、無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	・工事前後の河原環境の変化を最小限に留めるために、工事箇所を事前調査し流水や植生の移植に努めるなど河原環境に配慮して工事を完成させた。 ・小構造物の施工時における転落・滑落防止を目的に法面足場等の設置による工夫を行うなど、施工性の工夫や安全性の向上に向けて積極的に取り組んだ。 ・下請け業者の主任技術者をはじめ作業員を含む工事従事者とのコミュニケーションを積極的に図り、作業員の意見や工夫等を汲み取り、軽微な工夫を積極的に数多く実施するなど、現場における安全意識の高揚に努めた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	いすみつく 株式会社イスミック		
ふりがな 技術者名	はすぬま まさと 蓮沼 正人	職種	現場代理人・監理技術者
ふりがな 工事名	しんさるはしたいしんこうじ 新猿橋耐震工事		
工 期	(自) 平成20年11月28日 (至) 平成21年9月30日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、国道20号に架かる新猿橋の耐震工事である。主な工事内容は、端柱斜材補強工(ダンパープレス取替)、下横構取替、落橋防止装置工(桁連結装置・変位制御装置・制震制限装置)を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工においては、十分に現地調査を行い、制震制限装置の設置位置の見直しや形状の変更を行う他、各種の積極的な工法等の提案により出来形や品質確保の向上に努めるとともに工程管理を的確に実施し、工事を完了させた。 発注者指定型の新技術活用でダンパープレスの施工を行った他、大規模地震時等の影響を受けたダンパープレスに遠方から初期段階で確認する目的として、変位量確認を目視出来るように指標ゲージの貼り付けを行うなど、今後の維持管理を見据えた提案や様々な創意工夫に取り組んでいた。 このことは、高く評価できるものであり、他工事の模範となることから、表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】	推薦技術者は、他の整備局や首都高速で、橋梁の耐震工事の現場代理人・監理技術者を努め、十分な経験と技術力を備えており、発注者や関係機関との協議等優れていた。工事全般にわたり、主体的に取り組み工事の品質・規格とも十分に満足出来るものであった。また、下請けの施工業者に対して的確に指示指導がされた。下請けの施工業者に対して作業休憩所にカーペットを敷設し、お昼休み等は足を伸ばして休めるようにするなど環境整備の配慮を行っていた。 以上のように技術者としての能力を十分に発揮され、職員はもとより下請けの施工業者からも大きな信頼をえて、現場が一体となり工事を完了させた。 推薦技術者は、職務や役割、工事内容を十分理解し、責任を持って工事に取り組んでおり、他の工事の模範として高く評価されるため、優秀工事技術者として表彰するものである。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	しよーぼんどけんせつ ショーボンド建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	おちあいばしいしんこうじ 落合橋耐震工事		
工 期	(自) 平成21年8月27日	(至)	平成22年3月26日
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、国道139号の落合橋・佐月橋の2橋の耐震工事である。主な工事内容は落橋防止装置、変位制御装置、制震構造装置、断面修復、橋梁塗装を行った。		
表彰理由 【工事】	本工事の佐月橋については、東京電力の水力発電用の駒橋発電所導水路に架かる橋梁であり、発電所の点検となる止水期間20日間と限られた期間での作業を行うものであった。常時水深3mがあり、橋梁との離隔も無い為十分な事前の調査を行うことが出来ない状況で、実際現地を確認したところ老朽化はかなり進んでいる状況であったが、短期間での補修方法の提案、事前から資材調達の準備を行うとともに、あて板補強を追加するなどの十分な補強が行われた。また監督職員との連絡を十分行い、対策方法を常に提案するなど俊敏な対応がなされていた。 冬期でのコンクリート打設を行うにあたり、クラック防止剤や耐寒剤を添加するなど品質の向上に努め、地覆コンクリートにおいては耐塩用の塗装を行うなどコンクリートの長寿命化にも取り組み工事を完成させた。 このことは、高く評価出来るものであり、他の工事の模範となることから表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		

完成又は施工状況写真



落合橋



佐月橋

ふりがな 業者名	ふじしまけんせつ 藤島建設株式会社		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	かみいしだかいりょうほかこうじ 上石田改良他工事		
工 期	(自) 平成21年 3月 5日 (至) 平成22年 3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は国道52号線上石田改良性業のうち荒川橋、貢川橋の架替えの為の迂回道路の構築とそれに伴う交差点改良2箇所等を含む延長500mの改良他工事である		
表彰理由 【工事】	当工事箇所は甲府市内DID区間内で、交通量(約21,000台/24h)が多い箇所での工事であるとともに、周辺自治会も11町会と多く、3回に分け工事説明会を行った。また、施工に際し、市内全域の約40箇所に規制のお知らせ看板を設置する等、厳しい周辺環境のなかでの施工であった。 このような状況の中、当初計画が大幅に変更されたが、 ・暫定交差点の施工協議 ・地元からの要望により既設仮橋に桁や梁等溶接し歩道部の追加 ・仮橋覆工版上の舗装に新技術のRCメッシュG-M ・碎石マスチック工法を用いた騒音、振動、耐久性を満たす舗装工法等積極的な提案 等の協力が行われ工事を工期限内に完成させた。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	にっさんりよつか 日産緑化株式会社		
ふりがな 技術者名	たむら けんじ 田村 賢二	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H21しょうわしぜんしげんかんりそのたこうじ H21昭和自然資源管理その他工事		
工 期	(自) 平成21年4月1日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
工事概要	本工事は、国営昭和記念公園内における除草・植栽管理・施設改修を行うものである。主な工事としては、公園除草工が延べ面積で約155万m ² 、コスモス・ポピーの播種工が各1.6万m ² 、プールのインターロッキング舗装、溪流広場の平板舗装を施工した。		
表彰理由 【工事】	①コスモスの播種において、開花時期の台風被害を軽減する対策を講じるとともに、台風で倒れたコスモスの応急対策を迅速かつ適切に行ない来園者に喜ばれるコスモス畑を完成させた。 ②開花時の景観及び開花までの維持管理を考慮し、コスモスの種の撒き方を筋状にするとともに、日当たりの悪い場所にマルチングを施した展望箇所を設けるなどの工夫をした。 ③溪流広場の平板舗装の施工において、隣接するレストランの営業を停止する事なく施工した。 本工事は万全な施工管理体制のもと、無事故無災害で工事を完成させただけでなく、高品質かつ出来映えがよく、他工事の模範となる工事であった。		
表彰理由 【技術者】	①現地巡回及び(財)公園緑地財団昭和管理センターとの連絡調整を密にし、園内の病虫害発生状況・コスモスの生長状況等の情報収集に努め、当該者の経験則を生かした防虫害対策並びに追肥が適切な時期に行われ良好なコスモス畑を作り上げた。 ②レストランの営業者と調整を図り、閑散期の施工を実施した。また、騒音・粉塵が発生する既存平板の撤去を夜間作業とし、新設平板張りを昼間作業とした。常時利用出来る歩行者用通路を設置しレストランへの導線を確保した。 ③公園内の工事及び作業の関係者で構成する安全衛生協議会の請負業者側代表を務め、毎月実施される協議会及び安全パトロールに積極的に取り組み、公園内工事の無事故無災害に寄与した。		

完成又は施工状況写真



コスモス畑(こもれびの丘)



平板舗装(溪流広場)

ふりがな 業者名	たいせい 株式会社泰正		
ふりがな 技術者名	かわむら しんいちろう 河村 新一郎	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	こくえいとうきょうりんかいこういきぼうさいこうえんえんちせいび そのろく こうじ 国営東京臨海広域防災公園園地整備(その6)工事		
工 期	(自) 平成21年11月3日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
工事概要	本工事は、国営東京臨海広域防災公園のエントランス広場のインターロッキング舗装及び園内北側のりんかい線ボックスカルバートの緑化工事を行うものである。主な工事としてはインターロッキングブロック舗装が約4500m ² 、緑化ブロック擁壁が約340m、植栽工1式を施工した。		
表彰理由 【工事】	インターロッキングブロック舗装の施工にあたっては、既存構造物の施工状況及び施工高の調査を実施し、インターロッキングブロックと既設構造物との目地幅を極力狭くする努力をし出来形が良好であった。 また、ブロック模様の変化点以外で施工高・目地の通りを確認する箇所を多く設置する事で複雑な排水勾配に適合した出来形を確保した。		
表彰理由 【技術者】	りんかい線ボックスカルバートの緑化工法について、公園整備全体計画に配慮すると共に、経験に基づいた造園技術を生かし、現場条件に適合した植栽配置計画を提案し良好な施工に努めた。 公園内で開催された東京都主催のイベントに対して安全資材等を提供し、大会運営に積極的に参加した。また、隣接する病院施設に対して工事進捗状況等を報告すると共に病院からの工事に対する要望を聞き、改善及び協力出来る事項を履行するなど社会貢献に努めた。		

完成又は施工状況写真



インターロッキング舗装

ふりがな 業者名	もりやしょうかい 株式会社守谷商会		
ふりがな 技術者名	まつだ まこと 松田 誠	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	おおまちまつかわちくりんかんれくりえーしょんぞーんとれいるこうじ 大町・松川地区林間レクリエーションゾントレイル工事		
工 期	(自) 平成20年8月6日 (至) 平成21年7月31日		
事務所名	国営アルプスあづみの公園事務所		
工事概要	本工事は、国営アルプスあづみの公園大町・松川地区林間レクリエーションゾーンにおいて、林内自然観察路としての「空中回廊」及びそまびとの森における「そまびとの家」の整備を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	・施工範囲が236mと広く、トレイル(空中回廊)・電気設備・遊戯施設、園路広場整備と多様な工種であったが、適切な他工事との調整や、施工法見直しによる工期短縮など適切な工程管理に努め、出来形・出来栄も良好であった。 ・安全協議会代表を務め、熊等の危険動物出没情報などの情報連絡、注意喚起など安全に対する取り組みが良好であった。 ・園内の希少植物に配慮したマーキングや養生など、自然環境に配慮し現地に適した施工計画がなされ、現場・工事書類とも良好であった。		
表彰理由 【技術者】	・日常の出来形、品質管理が的確に行われるとともに、他工事との連携を図り地区全体の安全性向上に努めた。 ・猛禽類への騒音対策等の自然環境に配慮をを行いながらも、適切な工程管理を行い、開園までに無事故で工事を完了させた。 ★開園日平成22年7月18日が決定している状況で、緊急的な追加工事にも工程が短縮できる工夫を行い、開園に支障なく工事を完了させた。		

完成又は施工状況写真

空中回廊



空中回廊



そまびとの家



ふりがな 業者名	だいえいせつび 大栄設備株式会社		
ふりがな 技術者名	やまもと よしゆき 山本 芳幸	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	やまなしけんけいさつがっこう どうじょうすいしよくよくとうきかいせつびこうじ 山梨県警察学校道場・炊食浴棟機械設備工事		
工 期	(自) 平成21年1月10日 (至) 平成21年3月19日		
事務所名	甲武宮繕事務所		
工事概要	空気調和設備、換気設備、自動制御設備、衛生器具設備、給水設備、排水設備、給湯設備、消火設備、厨房設備、ガス設備、さく井設備		
表彰理由 【工事】	本工事は山梨県警察学校を運営継続しながら、食堂・浴場及び柔剣道場施設棟を新築、外構既設を含む地中配管の整備、既存厚生棟取壊しに関連する機械設備の整備等の内容であった。施工領域は警察学校関係者の動線と極めて近接しており、特に工事安全上留意を要した。 また、施工中には前施設図面等がない不明配管の探索・整理、戦時中の地中障害物を除去しながらの敷設等の工程に支障を来す事項が多々発生したが、率先して施設管理者を含めた関係者と協議・検討をおこない効率的な工程管理調整に努力し、品質確保にも努めた。		
表彰理由 【技術者】	本工事担当者は、設計主旨を正しく理解した上で施工計画、作業計画を立案し、かつ創意工夫され十分検討された技術提案を行い、品質向上に努めた。工事関係資料についても良好な管理をおこない、提出される資料等も良好な内容であった。 また、施設管理者側との良好な関係を保ち、率先して関連業者との工程管理及び施工調整等を十分に行い、その熱意ある取り組み姿勢により要求品質を満たす施設を完成させた。		

完成又は施工状況写真



▲道場・炊食浴棟



▲食堂



←浴室

地中障害(戦時中の滑走路)→



ふりがな 業者名	いしいこうぎょう 石井工業株式会社		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	みとざいむじむしょけんちくかいしゅうこうじ 水戸財務事務所建築改修工事		
工 期	(自) 平成20年12月11日 (至) 平成21年 8月31日		
事務所名	宇都宮営繕事務所		
工事概要	1.建物 1)庁舎 鉄筋コンクリート造2階建 改修一式 2)機械棟 鉄筋コンクリート造2階建 改修一式 2.工作物 改修一式 3.外構 改修一式		
表彰理由 【工事】	本工事は、官庁施設の総合耐震計画基準に基づいて耐震安全性の向上に寄与するため、執務室等にコンクリート壁を増設した耐震改修工事である。 施工にあたり、優良な施工体制の下、品質計画、品質管理記録、工程管理及び安全管理などの施工プロセス管理が適切かつ確実に行われ、出来形も良好な仕上がりであった。 また、入居官署及び第三者への周知・調整等も積極的に行い、居ながら工事を円滑に施工出来た。 事業の目的、求められる成果に関して十分な把握と検討が成され、積極的に工夫を行い良好な品質管理のもと、施工が行われた。 また、入居官署との連絡調整や提案を率先して行い工事全体の円滑な対応が出来、これらにより、無事故でかつ良好な出来映えの実現に大きく貢献した。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ぶんかこうぎょう 文化興業株式会社		
ふりがな 技術者名	みずしま こうじ 水島 孝次	職種	現場代理人・監理技術者
ふりがな 工事名	よこはまだいいちこうわんごうどうちようしゃくちようせつびかいしゅうそのたこうじ 横浜第一港湾合同庁舎空調設備改修その他工事		
工 期	(自) 平成21年 2月11日 (至) 平成21年 7月15日		
事務所名	横浜営繕事務所		
工事概要	本工事は、横浜第一港湾合同庁舎(RC4-1、8,729㎡)における空調設備改修工事である。主な工事としては、空気調和設備(各階ユニット型空気調和機の取替、既存アスベスト除去)、換気設備(送風機、ダクトの取替)、自動制御設備等の改設を行った。		
表彰理由 【工事】	本工事は建物内7ヶ所に及ぶ空調機械室各室にて、吹付けアスベストの除去並びに空調機の更新を行う工事であった。改修建物の隣地は、横浜市主催イベント『横浜港開港150周年「Y150」』の主要会場の一つであったため、イベント開幕日である平成21年4月28日以降は、周辺には非常に多くの人の往来が予想されていた。 本工事の請負者は、建物内のアスベスト撤去に関して、周辺環境の社会的条件を考慮し、Y150の開幕日までにアスベスト除去を完了させるよう、契約後速やかに安全にも十分配慮した施工計画を提案し、きめ細やかな工程管理により、除去を完了させた。 また、Y150開幕以降も、イベント主催者及び施設管理者とも積極的な調整を図り、「大型車両の早朝搬入」を実施するなど、地域イベントに配慮した工程管理・安全対策を行い、良好な施工に努め出来映えも良く工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の技術者は、入居官署と調整のみならず、隣地で開催されているY150イベント主催者と積極的な調整を行い、地域イベントに配慮した工程管理・安全対策を行い、良好な施工に努めた。 その施工にあたっては、技能士を活用した下請け指導を各工程毎に良く行い良好な品質確保に努めるとともに、アスベスト除去においては、既存の空調機の撤去前に除去を行うため作業スペースも狭く非常に厳しい施工条件に関わらず、作業期間の一層の短縮化を図るため「除去装置のユニット化」等の創意工夫の提案をもって工事を進めていた。		

完成又は施工状況写真



横浜第一港湾合同庁舎



空調機械室

ふりがな 業者名	もりやしょうかい 株式会社守谷商会		
ふりがな 技術者名	こばやし しげる 小林 茂	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	ながのちほうほうむきょうえだしきょくけんちくこうじ 長野地方務局上田支局建築工事		
工 期	(自) 平成21年3月13日 (至) 平成22年3月30日		
事務所名	長野営繕事務所		
工事概要	用途: 庁 舎 新築1棟 構造: 鉄骨造 規模: 地上2階建て(塔屋1階) 建築面積 805㎡ 延床面積 1517㎡		
表彰理由 【工事】	本工事は長野法務局上田支局の新築工事である。 敷地状況は南側に路線バスの待機場、北側に「JR新幹線」及び「しなの鉄道」の線路(境界まで1m)と、近隣環境に対して安全確保が重要な敷地であった。 請負者は仮囲いに飛散防止対策を施し、クレーン旋回防止ライン表示及び機種選択など、近隣環境に対して安全確保に配慮した仮設計画を綿密に行い、事故なく安全に工事を完成させた。 施工品質管理においては、鉄骨建方におけるアンカーボルトの全数座標管理や、庇の先端レベル管理など施工精度の向上を図り、品質、出来映えの優れた施工がなされた。 また、地場産木材の活用、現場見学会による広報活動、コミュニケーションを通じて、公共建築物に対する地域の理解・啓発に協力した。		
表彰理由 【技術者】	本技術者は豊富な施工経験、高い技術力及び協調性を合わせ持ち、敷地周辺の安全対策に関して近隣関連機関と十分な調整を行い、関係工事施工者との円滑な連携により、工期内に事故なく無事に工事を完成させた。 また、アンカーボルトの全数座標管理を行うなど徹底した品質管理を行い、品質に優れた出来栄の良い建物を完成させた。 地域との連携、広報活動も積極的に行い、地元高校の学生を対象に現場見学会を開催し、施工状況、工程、工法などの説明を行うなど、公共建築に対する理解・啓発に協力した。		

完成又は施工状況写真

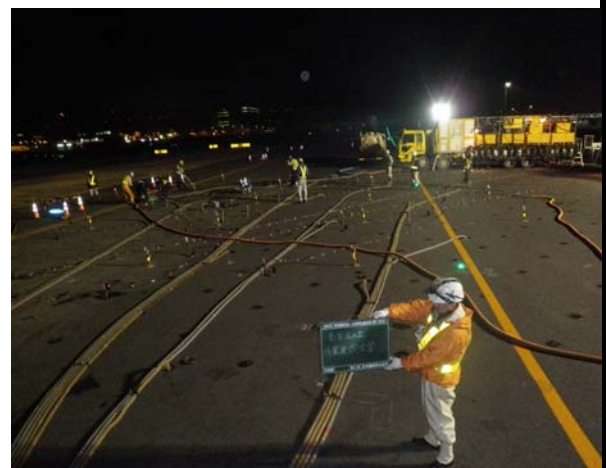


ふりがな 業者名	ごようけんせつ 五洋建設株式会社 東京土木支店		
ふりがな 技術者名	(対象外)	職種	
ふりがな 工事名	とうきょうこくさいくこうじえーすりーゆうどうろじばんかいりょうこうじ(その2) 東京国際空港J3誘導路地盤改良工事(その2)		
工 期	(自) 平成21年7月6日 (至) 平成22年3月30日		
事務所名	東京空港整備事務所		
工事概要	本工事は、供用中の地中構造物及び誘導路等の基本施設に変状をきたさない工法として「浸透固化処理工法」の現地実証を行ったものである。		
表彰理由 【工事】	・注入諸元検討に必要な土質性状の把握にエンパソル試験を採用し、密なサウンディングを行い解析を行うことで効率的な注入速度、注入量の設定 ・改良中の誘導路舗装変状抑止として、土中の間隙水圧の低減にウェルポイント稼働 ・防護キャップの改善、トータルステーションの活用等による施工管理などの創意工夫を行うことにより、制限区域内の夜間作業と非常に厳しい時間制約の中であったが、良好な施工体制を構築するとともに適切な施工管理が行われた。 以上により、東京国際空港における既設構造物へ影響を軽減できる工法としての確認がなされた。		
表彰理由 【技術者】	(対象外)		

完成又は施工状況写真



(エンパソル試験状況)



(地盤改良施工状況)

国土交通省関東地方整備局
平成21年度優良工事等局長表彰について
記者発表資料(参考資料)

平成21年度 優良業務及び優秀技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

平成22年 7月12日
国土交通省関東地方整備局

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-1

ふりがな 業者名	ぱしふいっくこんさるたんつ パシフィックコンサルタンツ株式会社 埼玉事務所		
ふりがな 技術者名	ひらかわ りょうじ 平川 了治	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21とねがわじょうりゅうぼうさいていきょうじょうほうけんとうぎょうむ H21利根川上流防災提供情報検討業務		
履行期限	(自) 平成21年7月23日 (至) 平成22年3月26日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、水災時における事前・事後情報及び情報提供について検討するとともに、自治体の行う避難勧告等判断の支援策について検討を行う。		
表彰理由	1. 自治体及び一般住民に対し、アンケートを行うことで、わかりやすい情報の提供や効果的な提供方法を提案した。また、アンケート内容もわかりやすくし質問も重要性を考慮し、項目数を絞り込むことで回答率を向上させるなどの努力を行った。 2. DIG方式(簡易型図上災害対応訓練)での訓練では、避難判断の検討を行うことで防災提供情報の必要な情報を一般市民の目線で抽出を行うなど工夫がみられ、全体的に目的を十分に理解することはもとより、業務全般に渡り積極的な取り組みと有効な提案が随所にみられ、優れた成果をあげることができたことは評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-2

ふりがな 業者名	こくさいこうぎょう 国際航業株式会社 千葉支店		
ふりがな 技術者名	おおたに とおる 大谷 徹	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい21ねんどとねがわかりゅうぶぼうさいじょうほうかつようけんとうぎょうむ 平成21年度利根川下流部防災情報活用検討業務		
履行期限	(自) 平成21年9月30日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、利根川下流部における既往氾濫シミュレーション結果及び既往レーザープロファイラーデータを活用した河川管理施設及び防災施設等の浸水判定を行い、氾濫時における減災対策に関する検討を行なうものである。		
表彰理由	本業務の基礎となる既往測量成果について、精度検証やデータ不足区域の補完等を行い業務成果の精度向上を積極的に行った。 さらに防災情報に関する成果について、今後の災害時等の利活用や関係機関への情報提供を踏まえ、視覚的に理解されやすい工夫を行う等、他の模範となるものであった。 また、重要水防箇所に関する検討においても、水衝洗掘等で従来用いている定性的な判定基準を再検証し、定量的な判定基準を設定し評価を行う等、企業及び技術者の有する技術力・情報収集力を最大限に生かし、業務成果の品質向上が十分なされた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-3

ふりがな 業者名	けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	にしがた なおき 西形 直己	職種 管理技術者	
ふりがな 業務名	へいせい21ねんど かすみがうらはろうたいさくしょうさいせつけいぎょうむ 平成21年度 霞ヶ浦波浪対策詳細設計業務		
履行期限	(自) 平成21年10月2日 (至) 平成22年3月19日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
業務概要	本業務は、波浪被害の防止に関して整備優先度順位の高い箇所(境島地区)において、工事測量および波浪対策施設の詳細設計を行うものである。		
表彰理由	本業務を履行するうえで現地状況は重要である。適切な計画に基づく現地調査、その後照査も実施した。現地調査成果を的確にふまえ、施設配置を行う為に各種波浪モデルを用い打ち上げ高さや越浪量を計算し、最適な施設設計、配置を行った。離岸堤等効果の検証も十分で、経済的設計と共に景観にも配慮されている。本業務の進め方、成果は他の業務の模範となるもので特に優れている。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業者番号-4

ふりがな 業者名	こくさいこうぎょう 国際航業株式会社 千葉支店		
ふりがな 技術者名	うぬま いくお 鵜沼 育雄	職種 管理技術者	
ふりがな 業務名	H21えどがわかんないかんきょうせいびけんとうぎょうむ H21江戸川管内環境整備検討業務		
履行期限	(自) 平成21年5月28日 (至) 平成22年3月26日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、江戸川における地域連携事業の事業効果を検討し、事業の必要性・妥当性について客観的に整理し、適切な評価を行うことを目的とするものであり、合わせて、坂川河川網における関係自治体との連携及び拠点整備の検討や、江戸川すべての人にやさしい川づくり推進計画の見直しを行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、事業評価の予備調査において3種類の評価手法を用いて分析を行ったうえで、その内容を本調査に活かすなど、合理性の確保及び客観性の向上に配慮した質の高い資料をとりまとめた。 また、「江戸川すべての人にやさしい川づくり推進計画」の見直し案の作成にあたっては、事前に江戸川管内の沿川自治体へヒアリングを行い、各々のかわまちづくりの構想について把握するなど、成果の品質向上に努めたことで、見直し案の合意形成を円滑に進めることができた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-5

ふりがな 業者名	けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	ふくだ まさはる 福田 雅晴	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21えどがわかりゆうぶていぼうせつけいぎょうむ H21江戸川下流部堤防設計業務		
履行期限	(自) 平成21年5月21日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、江戸川下流部高潮区間において測量及び堤防詳細設計を実施するとともに、築堤整備後に対する耐震性能、浸透に対する照査、築堤盛土による周辺への影響検討を行い、高潮堤防整備を推進させるための設計検討を目的とするものである。		
表彰理由	本業務は、東京湾で唯一高潮堤防の整備が遅れていた江戸川放水路において、早期に工事を発注するための測量と詳細設計を実施するものである。工事発注を上半期としたため、計画的な業務遂行が求められる中、本業務の主旨を十分に理解し、環境保護団体・市民団体、支障物件等の情報収集を精力的に行い、的確に設計に反映するとともに、積極的かつ円滑に業務を遂行するなど業務執行能力に優れていた。 また、工事発注に対する地元説明に使用する分かりやすい資料を作成する等、創意工夫の点においても目を見張るものがあり、事業の推進に大きく貢献したものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-6

ふりがな 業者名	いであ いであ株式会社		
ふりがな 技術者名	にしもと なおし 西本 直史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21えどがわかせいびこうかけんとうぎょうむ H21江戸川整備効果検討業務		
履行期限	(自) 平成21年4月16日 (至) 平成22年3月19日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、既往検討成果を踏まえ、江戸川の河川整備について課題を整理し、整備メニューの精査を行い、より効果的な段階施工計画の検討を実施し、河道改修による影響検討を実施するものである。		
表彰理由	本業務は、江戸川の河道整備において、治水安全度の向上に対する各段階の施工方策を検討するものである。また、当該年度において早期に工事発注を行うべく、河道掘削断面の設計を行うものであり、中間段階における成果の提出も計画的に実施する等、本業務の主旨を十分に理解し、精力的にかつ的確に業務を遂行するなど業務執行能力に優れていた。 また、河道掘削においては、地元要望に対しても柔軟かつ計画的に設計を実施する等事業の推進に大きく貢献したものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-7

ふりがな 業者名	ぱしふいっくこんさるたんつ パシフィックコンサルタンツ株式会社 栃木事務所		
ふりがな 技術者名	ひらかわ りょうじ 平川 了治	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21わたらせがわぼうさいしせつとうはいちけいかくけんとうぎょうむ H21渡良瀬川防災施設等配置計画検討業務		
履行期限	(自) 平成21年12月3日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、防災施設(防災ステーション、水防拠点、側帯等)の配置及び実施計画の検討のほか、決壊時の応急復旧工法及び施工計画の検討、CCTVの配置及び実施計画検討などを行い、水災害に備え渡良瀬川河川事務所防災計画を検討するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、入念な現地調査や過去の検討資料の確認などの事前準備を行っている。また、課題や検討項目等を明確にした上で、新たな視点からの提案を積極的に行い、調査職員とも十分に協議し業務に従事しており、円滑で正確な検討が執り行われた。 また、検討方法や結果のとりまとめなどについても、社内での照査を自主的に行うなど、理路整然にとりまとめられた資料は根拠等も含め分かり易く作成されており、今後の参考と成り得る良好な成果を工期内に納めることができた。 よって、本業務を優良業務・優秀技術者として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-8

ふりがな 業者名	あじあこうそく アジア航測株式会社 北関東支店		
ふりがな 技術者名	うすき のぶひろ 臼杵 伸浩	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21わたらせがわりゅういきさとやまさぼうけんとうぎょうむ H21渡良瀬川流域里山砂防検討業務		
履行期限	(自) 平成21年12月25日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬川河川事務所砂防管内において、土砂災害等の被害を軽減する目的として、山腹工、山腹保育工、倒木等の除去、流木止め施設、溪流保全工等の、里山砂防の検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の技術提案では、「過疎化の進行や山麓部への宅地化等により、森林や農地の適切な管理がされなくなり、土砂災害の危険性が高まっている」地域を、①航空レーザを用いた荒廃地形の判読、②過去の災害実態を踏まえた流木発生箇所の把握、③砂防事業効果の高い箇所の選定、④里山整備のニーズ・メリットの高い地域の選定、により業務を進める提案があった。 業務の履行に際しては、従来の砂防事業面からのアプローチ(優先順位等の個別情報等からの検討)に加え、GIS情報、航空レーザ計測を用いた技術的アプローチ(林相区分や樹林密度等の面的情報による検討)の新たな検討手法を取り入れるなどし、満足する成果品をとりまとめた。 よって、本業務を優良業務・優秀技術者として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-9

ふりがな 業者名	ぱしふいっくこんさるたんつ パシフィックコンサルタンツ株式会社 栃木事務所		
ふりがな 技術者名	どうとう まさき 藤堂 正樹	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21わたらせがわざいらいかどうふくげんしゅほうけんとうぎょうむ H21 渡良瀬川在来河道復元手法検討業務		
履行期限	(自) 平成21年5月20日 (至) 平成22年3月19日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、高水敷利用や砂州の樹林化に起因した低水河道の固定化や局所的洗掘を回避するため、中小規模出水の流体力を利用した河床攪乱の誘発を促すことで、渡良瀬川が本来有していた河道形態を復元するための手法を検討するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、入念な現地調査や過去の検討資料の確認、また学識者等のアドバイスを受け事前準備を行っている。また、課題や検討項目等を明確にした上で、新たな視点からの提案を積極的に行い、調査職員とも十分に協議した上で業務に従事しており、円滑で正確な検討が執り行われた。 また、検討方法や結果のとりまとめなどについても、積極的に学識者等のアドバイスを受け十分反映して理路整然にとりまとめられた資料は、経緯等も含め分かり易く作成されており、今後の参考と成り得る良好な成果を工期内に納めることができた。 よって、本業務を優良業務・優秀技術者として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-10

ふりがな 業者名	やちよえんじにやりんぐ 八千代エンジニアリング株式会社 茨城事務所		
ふりがな 技術者名	うえだ だいぞう 植田 大造	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	かせんじゅんしじょうほううんようけんとうぎょうむ 河川巡視情報運用検討業務		
履行期限	(自) 平成21年9月30日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	下館河川事務所		
業務概要	本業務は、河川維持管理計画(案)に基づくサイクル型維持管理の高度化・効率化を目的として、河川巡視に得た情報をその場で、画像情報と共に携帯端末に記録し、収集した情報を共有するとともに、巡視日報、河川カルテにて管理するシステムの検討するものである。		
表彰理由	河川巡視支援システムの構築にあたっては、過去の膨大な巡視結果から課題を抽出した上で巡視計画策定方法見直すと共に、維持修繕基準(案)に基づいたモニタリング方法を提案し、河川巡視の計画・実施・記録・データ蓄積・分析・評価までの一連の流れを支援する河川巡視システムを構築した。システムは携帯端末を用い、巡視箇所・頻度設定することで、巡視計画を策定し、巡視箇所では、過去の記録を閲覧でき、具体的な監視・記録方法の提案を行い、ガイド機能を実装するなど、巡視者のレベルに左右されない巡視が行えるものとした。記録はデータベースで一元管理しWebGISで共有すると共に、サイクル型維持管理として、巡視計画策定に資する分析評価や施設の健全度評価手法などの提案が積極的にされるなど技術力を遺憾なく発揮し、河川カルテへの結果の反映等機能を実装することで、情報収集、整理機能についても、十分満足出来るシステムとした。これらの多岐にわたる業務にもかかわらず本業務の目的を十分理解し良好な成果を収めたことから表彰に値するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-11

ふりがな 業者名	いであ いであ株式会社		
ふりがな 技術者名	たてやま しんや 館山 晋哉	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	こかいがわていぼう・かどうせいびけんとうぎょうむ 小貝川堤防・河道整備検討業務		
履行期限	(自) 平成21年3月28日 (至) 平成21年12月15日		
事務所名	下館河川事務所		
業務概要	本業務は、小貝川において、過年度に実施した堤防点検で安全率を下回る箇所を対象に堤防計画断面を与えた時の安全率を再評価するとともに、小貝川の河道整備検討並びに検討に必要な測量を行うものである。		
表彰理由	本業者は、本業務の遂行にあたり、安全率の再評価検討においては、堤内地盤高が低い、浸透性の高い砂層が堤防、基礎地盤において連続的に存在するという小貝川の特徴を考慮し、堤防断面モデルや土質定数を設定し、堤防断面モデル化精度向上のため川裏側サウンディングを実施した。また、盛土材の内部摩擦角、粘着力、透水性の違による安全率の感度分析を行い、現地に適した盛土材を抽出し、盛土材自体による対策工の可能性も検討した。河道整備検討においては、樹木伐採・河道掘削範囲を、流下能力確保の視点とともに景観性、環境性にも考慮し設定した。伐採樹木の処理方法は、全国での事例を収集し、現地での処理を基本に、当該地区の地域特性に応じ処理方法を検討した。 以上、各検討内容のポイントを各自に把握し、最適な検討を行うことにより、良好な成果を収めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-12

ふりがな 業者名	すみこうこんさるたんと 住鉱コンサルタント株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	さど こういちろう 佐渡 耕一郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21つだちさきほかしんとうたいさくこうけんとうぎょうむ H21津田地先他浸透対策工検討業務		
履行期間	(自) 平成21年6月11日 (至) 平成22年3月19日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川(熊谷市津田地先ほか5箇所)、入間川(川越市古谷上地先)、越辺川(比企郡川島町八幡6丁目地先)において堤防強化対策を実施し、その結果を踏まえ、実施測量及び対策工の詳細設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、工事の早期発注に合わせる必要があったため、担当技術者の専任配置、共用サーバを導入して発注者と請負者の担当者間の情報共有化を推進する等実施体制を整備し、提出期限までに確実に間に合わせるよう良好な工程管理を行った。また、測量でのKY活動、自主的な追加調査、きめ細かい細分化照査検討を行い、コスト縮減に向けた新技術の提案など、業務全般にわたっても随時積極的に取り組む姿勢が良かった他、成果に関しては図表を用いてわかりやすく整理し、照査も合計3回にわたって段階的に実施するなど入念なチェックを行うなど優れた品質管理を行ったことから当該業者を表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-13

ふりがな	つるみがわりゆういきとうこういきちすいこうそうけんとうぎょうむ こくどぎじゅつけんきゅうせんたー・けんせつぎじゅつけんきゅうじょ せつけいきょうどうたい		
業者名	鶴見川流域等広域治水構想検討業務 財団法人国土技術研究センター・株式会社建設技術研究所 設計共同体		
ふりがな	やなぎさわ おさむ	職種	管理技術者
技術者名	柳澤 修		
ふりがな	つるみがわりゆういきとうこういきちすいこうそうけんとうぎょうむ		
業務名	鶴見川流域等広域治水構想検討業務		
履行期限	(自) 平成21年9月12日 (至) 平成22年3月19日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は、近年の突発的な豪雨や気候変動に伴う降雨量の増加の影響などによる流域の浸水被害防止について地域単位での治水対策構想の可能性について検討を行うものである。		
表彰理由	本業務は、鶴見川流域及び周辺流域について「流域特性の分析評価及び課題の整理」、「流域水防災対策案の検討」、「流域水防災対策の効果量算出」等を実施した。 各検討項目について鶴見川流域及び周辺流域における水理・水文特性、流出特性の特徴等を整理した上で、近年の災害における事象を的確に捉え、地域単位での水防災対策や今後の方向性について全体的によくまとめられており十分な成果が得られている。 特に「流域水防災対策案の検討」では、流域の特性等特徴を良く理解把握し、考えられる連携方策を複数案抽出し、効果、実現可能性、実施の為の課題等を的確に捉え取りまとめている。 検討を進めるにあたり、管理技術者の「柳澤 修」は業務の主旨を良く理解し、発注した検討課題等に対し、その見知を踏まえ、業務の遂行に多分に反映させ、迅速に対応し、本業務に貢献したものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-14

ふりがな	いであ		
業者名	いであ株式会社		
ふりがな	おざわ こうじ	職種	管理技術者
技術者名	小澤 宏二		
ふりがな	へいせい21ねんどふたこたまがわちくいていぼうせいびけんとうぎょうむ		
業務名	平成21年度二子玉川地区堤防整備検討業務		
履行期限	(自) 平成21年5月19日 (至) 平成22年3月26日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は多摩川の二子玉川南地区の堤防整備において、堤防整備に伴う周辺整備について、関係機関との調整を踏まえた設計を行うとともに、堤防整備後の周辺環境のあり方について検討するものである。		
表彰理由	業務の実施にあたっては、当該地区の地域特性を十分に把握した上で、周辺整備について関係機関との調整事項を考慮し、整備後の周辺環境に配慮した適切な設計を行う必要がある。 本業務の遂行にあたっては、管理技術者は業務の趣旨をよく理解し、現地状況を周到に確認した上で、積極的に提案するとともに、豊富な業務経験により、検討課題に対して適切な手法で的確に対応した。特に、堤防整備に伴う道路形状、地区排水計画の設計・検討にあたっては、関係機関との調整状況をよく把握し、適切な協議資料を作成するとともに、設計条件の変更や調整事項に迅速に対応し、適切な設計作業を行った。これにより、関係機関との調整が速やかに進んだ。また、堤防整備後の地区の環境変化を視野に入れた周辺環境のあり方について検討を行い、将来的な維持管理や地域の防災計画について積極的な提案を行った。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-15

ふりがな 業者名	けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	いわみ しゅうじ 岩見 収二	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい21ねんどたまがわすいけいかせんきほんぎじゅつけんとうぎょうむ 平成21年度多摩川水系河川基本技術検討業務		
履行期限	(自) 平成21年9月18日 (至) 平成22年3月26日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は多摩川水系多摩川・浅川における河道管理を行う上での技術的諸元について、過去に実施された既往調査結果を踏まえ整理・検討を行い、現状の諸課題の把握を行い、今後の実施すべき対応方策・事業について検討するものである。		
表彰理由	本業務の遂行にあたっては、土砂動態の実態把握を過年度の膨大な資料を取りまとめ、河動特性を考慮した適切な検討を行い、今後の対応方策を検討する必要がある。 本業務の遂行にあたっては、管理技術者は業務の趣旨をよく理解し、積極的に提案するとともに、検討課題に対して適切な手法で対応し、本業務を遂行した。 特に、河道の二極化及び縦断的、横断的な河床変動の要因分析のため、多摩川における主要洪水5洪水について、仕様書に定めていない準2次元不定流計算による解析を自ら実施し、時系列変化を踏まえた整理を行った。 また、土砂収支量の把握において、将来的な土砂動態の把握も考慮し、一般的な手法の他、各断面においてH.W.L以下の洪水流下断面積を算出する方法も実施し、より精度を高める努力を行った。 更に、滞筋位置、二極化箇所、土丹露出箇所、高水敷きの植生状況を横断図、平面図及び航空写真等により把握するとともに、B/H、断面変化量、土砂収支量を経年的に把握し、将来的な解析を視野に入れた整理・検討を実施した。 このように、本業務の趣旨を十分理解し、満足のいく成果を上げることに大いに貢献した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-16

ふりがな 業者名	あじあこうそく アジア航測株式会社 前橋営業所		
ふりがな 技術者名	かしわばら よしあき 柏原 佳明	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21かたしながわりゅういき・からすがわりゅういきにおけるじぎょうこうかひょうかけんとうぎょうむ H21片品川流域・烏川流域における事業効果評価検討業務		
履行期限	(自) 平成21年10月1日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
業務概要	本業務は、利根川水系砂防事務所管内の片品川流域及び烏川流域及び神流川流域において、直轄砂防事業を対象として公共事業の効率的な執行及び透明性確保の観点から事業評価を行うため、費用対効果分析を行い事業効果を検討するための基礎資料を得ることを目的とする。		
表彰理由	業務目的・内容を十分理解し、本業務に必要な資料収集、現地調査を綿密に行い、片品川・烏川流域内における現状及び砂防事業の内容を詳細にとりまとめた。 また、高い専門技術力を持って流域特性や砂防事業の状況を的確に捉えた想定氾濫区域の被害状況等を検討し、多岐に渡る評価項目により公共事業の効率的な執行及び透明性確保の観点から費用対効果の詳細な分析を行った。 さらに、追加された神流川流域は、短期間にもかかわらず資料収集や現地調査、想定氾濫区域の被害状況等の検討及び費用対効果分析を綿密かつ詳細に実施するなど、業務に対する高い責任感と専門技術力を十分に発揮して本業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-17

ふりがな 業者名	さばう・じすべりぎじゅつせんたー 財団法人砂防・地すべり技術センター		
ふりがな 技術者名	むかい けいじ 向井 啓司	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21ゆずりはらじすべりたいさくこうこうけんとうぎょうむ H21譲原地すべり対策工効果検討業務		
履行期限	(自) 平成21年9月8日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
業務概要	本業務は、譲原地すべり防止工事の基本計画の見直しに関する一環として、譲原地すべり対策工の効果に関する検討と、地すべりが滑動した際の下流への被害想定を解析するものである。また、学識経験者からなる事業効果に関する検討委員会「譲原地すべり対策検討委員会」にかけの資料作成、運営補助の他、新規直轄地すべり候補箇所についても検討を行った。		
表彰理由	地すべり対策工の効果検討のための機構解析、浸透流解析や、下流への被害想定については、多角的な視点から解析する必要があるが、高度な技術力と豊富な経験をもとに要点をおさえた解析を行い、十分な成果を得た。 また、業務途中での追加検討項目である新規直轄地すべり候補箇所の検討においても、調査職員の指示に対し、現地調査を含む箇所選定に十分な技術力を持って迅速に対応するなど優れた技術を発揮した。これら多岐にわたる検討業務であったが、全体の成果も各項目毎に解りやすくとりまとめられ、理解しやすい成果となっている。 上記理由により、優良業務及び優秀技術者として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-18

ふりがな 業者名	けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	ながい ひとし 長井 斎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21けいりゅうかんきょうせいびけいかくけんとうぎょうむ H21溪流環境整備計画検討業務		
履行期限	(自) 平成21年8月6日 (至) 平成22年3月17日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	本業務は、今後の環境に配慮した砂防事業を効率的、計画的に展開するために、日光砂防管内の溪流環境の特性を分析・把握し、それぞれの特性に応じた環境への配慮事項のとりまとめ、実務的な基礎資料を整備する事を目的とする。具体的には、水と緑の溪流づくり調査結果検討、溪流環境整備計画の更新の方向性検討、日光砂防管内環境調査・全体計画の検討、工事実施予定箇所の生物生息環境調査の検討などを実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務範囲が管内全域と広域であり、調査地点の標高も1000m以上の急峻な地形条件の中、現地調査手法や、整理方法に工夫を行い、とりまとめた成果であった。具体的には、調査された生物等の説明ポイントが、解り易く解説されるよう、ポンチ絵や凡例、解説文が付され、実用的な成果となるよう配慮がなされていた。またGISを活用した各溪流を植物や地形で類型区分する解析手法などを取り入れ、現地条件や生息範囲がより、特定できるように工夫がなれていた。これらの資料は、砂防事業を展開する上で、有益な資料として、取りまとめられた優れたものであり、優良業務として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-19

ふりがな 業者名	かわさきちつ 川崎地質株式会社 事業本部		
ふりがな 技術者名	なかやま けんじ 中山 健二	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21につこうさぼうかんないさぼうしせつけんぜんかちょうさけんとうぎょうむ H21日光砂防管内砂防施設健全化調査検討業務		
履行期限	(自) 平成21年11月21日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	本業務は古いものでは約60年以上を経過している大谷川等の砂防施設群健全度を調査し、砂防施設の状況(構造物の内部の状況も含む)を把握するとともに、その対策工(陥没箇所等の充填工法等)や維持・管理手法等も含めた検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、調査範囲が広域で、対象施設も多い中、既往成果を有効に活用し、現地調査もきめ細かく実施され、成果も解り易く内容も良好であった。具体的には現地調査において、新技術が積極的に活用され(レーダ探査、EM探査、孔内局部載荷試験)、成果内容についても対策優先順位表が作成され、調査範囲や結果が模式図化されるなど、解り易く成果をまとめる配慮がなされていた。また安全管理や報告義務に対する意識も高く現地調査時においても、安全性が懸念される箇所に安全柵を設置する等の自主努力もあった。業務内容においても、発注者と高い情報共有意識を持ち遂行し、優れた成果をまとめたことから、優良業務として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-20

ふりがな 業者名	けんせつかんきょうけんきゅうじょ 株式会社建設環境研究所		
ふりがな 技術者名	さかぐち きくじ 坂口 喜久二	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H20ふじかわけいりゅうかんきょうせいびけいかくけんとうぎょうむ H20富士川溪流環境整備計画検討業務		
履行期限	(自) 平成20年12月12日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	富士川砂防事務所		
業務概要	本業務は、砂防事業の溪流環境配慮事項検討結果及び近年の社会情勢の変化等を踏まえ、平成9年3月に作成された「富士川溪流環境整備計画」更新の基礎検討を行うものである。		
表彰理由	本業務では、溪流環境整備計画更新のため、関係資料の収集、渓流域の利用実態調査、景観調査、砂防施設の現地調査等を実施した。また、溪流毎に溪流環境の特性を考慮した砂防事業実施時の配慮事項と有効な対処法の検討、整備計画策定に関する新規方針の検討を行い、簡潔な溪流環境整備計画更新版(素案)を作成した。 さらに、溪流別に詳細な整備方針・対処方針を整理し、砂防事業実施にあたり、わかりやすい資料として取りまとめ、今後の整備計画の更新を行っていく上で、良好な成果を工期内におさめることができた。 これらは、管理技術者坂口喜久二氏が、専門的な知識、技術的知見を活かし、机上及び現地での調査・分析等が必要な本業務において、誠実に対応した結果得られた成果である。本業務及び管理技術者は、他の模範となる業務を遂行したと思慮されるため、ここに優良業務及び優良技術者として表彰するものとする。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-21

ふりがな 業者名	すみこうこんさるたんと 住鉱コンサルタント株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	やました しんたろう 山下 伸太郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21おいけのさわさんぶくこうしせつけいかくけんとうぎょうむ H21御池ノ沢山腹工施設計画検討業務		
履行期限	(自) 平成21年8月6日 (至) 平成22年3月20日		
事務所名	富士川砂防事務所		
業務概要	本業務は、大規模崩壊地を有する雨畑川右支御池ノ沢からの土砂流出防止を目的として、現地の地形、地質等を考慮し、山腹工に関する地形測量及び山腹工予備設計を行うものである。		
表彰理由	御池ノ沢流域には、多数の崩壊地が存在し、山腹工の施設計画を検討するにあたっては、この流域の土砂生産及び移動特性の把握が必要不可欠である。このような状況を踏まえ、まず航空レーザー測量を実施し、既往のデータと比較することで土砂移動状況、新規崩壊等の現象を捉えた。さらに、厳しい現場条件にも関わらず現地踏査を実施し、土砂移動特性のより詳細な把握に努め、整備効果の高い施設計画を立案した。また、解析結果から崩壊地をタイプ区分毎に整理し、表や写真等を用い、資料をわかりやすくまとめた。 これらは、管理技術者山下伸太郎氏が専門的な知識、技術的知見を活かし、机上及び現場での調査が必要な本業務に対して誠実に対応した結果得られた成果である。本業務及び本管理技術者は他の模範となる業務の遂行であると思慮されるため、ここに優良業務及び優良技術者として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-22

ふりがな 業者名	いであ いであ株式会社		
ふりがな 技術者名	たご かずみ 田悟 和巳	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H20やんばだむしゅうへんちいきもうきんるいちようさ H20ハツ場ダム周辺地域猛禽類調査		
履行期限	(自) 平成20年10月18日 (至) 平成21年9月30日		
事務所名	ハツ場ダム工事事務所		
業務概要	本業務は、ハツ場ダム工事事務所周辺地域に生息する猛禽類を対象に、繁殖状況及び生息状況を把握するための調査を行い、猛禽類に対する保全対策を検討する上での基礎調査を実施するものである。		
表彰理由	業務内容を的確に把握し、豊富な知見・経験をもつ技術者を配置し、ハツ場ダム工事事務所周辺の猛禽類についての十分な知識と経験を活かし、新たな情報収集の努力をもって満足できる成果を取りまとめ、事業における猛禽類に対する保全対策を検討するための基礎資料として、十分満足できる成果が得られた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-23

ふりがな 業者名	おうようちつ 応用地質株式会社 宇都宮営業所		
ふりがな 技術者名	はら ひろし 原 弘	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	へいせい20ねんどゆにしがわだむちしつかいせきけんとうぎょうむ 平成20年度湯西川ダム地質解析検討業務		
履行期限	(自) 平成20年4月9日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	湯西川ダム工事事務所		
業務概要	本業務は、湯西川ダムサイトに別途に実施するダム本体掘削工事において得られた情報等をもとに、ダムサイトに見られる地質特性を整理の上、弛み、節理、弱層、岩級区分及び掘削ずりに対する材料区分の判定基準を作成し、ダム本体掘削時における基礎岩盤並びに、使用骨材の評価・判定を行うことを目的とする。		
表彰理由	本業務の履行において、特異性のある湯西川ダムサイトの地質を既往情報との関連等も含め理論的かつ明確に評価・判定を行った。 特に、ダム本体工事の進捗に影響をあたえないよう対応するために、工事請負者と密接に連携をはかり、現地調査を入念に行い、工事の進捗にともない日々変化する地質状況を的確に把握することに努め、現地情報の整理とりまとめ、解析を迅速に処理し、予見しがたい複雑かつ難解な湯西川ダムサイトの地質性状・構造を明確に判定した。 当該業務の担当技術者は、現地確認時に来訪した地質専門家から高度な技術力を評価され、多分な信頼を得たほか、粗掘削からコンクリート打設までの限られた時間において基礎岩盤を適切に評価、判定し、ダム本体工事工程に遅滞を生じさせなかったを高く評価するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-24

ふりがな 業者名	H21とねがわじょうりゅういきおんだんかもにたりんぐけんとうぎょうむ にほんきしやうきやうかい・けんせつぎじゆつけんきやうじよせつけいきやうどうたい H21利根川上流域温暖化モニタリング検討業務 財団法人日本気象協会・株式会社建設技術研究所設計共同体		
ふりがな 技術者名	ごとう ゆうすけ 後藤 祐輔	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21とねがわじょうりゅういきおんだんかもにたりんぐけんとうぎょうむ H21利根川上流域温暖化モニタリング検討業務		
履行期限	(自) 平成21年 7月16日 (至) 平成22年 3月27日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は将来地球温暖化による気候変化の影響が懸念されていることから、過去の観測データや最新の温暖化予測結果を活用し利根川上流域における気象・水象の変化傾向の解析及び発生リスクの検討をするとともに、将来の気候変化による外力変化を適切に把握するためのモニタリング計画並びに(仮称)利根川上流域の温暖化レポートの作成について検討するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、「利根川上流域温暖化モニタリング検討会」の事務局として膨大なデータの解析を行うとともに、学識経験者、関係機関(東京管区气象台、前橋地方气象台)及び関東地方整備局の各委員からの技術的に高度な意見を取りまとめ、理解しやすい気候・水文変動レポートを作成した。 また、上記レポートは全国モデル河川として前例のない中で先行的に作成されたものであり、膨大な気象・水文データの統計・解析や温暖化予測結果を利用した詳細解析など、難易度の高い検討内容に対しても専門技術力を活かして良好な成果がとりまとめられた。 このことから、当該請負業者は上述のとおり他の模範となるに値するものと思料され、優良業務として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-25

ふりがな 業者名	けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	いしかわ きよひろ 石川 清広	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21かんないじこちょうさほかぎょうむ H21管内事故調査他業務		
履行期限	(自) 平成21年7月2日 (至) 平成22年3月19日		
事務所名	東京国道事務所		
業務概要	東京国道管内の直轄国道における、平成20年(平成20年1月1日～平成20年12月31日)に発生した交通事故の発生状況を整理・集計し、事故図・ピンマップの作成等を行う。 また、東京国道管内における最新の事故データを基に発生事故を分析し、対策実施箇所の抽出及び対策の立案を行うものである。		
表彰理由	本業務を履行するにあたり、交通事故の発生状況を収集するため57箇所の警察署において的確収集、整理し事故図等の作成を実施し、最新の事故データを基に発生事故の分析、対策立案を実施した。 また、追加された交差点構造調査では、事故発生要因を構造面から調査し事故対策の可否についての的確な調査を実施した。更に、事故類型別分析では、管内の事故発生状況と道路構造の関係の分析を行い、対策すべき事故類型を抽出した上で事故類型に対して分析及び対策の方向性についての確にとりまとめたものである。以上により発注者の要求する内容が当該業務固有の条件に対して十分対応され、高い品質の成果を収めたため、本業務を表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-26

ふりがな 業者名	みついきょうどうけんせつこんさるたん 三井共同建設コンサルタント株式会社 東京事務所		
ふりがな 技術者名	だいじま たかお 代島 隆夫	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21にほんばしちかほどうしょうさいせつけいぎょうむ H21日本橋地下歩道詳細設計業務		
履行期限	(自) 平成21年4月21日 (至) 平成22年3月15日		
事務所名	東京国道事務所		
業務概要	本業務は、一般国道4号日本橋室町1丁目地先～日本橋室町2丁目地先において、日本橋都市再生事業の一環として既設の地下鉄コンコースの東側に、快適な歩行者空間と周辺地区の連携強化を図るために民間建物と一体的に機能する立体横断施設(地下横断歩道)の詳細設計及び修正設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、地下横断歩道の設計について、日本橋周辺の現地状況・開発計画等を十分把握し、関連する法規、既往設計及び各種技術基準の内容を理解した上で、設計条件・周辺建物条件・施設条件・施工条件等の規制条件を踏まえ、走行性・施工性・経済性・環境面及び維持管理などについて総合的な地下歩道の検討を行った。また、道路、占用物件、駅施設、沿道建物など、付近の現況や将来計画を把握し、課題を整理した上で現地特有の比較評価項目(コスト・施工)を設定して地下歩道拡幅部の詳細設計に反映させるとともに、業務の初期段階からISO9001、14001に基づき社内委員会を設け検討をするなど、業務に対して高い品質の成果を上げた。以上より発注者の要求する内容が十分に遂行され、高い品質の成果を収めたため、本業務を表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-27

ふりがな 業者名	にほんこうえい 日本工営株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	いしがき なおみつ 石垣 直光	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	21Jかんないきようりょうてんけん・ほしゅうせつけい 21J管内橋梁点検・補修設計		
履行期限	(自) 平成21年9月4日 (至) 平成22年3月13日		
事務所名	相武国道事務所		
業務概要	本業務は、相武国道事務所が管理する橋梁の内、定期点検27橋、第三者予防11橋、詳細調査6橋、補修設計5橋について、橋梁点検及び橋梁補修設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、点検については、前回点検調書を基にチェックリストを作成・携行するなど、事前に着目損傷を認識するとともに、見落とし防止にも役立てるなど、精度確保のための工夫・努力がなされていた。また、跨線橋(JR、小田急)、跨道橋が多数含まれていることから、経験豊富な管理者協議専門チームを独立して設置するなど、円滑に協議を進めようという姿勢が特に顕著であった他、判定・対応については、関連する他業務(関東技術事務所発注の橋梁検査業務)の請負業者とも積極的に調整を行い、手戻りなく成果を取りまとめており、特に評価出来るものである。 さらに補修設計においては、対策工法検討にあたって、積極的に新技術・新工法を比較検討し、工期・コスト縮減に留意した成果を取りまとめている他、新たな発注者からの指示に対しても全体工程に影響を与えることなく、迅速的確な対応がなされた。 管理技術者は、本業務内のマネジメントは基より、特に上記管理者協議に関する資料収集整理及び関連する他の請負業者間と積極的に調整を行ったものであり、管理技術者としてのマネジメント能力や調整能力は特に評価出来るものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-28

ふりがな 業者名	ぱしふいっくこんさるたんつ パンフィックコンサルタンツ株式会社 千葉事務所		
ふりがな 技術者名	まえだ ひろみつ 前田 廣光	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21ちばがいかんじっしせつけいぎょうむ H21千葉外環実施設計業務		
履行期限	(自) 平成21年7月28日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	首都国道事務所		
業務概要	本業務は、東京外郭環状道路(千葉県区間)の一般部(国道298号)の暫定供用区間である市川市田尻～高谷地区において、今後の専用部施工に伴う国道298号の切廻し計画の詳細設計(道路詳細修正設計、交差点詳細修正設計)の実施及び別途業務で実施の施工計画を受け、暫定整備線形検討、遮音壁設置検討、安全施設検討を実施したものである。		
表彰理由	本業務は、今後の専用部施工に伴う国道298号の切廻し計画を考慮した設計・検討について制約条件等を十分理解し、早急に課題への対応案を提案するなど、優れた技術力を発揮した。以下に具体的な推薦理由を記述する。 本業務は、別途業務で実施の施工計画を受け、切廻し道路の詳細設計を実施するものであったが、施工計画の検討についての問題点の抽出、対応策の検討、さらに施工の簡素化及びコスト縮減にも着目して切廻し回数の削減の提案がされるなど、積極的かつ迅速な対応を行い、優れた技術力を発揮した。以上より、本業務を優良業務及び優秀技術者として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-29

ふりがな 業者名	とうきょうけんせつこんさるたんと 株式会社東京建設コンサルタント		
ふりがな 技術者名	おの けんいち 小野 健一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	こくどう409ごうどうろせつけいけんとうぎょうむ 国道409号道路設計検討業務		
履行期限	(自) 平成21年8月19日 (至) 平成22年3月26日		
事務所名	川崎国道事務所		
業務概要	本業務は、国道409号富士見町1丁目～殿町間における道路詳細設計、電線共同溝詳細設計、歩道設計及び協議用資料の作成等を行う業務である。		
表彰理由	本業務における設計対象区間は、占用企業者が多数存在するため、占用物件の移設計画が重要なポイントであった。 当該業者は、各占用物件の移設内容、施工期間を踏まえ、事業期間の短縮に資する事業全体の工程計画の立案をおこなうなど、発注者の意図する実施内容を深く理解し、指示内容を的確に把握したうえで迅速に対応し、優れた成果を上げた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-30

ふりがな 業者名	けんせつかんきょうけんきゅうじょ 株式会社建設環境研究所		
ふりがな 技術者名	ますおか たかし 益岡 卓史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	よこしょうしぜんかんきょうほぜんちようさぎょうむ 横湘自然環境保全調査業務		
履行期限	(自) 平成21年4月11日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
業務概要	本業務は、横浜湘南道路の周辺地域において、オオタカの生息状況や繁殖状況等を調査し、その変化を確認することを目的としている。また、行動等を観察するための調査を行い、今後必要に応じて保全対策の検討に用いるための基礎資料とすることを目的とした業務である。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、業務目的や内容を十分に理解した上で、事業計画を十分に把握し適切に業務の遂行がなされた。調査にあたっては、環境省マニュアルを踏まえ、また自身で持つ豊富な知見を発揮して実施するとともに、有識者へのヒアリングを確実に進めた。その後は必要に応じて調査を再開する事としていたものの、狩場環境調査の際、別の場所において造巢中であることを発見した。これは、環境保全への重要な報告であり高い成果が収められたため評価するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-31

ふりがな	だいにちこんさるたん		
業者名	大日コンサルタント株式会社 東京本社		
ふりがな	こでら なおたか	職種	管理技術者
技術者名	小寺 真孝		
ふりがな	へいせい21ねんどおおみやこくどうかんないせいびこうかはあくちようさけんとうぎようむいたく		
業務名	平成21年度大宮国道管内整備効果把握調査検討業務委託		
履行期限	(自) 平成21年6月3日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、平成21年度末に供用予定の圏央道(川島IC～桶川北本IC)並びに17号上尾道路の部分供用に伴う整備効果の検討を行うものである。また、その結果を公表する為の基礎資料を作成するものである。		
表彰理由	圏央道の整備効果の検討にあたり、圏央道供用後に利用が期待される埼玉県赤十字血液センター、旅行会社などの企業及び各種団体に対して、積極的にヒアリングを行った。 その結果に基づき、有効かつ的確な企画を積極的に発注者に提案を行い優秀な成果をとりまとめた。 これらの成果は、圏央道IC名称の決定や整備効果の公表資料の重要な基礎資料等となった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-32

ふりがな	こくさいこうぎょう		
業者名	国際航業株式会社 埼玉支店		
ふりがな	あべ よしのり	職種	管理技術者
技術者名	阿部 義典		
ふりがな	へいせい21ねんどあげおどうろせつけいほかぎょうむいたく		
業務名	平成21年度上尾道路設計他業務委託		
履行期限	(自) 平成21年8月4日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、一般国道17号上尾道路の埼玉県上尾市畔吉地先から埼玉県桶川市川田谷地先において、道路詳細設計及び、橋梁予備設計を行うことを目的とするものである。 また、新大宮上尾道路について、新大宮バイパス及び上尾道路の一般部主要交差点で、立体交差点としての先行整備方策を検討するにあたり、新大宮上尾道路の構造検討・設計を行うことを目的とするものである。		
表彰理由	当該業者は、道路詳細設計及び、橋梁予備設計の実施に当たり、業務に対する意欲が高く、過去の事例や経験等を生かし、特に江川周辺をはじめとする沿道の自然環境保全対策と上尾道路計画との共存検討においては有益な提案を行った。 また、上尾道路Ⅰ期全線供用へ向けた関係機関協議未了事項への取り組みにおいては、発注者の意図する実施内容を深く理解し、当所との打合せ及び連絡を密に行うなど迅速かつ積極的に業務に取り組み優れた成果を上げた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-33

ふりがな 業者名	ぱしふいつくこんさるたんつ パシフィックコンサルタンツ株式会社 埼玉事務所		
ふりがな 技術者名	かねこ すぐる 金子 傑	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	けんおうどうきょうりょうじょうぶしゅうせいせつけい 圏央道橋梁上部修正設計		
履行期限	(自) 平成21年 3月27日 (至) 平成21年10月13日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、圏央道事業(埼玉工区)において、過年度に設計された橋梁設計成果を踏まえ、上部工形式が鋼橋のものについて、埼玉県景観計画を反映し、景観性の観点から元設計である耐候性鋼材から一般鋼材(塗装仕様)へ図面修正設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の実施にあたっては、54橋梁(ランプ橋含む)で約9,500枚の図面修正を行うことから、過年度設計成果の設計条件を入念に確認を行い、修正に必要な項目を抽出し会社独自の修正マニュアルを作成した。また、修正・照査作業においても、10名の担当技術者を3班体制で配置し、各班相互にクロスチェックによる品質管理に努めるとともに、各橋梁毎に修正タグを作成して進捗状況を把握し、適切な工程管理を行い工期限内に良好な成果を納めることができた。 このように、社内全体として業務体制を確立し、迅速に本業務を遂行をしたと認められることから、他の業務の模範となる優良業務であるとして表彰を行うものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-34

ふりがな 業者名	けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社 建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	もりとう としかず 森藤 敏一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	きたちばどうろせつけいぎょうむ21G12 北千葉道路設計業務21G12		
履行期限	(自) 平成21年4月7日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	千葉国道事務所		
業務概要	本業務は、国道464号北千葉道路の成田市北須賀～成田市押畑間において、用地取得状況・地元調整状況等を考慮し、既往の道路詳細設計データを基に、工事発注に必要な道路詳細修正設計、松崎跨線橋部昇降階段の詳細設計、施工計画検討を行うと共に、当該箇所の施工及び管理に関わる協議用資料の作成を行うものである。		
表彰理由	本業務の実施にあたっては、地元協議による多種多様な要望を解決する事が事業進捗に対する課題であった。請負者においては、地元要望である側道整備の充実を的確に把握しながら、交差点部における視認性や走行性を考慮した複数の選択案を詳細且つ的確に立案するとともに地元住民の利便性を踏まえた側道整備計画を行うなど、既存設計成果とも整合を図った整備計画・修正設計等の設計成果を提案した。更に、設計成果に基づいて実施した地元調整や関係機関協議が迅速に進むよう資料をまとめ、調整・協議結果を適切に把握し、迅速な修正設計と施工計画をまとめる事により、北千葉道路の事業推進に寄与したものである。 管理技術者は、多岐にわたる業務項目について全体把握を行い、重要性を考慮した各実施項目の管理に努めるとともに、緊急的に発生した課題についても適切に対応体制を構築し設計を行う等、事業の推進に大きく貢献した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-35

ふりがな 業者名	どーこん 株式会社 ドーコン 東京支店		
ふりがな 技術者名	さわ みつたか 澤 充隆	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	こくどう357ごう(ちばちく)どうろせいびほうさくけんとうぎょうむ21F14 国道357号(千葉地区)道路整備方策検討業務21F14		
履行期限	(自) 平成21年7月7日 (至) 平成22年3月26日		
事務所名	千葉国道事務所		
業務概要	本業務は、国道357号千葉市中央区村田町から花見川区検見川に至る延長約6kmにおいて、当該地域の課題となっている道路の渋滞が、社会経済活動へ与える影響の定量化と、渋滞対策の実施による地域課題の解決に係る整備効果の調査・検討を行い、当該区間の渋滞対策に係る道路予備設計を実施し、対策の実施に向けた千葉市及び公安委員会等との協議資料の作成を行ったものである。		
表彰理由	千葉市街地における道路の渋滞は、臨海部の市街地を中心に著しいことから、渋滞の発生に起因した市民生活等への影響度合いをGPS携帯電話を用いた自動車利用者の行動形態の変容により評価するといった、斬新かつ先進的な調査手法が本業務へ提案され救急車や荷物配送車等に装着した。これにより日々の行動に伴う位置情報、走行経路、走行速度等を把握し、交通状況の変化による走行の遅れや損失時間、迂回経路の選択特性の定量化による評価を可能とし、市民生活に直結した救急医療、物流への影響の実態を可視化するなど、市民の目線で極めて有益な渋滞の評価を行うことができた。 併せて、渋滞対策の取組による効果予測を、簡潔かつ分かりやすくまとめる等の創意工夫も数多く見られた。 また、渋滞対策に係る道路予備設計の実施に際し、千葉市、公安委員会等との協議を限られた時間で行うため、発注者と綿密な連携のもと速やかに協議資料を取りまとめ、関係機関との合意形成に努めるなど、優良業務及び局長表彰に相応しい業務への取組姿勢、成果である。 管理技術者は、業務全般にわたり、進行状況及び業務内容を的確に把握したうえで業務の取りまとめを行い、本業務に技術力を遺憾なく発揮し、発注者が満足し得る成果作成に大きく貢献した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-36

ふりがな 業者名	えいとにほんぎじゅつかいはつ 株式会社 エイト日本技術開発 東京支社		
ふりがな 技術者名	ちだ てつや 千田 哲哉	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21こくどう50ごうじゅうたいたいさくけんとうぎょうむ H21国道50号渋滞対策検討業務		
履行期限	(自) 平成21年10月1日 (至) 平成22年3月17日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
業務概要	本業務は、国道50号の渋滞箇所について、当該箇所の特性を踏まえ課題を把握し、渋滞対策の必要性を整理する。なお、把握した課題に対して短期的及び長期的な対策案を検討し、短期的対策については、検討結果に基づき具体的な交差点設計を行うものである。		
表彰理由	受注者である(株)エイト日本技術開発東京支社は、本業務の目的・主旨を十分に理解し、現状の課題について、入念な現地調査、課題把握のための資料収集、交通事業者へのヒアリングなどにより、多面的に渋滞や事故などの課題を把握した。 対策案の検討については、複数の対策案から効果検証を含め、交差点改良や大型店舗付近の路肩拡幅など、箇所に応じた最適案の提案が行われた。 また、発注者との連携を密にし、理解しやすい資料の提示に努めるとともに、目的に即した成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-37

ふりがな	だいにっぽんこんさるたんと		
業者名	大日本コンサルタント株式会社 東京支社		
ふりがな	うえの すみお	職種	管理技術者
技術者名	上野 純男		
ふりがな	H21うつのみやこくどうどうろせいびこうかほかけんとうぎようむ		
業務名	H21宇都宮国道道路整備効果他検討業務		
履行期限	(自) 平成21年4月16日 (至) 平成22年3月26日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
業務概要	本業務は、管内における継続中又は完了した事業が地域や住民生活に及ぼす影響について調査検討を行い、事業評価資料として取りまとめるとともに、広く県民に情報提供するために整備効果資料を作成したものである。 調査検討にあたっては、道路事業が及ぼす多面的な影響を把握する観点から、道路の利用状況はもとより、事業箇所周辺地域の社会状況の変化等についても調査分析を行っている。		
表彰理由	受注者である大日本コンサルタント(株)東京支社は、本業務の目的・主旨を十分に理解し、道路の事業評価に必要な交通需要推計やB／Cの算出の他にも生活道路や沿道環境に及ぼす影響を調査分析するなど、道路事業が及ぼす影響や整備効果について、住民の視点に立った、分かりやすい資料の取りまとめを行った。 また、業務の履行にあたっては、管理技術者を中心として担当技術者に至るまで発注者との意思疎通を十分に図りながら、地域状況等も含む情報収集を積極的に行って成果に反映させるなど、適切な業務遂行を行った。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-38

ふりがな	けんせつぎじゅつけんきゅうじょ		
業者名	株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな	のみやま ひさし	職種	管理技術者
技術者名	野見山 尚志		
ふりがな	H21かんないじぎょうせいびこうかけんとうぎようむ		
業務名	H21管内事業整備効果検討業務		
履行期限	(自) 平成21年5月20日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、長野国道事務所管内の各事業における将来交通量推計、費用便益算定を行うと共に、整備効果の検討や、事業再評価資料の作成、検討を行い、今後の道路整備計画等の基礎資料を得ることを目的とするものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたって、「費用便益分析マニュアル(平成20年11月)」を熟知し、長野国道事務所管内の事業を良く把握した上で、将来交通量推計や費用便益算定を正確に行い、又、発注者の指示事項に対しては、その意図を十分に理解し、迅速な対応を行っていた。 次に、各事業の整備効果検討や、事業再評価資料の作成にあたっては、事業の実情や状況を良く把握すると共に、現地調査を十分に行い、現地の状況を理解した上で、定量的データと定性的なデータを有効に活用し、質の高い整備効果等の検討を行った。また、本業務は推計や便益算定と並行して、限られた期限内で、事業再評価等の資料取りまとめを行う必要があったが、多種多様な業務を迅速、正確に実施し、適切な工程管理のもと、履行期間内に業務を完了させ、成果の品質も高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-39

ふりがな 業者名	きそじばんこんさるたんつ 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 長野事務所		
ふりがな 技術者名	つみた きよき 積田 清之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21ながわどちくちしつちようさぎようむ H21 奈川渡地区地質調査業務		
履行期限	(自) 平成21年4月28日 (至) 平成22年3月10日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、道路設計・トンネル設計に必要な地盤情報を得ることを目的とし、ボーリング調査、高密度弾性波探査、原位置試験、室内試験、落石調査を行ったものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、入念な現地調査と文献等からの情報収集を行うことにより、円滑で精度の良い調査を実施した。 現地は、浮石が多い急傾斜地であり、斜面下には幹線道路があるなど、作業条件の厳しい調査であった。また、交通量の多い現道トンネル内でも調査を行ったが、関係機関と速やかに調整し、適切な安全対策および交通規制を行うなど、事故無く調査を完了した。 調査や結果のとりまとめについても、学識経験者等からの指摘を良く理解し、調査方法の提案・道路設計に必要な地盤情報のとりまとめを行うなど、専門知識を生かして良好な成果を納めることができた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-40

ふりがな 業者名	やちよえんじにやりんぐ 八千代エンジニアリング株式会社 長野事務所		
ふりがな 技術者名	やまもと あきら 山本 晃	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21ちゅうぶおうだんどうこうじせこうえいきょうけんとうぎようむ H21 中部横断道工事施工影響検討業務		
履行期限	(自) 平成21年4月16日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、中部横断自動車道[(仮称)八千穂IC～佐久南IC]における地下水・湧水調査を行い、水源の保全対策及び施工中のモニタリング計画の立案を行なうものである。また、植物保全に関する調査、ノスリ・オオタカに関する猛禽類調査及び日照影響検討等を行ったものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、入念な現地調査や既存資料等の確認により現地状況を十分に把握し、迅速で的確な調査計画が立案された。 各種調査にあたっては、地元住民並びに安全性への配慮を十分に行い、工事施工の際影響が生じる可能性がある箇所をもれなく抽出し、トラブルなく的確な成果をあげており高く評価出来るものであった。 また、調査方法や成果のとりまとめにあたっては、発注者と迅速に情報交換を行い、課題の抽出、解決方針などの確な成果となった。 関係機関への説明資料も分かりやすく、地元住民の事情に配慮した調査方法とするなど丁寧な対応により苦情もなく業務を完了することが出来た。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-41

ふりがな 業者名	しんにっぽんぎけん 新日本技研株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	いとう さとし 伊東 賢	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	けんおうどう(つくばちくほか)きょうりょうしょうさいせつけいほかぎょうむ20K24 圏央道(つくば地区他)橋梁詳細設計他業務20K24		
履行期限	(自) 平成21年3月28日 (至) 平成22年3月18日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、圏央道(水海道IC～大栄JCT)において計画される(仮称)西谷田川橋及び(仮称)旧国道356号橋の橋梁詳細設計と(仮称)JR成田線跨線橋及び(仮称)稲荷峰橋の橋梁修正設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の請負者である新日本技研株式会社は、当該地区の地形・地盤条件・沿道状況・交差構造物を十分把握し、支間割検討、橋長並びに構造形式の比較検討を行い、コスト縮減の観点から最適化を行った。また、地元住民への説明資料においては、その技術力が十分に発揮し、良好な業務成果を完成させた。 管理技術者の伊東賢氏は、業務の目的と内容を十分理解把握し、迅速な合意形成及び意思決定により設計作業を進めるために、課題をコントロールポイント図に整理し、わかりやすい体系の資料作成及び説明を行い、意思決定、指示等の迅速化と手戻り防止に努め、効率のよい設計作業を実施した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-42

ふりがな 業者名	けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社 建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	いわさき じゅんいち 岩崎 順一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21かんないこうつうけいかくちょうさぎょうむ H21管内交通計画調査業務		
履行期限	(自) 平成21年4月15日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、常陸河川国道事務所管内における現況及び将来道路網の交通量を推計し、今後の道路整備計画の基礎資料、事業評価資料の作成、整備効果資料作成、費用便益比の再点検、概略計画案策定に資する交通量関連の基礎資料作成を実施したものである。		
表彰理由	株式会社建設技術研究所は、発注者が急ぎ求めた、「国道6号土浦バイパスの事業再評価」、「概略計画案(案)策定に資する交通関連の基礎資料作成」について、最新の知見・手法を駆使して業務を遂行するとともに、短期間での作業に対応するための社内体制を整え、迅速かつ的確な対応を行った。 上記のとおり本業務の請負者である株式会社建設技術研究所は、常陸河川国道事務所管内の道路事業の推進・執行に貢献したことから、優良業務として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-43

ふりがな 業者名	にっすいこん 株式会社 日水コン 東京支所		
ふりがな 技術者名	もりや きみゆき 森谷 公之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21なかがわみずかんきょうちようさけんとうぎようむ H21那珂川水環境調査検討業務		
履行期間	(自) 平成21年4月24日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、那珂川(支川を含む)の改修等に伴う水環境の変化について、既往資料の収集整理、現地観測を実施し、改良したシミュレーションモデルにより改修等の影響について検討・評価を行うものである。		
表彰理由	潮汐、河川流量、水質の昼夜連続調査では、十分な調査体制を確保することや事前に漁協等の河川利用者へ調査予定の周知を行う等、安全管理に努めたことで事故やトラブルもなく現地調査を完了した。 シミュレーションモデルの検討にあたっては、那珂川、涸沼川、涸沼を連動させた非常に難易度の高いモデルを検討し、進捗させた。また専門家へのヒアリングにおいて指摘された課題等や発注者からの緊急の指示にも迅速・適切に対応した点も高く評価する。 本業務の遂行にあたり、業務の目的・内容を十分理解し実施体制が充実されていたことと、有識者等へのヒアリングによる最新の知見に基づいた調査検討が行われたことから、業務成果として非常に完成度の高いものであり、本業務を優良業務として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-44

ふりがな 業者名	ぱしふいっくこんさるたんつ パシフィックコンサルタンツ株式会社 茨城事務所		
ふりがな 技術者名	たけなか こうすけ 竹中 浩輔	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21ひたちばいばすどうろしりようさくせいぎようむ H21日立バイパス道路資料作成業務		
履行期限	(自) 平成21年4月14日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、日立バイパス未事業化区間(河原子町～旭町)の既都市計画ルート見直しについて、PI結果を踏まえた概略計画を策定するための路線検討及び都市計画手続きに必要な資料作成を実施したものである。		
表彰理由	パシフィックコンサルタンツ株式会社は、PI結果を踏まえた日立バイパスの概略計画ルート策定に資する道路設計について、業務実施に必要な知見・手法を駆使して業務を遂行するとともに、年度末に急ぎ公表する事となった「概略計画ルート」に必要な関係機関との協議資料作成について、短期間での作業に対応するための社内体制を整え、迅速かつ的確な対応を行った。 上記のとおり本業務の請負者であるパシフィックコンサルタンツ株式会社茨城事務所は、常陸河川国道事務所管内の道路事業の推進・執行に貢献したことから、優良業務として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-45

ふりがな 業者名	いであ いであ株式会社		
ふりがな 技術者名	いのうえ しんご 井上 慎吾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21なかがわすいけいせいぶつちようさけんとうぎようむ H21那珂川水系生物調査検討業務		
履行期間	(自) 平成21年6月23日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、那珂川下流部の代表的な種であり水産上も重要な種であるヤマトシジミについて、基礎的な調査を行い、ヤマトシジミの生息と地形や水環境との関係を明らかにし、河川整備計画(河道計画等)検討の基礎資料とするものである。		
表彰理由	ヤマトシジミの調査にあたり、学識経験者等専門家や水産関係者へのヒアリングを積極的に行い、情報収集・共有に努めたことで調査精度の向上と、調査費用の縮減が図られた。また専門家へのヒアリングにより生じた、調査・検討項目の追加・変更についても十分に対応し所定の成果を提出した。 上記より初めての全域(那珂川・涸沼川・涸沼)での調査であったが、調査箇所の選定や調査手法の選定などが適切に行われ、十分精度の高い成果が得られた。 以上のように、業務の遂行に取り組む姿勢や、他の検討成果や既往文献等を有効に活用しつつ、最新の知見に基づき成果をとりまとめた。このため業務成果としては非常に完成度の高いものであり、今回本業務を優良業務として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-46

ふりがな 業者名	しんにつぽんぎけん 新日本技研株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	たかはし やすし 高橋 靖司	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	こくどう6ごうつちうらばいばすたいしんほきようせつけいほかぎようむ 国道6号土浦バイパス耐震補強設計他業務		
履行期間	(自) 平成21年9月16日 (至) 平成22年3月23日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、国道6号土浦バイパス桜川橋(未供用側:上り線側)における橋梁(上部工)詳細設計及び道路橋示方書・同解説(平成14年3月)に対応する既設下部工の橋梁耐震補強設計、また桜川橋前後区間の4車線化の道路詳細設計を行った。また、国道6号千代田石岡バイパス恋瀬川右岸ボックスカルバートの設計照査を行ったものである。		
表彰理由	新日本技研株式会社東京支社は、耐震補強設計において、補強済み橋脚の耐力を有効に活用し施工が困難と思われる堤体内未補強橋脚の補強を回避するなど、業務実施に必要な知見・技術力を駆使して業務を遂行させた。また、発注者が急ぎ求めたボックスカルバートの設計照査についても、作業に対応するため社内体制を整え、迅速かつ的確な対応を行った。 上記のとおり、本業務の請負者である新日本技研株式会社は、常陸河川国道事務所管内の道路事業の推進・執行に貢献したことから、優良業務として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-47

ふりがな 業者名	につぼんえんじにありんぐ 日本エンジニアリング株式会社		
ふりがな 技術者名	ゆお ひろき 湯尾 宏樹	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21かんないどうろせつけいぎょうむ H21管内道路設計業務		
履行期間	(自) 平成21年6月30日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、常陸河川国道事務所管内の事業中路線において、道路詳細設計・交差点詳細設計・軟弱地盤技術解析・標識設計を行い、道路工事に必要な資料の取りまとめを行った。また、事業中路線の残工事費の精査を行った上で、供用目標年度までの事業展開検討を行ったものである。		
表彰理由	日本エンジニアリング株式会社は、業務内容・目的を理解し、また業務実施に必要な知見・技術力を駆使して、業務を遂行した。業務内容・検討項目が多岐にわたる上、また発注者が急ぎよ求めた事業展開検討についても、迅速な作業を行うため社内体制を整え的確な対応を行った。 上記のとおり、本業務の請負者である日本エンジニアリング株式会社は、常陸河川国道事務所管内の道路事業の推進・執行に貢献したことから、優良業務として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-48

ふりがな 業者名	えいとにほんぎじゅつかいはつ 株式会社エイト日本技術開発 東京支社		
ふりがな 技術者名	こだま ひろゆき 児玉 浩行	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21かんないほうどうせいびけいかくけんとうぎょうむ H21管内歩道整備計画検討業務		
履行期限	(自) 平成21年7月23日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
業務概要	本業務の履行にあたっては、管内の歩道整備に関する基本計画を検討したもので、今後歩道を整備していく上で必要な成果となっており、その成果に関してもデータの更新等により随時活用出来るものとなっている。 また、羽場地区歩道整備計画に関しても過年度成果を踏まえた整備計画を作成しており、それに対する詳細設計により早期に事業に活用出来る成果である。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-49

ふりがな 業者名	けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	あまの みつほ 天野 光歩	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	ふじかわけんぜんせいけんとうぎょうむ 富士川健全性検討業務		
履行期間	(自) 平成21年 9月16日 (至) 平成22年 3月26日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	本業務は、富士川における現状整理及び重要な技術的課題解決に向けての諸課題(手法、検証等)の抽出を行い今後の方向性を整理する上で必要な基礎資料の作成を行う事を目的とする。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務目的を十分把握し、急流河川である富士川の特 性・課題を整理するにあたり、河床変動に関する事項や出水時に関する事項、河川環 境に関する事項、支川等の改修状況等多岐にわたる資料を収集し、過去からの実現 象を裏付けるデータの整理など工夫されており、打合せも綿密に行い、富士川の健全 性を評価する上で課題等を説明するにあたり判断し易いように創意工夫もされて十分 な成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-50

ふりがな 業者名	しんにっぽんぎけん 新日本技研株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	いとう さとし 伊東 賢	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21ちゅうぶおうだんどうむかひのさわだいいちきょうほかしょうさいせつけい H21中部横断道向之沢第一橋他詳細設計		
履行期限	(自) 平成21年9月2日 (至) 平成22年3月23日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	本業務は中部横断自動車道と一級河川向之沢川(むかひのさわがわ)が交差する箇 所において橋長113mの向之沢第一橋と橋長128mの向之沢第二橋の梁詳細設計 を実施したものである。 既存の実測図や地質等及び橋梁予備設計に基づき、条件を精査し、構造的、施工 性、経済性及び維持管理性に関する総合的な検討を加え、本体構造物設計及び橋梁 の施工に伴う仮設構造物について詳細設計を行ったものである。		
表彰理由	①進入路がなく施工条件の厳しい現場条件を踏まえ、向之沢第一橋、土工部及び向之沢第二 橋をトータルした適切な施工計画の立案を行った。 ②コントロール条件を整理し経済性を考慮した橋梁形式の精査や現場条件に即した土留め工 を検討することによりコスト縮減を行った。 ③打合せ資料のまとめ方においては、簡潔かつ十分な裏付けが整理され分かりやすい資料と なっていた。 以上のことから、本業務は当該業者及び技術者の専門技術力、管理技術力により中部横断自 動車道事業の進ちょくに寄与した業務であり、優良業務として表彰する。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-51

ふりがな 業者名	ぱしふいっくこんさるたんつ パシフィックコンサルタンツ株式会社 山梨事務所		
ふりがな 技術者名	かねこ すぐる 金子 傑	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H20ちゅうぶおうだんどうふじかわだいいちきょうしょうさいせつけい H20中部横断道富士川第一橋詳細設計		
履行期限	(自) 平成20年9月25日 (至) 平成22年3月23日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	本業務は中部横断自動車道と一級河川富士川(ふじがわ)が交差する箇所において橋長994.5mの橋梁詳細設計を実施したものである。現地の地形や地質等の条件を精査し、構造的、施工性、経済性及び維持管理性に関する総合的な検討を加え、橋梁の詳細設計、橋梁の施工に伴う仮設構造物・仮橋の詳細設計、関連する水理検討、JR身延線に対する近接施工検討を行った。		
表彰理由	①橋梁全体として適切な基礎形式(直接基礎とニューマチックケーソン)の検討整理を行い直接基礎に変更することによりコスト削減を行った。 ②JR身延線のご線部においては適切な施工方法及び鉄道防護を検討し、円滑に協議を進めるため分かり易い資料の作成を行った。 ③橋脚の形状においては、施工性、景観性また河川の流向解析をもとに適切な形状の提案を行った。 ④工期内で膨大な検討事項を処理していく上で綿密な打合せ計画を立て履行し、漏れのない設計報告を行った。 ⑤照査にあたっては適切にフィードバックされたことが確認できるチェックシートを作成し品質管理に努めた。 以上のことから、本業務は当該業者及び技術者の専門技術力、管理技術力により中部横断自動車道事業の進ちょくに寄与した業務であり、優良業務として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-52

ふりがな 業者名	やちよえんじにやりんぐ 八千代エンジニアリング株式会社 山梨事務所		
ふりがな 技術者名	うえすぎ たいすけ 上杉 泰右	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21ちゅうぶおうだんどうみやざわがわばしほかしょうさいせつけい H21中部横断道宮沢川橋他詳細設計		
履行期限	(自) 平成21年9月17日 (至) 平成22年3月23日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	本業務は中部横断自動車道と1級河川宮沢川(みやざわがわ)及び1級河川塩之沢川(しおのさわがわ)が交差する箇所において橋長76mの宮沢川橋と橋長164.5mの塩之沢川橋の橋梁詳細設計を実施したものである。 既存の実測図や地質等及び橋梁予備設計に基づき、条件を精査し、構造的、施工性、経済性及び維持管理性に関する総合的な検討を加え、本体構造物設計・構造物掘削に伴う土留め工及び橋梁の施工に伴う仮設構造物について詳細設計を行ったものである。		
表彰理由	①現地条件を正確に把握するため、他事業者の堰堤工事や法面工事など積極的な現地条件の収集につとめた確に設計に反映した。 ②塩沢川橋においては不等支間に対する橋脚のアンバランスモーメントを解消すべく適切な施工順序を検討した。 ③架設方法においては、50tテレスコクレーンによる単独施工から90tクローラクレーン併用による施工方法を提案し、コスト削減を行った。 以上のことから、本業務は当該業者及び技術者の専門技術力、管理技術力により中部横断自動車道事業の進ちょくに寄与した業務であり、優良業務として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-53

ふりがな 業者名	いであ いであ株式会社		
ふりがな 技術者名	いけだ よしろう 池田 善郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい21ねんどたいおきしんるいちょうさにおけるがいぶせいどかんりぎょうむ 平成21年度 ダイオキシン類調査における外部精度管理業務		
履行期限	(自) 平成21年7月15日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	関東技術事務所		
業務概要	本業務は、関東地方整備局が実施する平成21年度ダイオキシン類調査(水質及び底質)について、外部精度管理を実施することにより、測定値の信頼性の確保を図るものである。併せて、調査結果を解析し、今後の河川管理・水質保全に関する施策の検討に利用することを目的とする。		
表彰理由	本業務の実施にあたっては、過年度のダイオキシン類調査結果を解析して各調査地点の特徴(異性体分布などの組成)を見だし、21年度調査結果と比較することで精査する以前に異常値の事前チェックを効率よく実施した。なお、その解析結果を河川の模式図に添付することで、ダイオキシン類に関する流域の特徴も示し、今後の河川管理の参考資料となる成果を納めることができた。また、工期内に全検体の測定値を確定するために、精査対象調査を春期～秋期調査までとすることを提案し、その調査期間の抽出検体の精査時における指摘事項を簡潔に整理し、ダイオキシン類調査の分析機関にこれを示し、冬期調査も含む全検体の品質管理報告書に必要事項が反映されていることを確認して、工期内に全検体の測定値の確定を実施することができた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-54

ふりがな 業者名	にほんりよつかせんたー 財団法人日本緑化センター		
ふりがな 技術者名	やまだ かずし 山田 和司	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	じゅりんえりあしゅうけいきほんせつけいほかぎょうむ 樹林エリア修景基本設計他業務		
履行期限	(自) 平成21年10月21日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	国営常陸海浜公園事務所		
業務概要	本業務は、国営常陸海浜公園におけるひたちなか自然の森、沢田湧水地、みはらしの丘周辺における、園路等施設の基本設計及び、ひたちなか自然の森～沢田湧水地間の園路等施設の実施設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、公園樹林エリア内施設の設計ということで、現地の自然環境や景観等に対する配慮の重要性から、既存文献や現地調査等を入念に実施、特に自然環境に対する保全の面から、当該箇所に生息する希少動植物(オオウメガサソウ、猛禽類、ホトケドジョウ等)の生態や生息地等きめの細かい調査を行った。これにより質の高い樹林や湧水地、希少動植物の生息地等を踏まえつつ、かつ景観(樹林)にも配慮した施設(園路、植栽等)の設計及び施工計画を完成させた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-55

ふりがな 業者名	かんとうけんせつこうさいかい 社団法人関東建設弘済会		
ふりがな 技術者名	こばやし ひろゆき 小林 弘幸	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21こくえいとときようりんかいこういきぼうさいこうえんひんしつけんさぎょうむ H21国営東京臨海広域防災公園品質検査業務		
履行期限	(自) 平成21年4月1日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
業務概要	本業務は、国営東京臨海広域防災公園で発注される工事における監督業務として、工事の履行に必要な資料作成、地元及び関係機関との協議・調整に必要な資料作成、請負工事の施工状況の照合、工事検査の立会い及び施工体制の点検を行うことにより、工事の品質確保を図るものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたって、業務遂行に関し十分な品質確保を可能とする適切な資格取得者の現場人員体制を確保し、工事が輻輳して発注される中、公園整備に関する技術力を発揮し、円滑な工事施工状況の確認照合、施工体制の確認、工事検査立会いが行われた。また、確保した体制は準拠すべき関連法令や技術基準、マニュアル、共通仕様等を十分に理解し、管理技術者とともに、地元や関係機関との調整及びトラブル対処にも迅速で誠実に対応し、課題解決に繋がる提案や問題解決のための現場対応がなされた。これらにより業務目的に対し満足のいく結果が得られたものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-56

ふりがな 業者名	ふれつくけんきゅうじょ 株式会社プレック研究所		
ふりがな 技術者名	わだ かつおみ 和田 克臣	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21でんえんぶんかぞーんやがいてんじえりあじっしせつけいぎょうむ H21田園文化ゾーン野外展示エリア実施設計業務		
履行期限	(自) 平成21年7月28日 (至) 平成22年3月26日		
事務所名	国営アルプスあづみの公園事務所		
業務概要	本業務は、過年度に設計された基本設計を基に田園文化ゾーン北地区野外展示エリアの実施設計を行うものである。		
表彰理由	(株)プレック研究所は、プロポーサル方式により優れた技術提案を行い特定されたものである。本業務の実施にあたっては、北口ゲートから望む北アルプスの山岳を背景とした花修景の演出や山岳景観や自然景観を楽しめる園路ルート設定により、当公園の名称でもあるアルプスと安曇野のイメージをより一層印象づける設計となっていることから、優良業務として選定するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-57

ふりがな 業者名	あさひこうよう 朝日航洋株式会社		
ふりがな 技術者名	なかじま たもつ 中島 保	職種	測量
ふりがな 業務名	かんとうちほうせいびきょくかないはんらんかいせききそしりょうさくせいぎょうむ 関東地方整備局管内氾濫解析基礎資料作成業務		
履行期限	(自) 平成21年3月14日 (至) 平成22年3月25日		
事務所名	関東地方整備局 河川部河川管理課		
業務概要	本業務は、関東地方整備局管内一級水系の河川において、氾濫解析の基礎資料を得るために、航空レーザ測量にて得られているオリジナルデータから、フィルタリング処理し、グラウンドデータ及びグリッドデータ等の数値地形(標高)データを作成するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、関東地方整備局管内における莫大なレーザ測量地形データの作成について効率的な工程管理を実施し、規定された納期より2週間短縮した。さらに上記データを活用した避難経路検索システムの作成においては、不特定多数の利用者を想定し、拡張性の高いオープンソースにより同システムを構築するなど柔軟な発想力を存分に発揮し、業務を遂行された。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-58

ふりがな 業者名	こくどぎじゅつけんきゅうせんたー 財団法人国土技術研究センター		
ふりがな 技術者名	からさわ ひとし 唐澤 仁士	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい21ねんどとねがわみずかんきょうけんとうぎょうむ 平成21年度利根川水環境検討業務		
履行期限	(自) 平成21年7月31日 (至) 平成22年3月16日		
事務所名	河川部河川環境課		
業務概要	本業務は、利根川の基準地点以外に定める補助地点の流量について、過去にとりまとめられた資料を再整理および直近のデータの収集を行い、利根川のより効率的な低水管理を行うための目安を確認するとともに、過去の渇水時の流況を用い、ダム貯水量・施設の運転状況等を取りまとめ、渇水時の対応の判断材料となる資料の整理を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行に際して、利水計算モデルを作成して各基準点における目安流量を算出するなど、積極的に業務に取り組む姿勢が見られた。 また、業務途中段階での資料や業務成果において、図表を多用し簡潔で理解しやすい表現にするなど、記載方法に創意工夫が見られた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-59

ふりがな 業者名	ぱしふいっくこんさるたんつ パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏統轄本部		
ふりがな 技術者名	しまぎき まさひろ 島崎 雅博	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	へいせい21ねんどしゅとけんかんじょうどうろせいびこうかけんとうぎょうむ 平成21年度首都圏環状道路整備効果検討業務		
履行期限	(自) 平成21年4月24日 (至) 平成22年3月31日		
事務所名	道路部計画調整課		
業務概要	本業務は、首都圏3環状道路が整備された場合の首都圏の将来交通需要の予測を行い、首都圏3環状道路の整備効果及び整備段階における効果発現の具体方策について検討を行うものである。		
表彰理由	上記担当技術者は、首都圏3環状道路の整備効果の検討を行う基礎資料として、道路交通の現状把握を行うため、民間プローブやETCによる通行記録等による各種データの分析手法を提案し、発注者及び一般の人へもわかりやすいような資料の作成に努めた。また発注者との連絡を密に行い、業務を迅速かつ正確に行うことによって、優れた成果を得られたものである。 以上の理由により、本業務の優秀技術者表彰として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-60

ふりがな 業者名	なかのせきさん 株式会社中野積算		
ふりがな 技術者名	いしかわ しんいち 石川 新一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21 けんちくこうじせきさんぎょうむ H21建築工事積算業務		
履行期限	(自) 平成21年5月26日 (至) 平成21年9月30日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、関東地方整備局管内の建築改修工事発注のための建築積算業務を行うものである。		
表彰理由	本業務は履行期間が短いにもかかわらず対象案件が26件と多く、また設計図書の図入れ時期が不定期であったが、社内のバックアップ体制を整え円滑な業務の履行がなされた。 また、成果品のチェック体制も担当技術者→主任担当技術者→管理技術者と立場に応じたチェック項目が設定され、確実にチェックされていた。また、納品前に技術部長の最終チェックも行っており、完成度の高い成果品となっている。上記の成果品を基に、工事発注をスムーズに行うことができた。管理技術者においては、対象案件が多いにもかかわらず全体の内容を十分に把握していた。 以上により、上記業者及び技術者を表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-61

ふりがな 業者名	まつだひらたせつけい 株式会社松田平田設計		
ふりがな 技術者名	わたなべ かずたか 渡辺 一隆	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	さいたまけんけいさつがっこうほんかんじっしせつけいぎょうむ 埼玉県警察学校本館実施設計業務		
履行期限	(自) 平成21年5月28日 (至) 平成22年3月30日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、埼玉県警察学校本館新築の実施設計業務である。この本館は、近年の埼玉県の警察官の増員による警察学校の再整備計画に基づいて行うものであり、昭和42年築の現本館が老朽狭隘化したことによる更新である。 設計にあたっては、施設機能、安心安全、景観形成及び環境負荷低減等に配慮することとともに、良好な研修環境を構築し、警察官育成に寄与するものとしている。		
表彰理由	本業務を実施した管理技術者は、当該施設の設計にあたり、基本設計に引き続き、実施設計・積算までを正味8ヶ月の短期間でまとめ上げ、警察学校特有の複雑多岐な条件に関わらず、設計の品質管理体制が確保され、十分なコスト管理のもと、具体の提案を行った。 具体的には、①警察学校本館としてふさわしい機能②ライフサイクルコストの縮減及び設計中のコストコントロール手法の確立③施設全体の環境や景観形成の向上を図る④グリーン庁舎の実現と効果的な省エネ手法による環境負荷低減であった。 設計を進めるにあたっては、関東地方整備局への報告・協議はもちろんのこと、施設管理者である警察学校へも十分な打合せ等でニーズを的確に捉えている。埼玉県やさいたま市等との行政手続き協議も、申請関係が多数ある中、それぞれを的確かつ迅速に対応して業務成果に反映をしている。また、発注者、施設管理者等の要求や技術提案に対し受注者独自の評価確認表で整合を図り、完成度の高い設計内容となっている。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-62

ふりがな 業者名	そうごうせつび こんさるたんと 株式会社総合設備コンサルタント		
ふりがな 技術者名	なかじま かずよし 中島 一義	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	こくりつかんせんしょうけんきゅうじょうむらやまちょうしゃせつびかいしゅうせつけいぎょうむ 国立感染症研究所村山庁舎設備改修設計業務		
履行期限	(自) 平成21年10月14日 (至) 平成22年3月30日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、国立感染症研究所村山庁舎における、老朽化した既存棟の空気調和設備、電気設備の更新及び建築(屋上防水、外壁)改修を行う為の実施設計及び積算の業務である。		
表彰理由	本業務にあたり、研究施設という特殊な運用形態について、入念な現地確認を行い、実際の状況を把握させた上で、設計内容に反映させる必要があった。 当該業者は、その現地確認時より、終始積極的な姿勢で取り組み、工事期間中に必要となる仮設空調設備や、最適な施工時期等の検討を行った。その検討の結果、本改修に有効な各種提案を行い、期間内に目的に沿った設計を完了させたものである。 なお、設計完了後に行った、研究所への工事内容説明の資料についても、分かり易くまとめられており、円滑な説明に貢献した。 また、積算においても、調査職員から特別な指示や注意の必要がほとんど無い担当者が配置され、設計途中の概算把握も速やかに行われた。		

優良業務及び優秀技術者局長の概要及び表彰理由

業務番号-63

ふりがな 業者名	いであ いであ株式会社		
ふりがな 技術者名	かさばら つとむ 笠原 勉	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	えんかくりとうにおけるかいいきげんきょうちょうさ 遠隔離島における海域現況調査		
履行期限	(自) 平成21年10月8日 (至) 平成22年3月26日		
事務所名	横浜港湾空港技術調査事務所		
業務概要	本業務は、遠隔離島における活動拠点の整備を推進するため、本土から約2,000km離れた絶海の孤島である南鳥島をモデルケースとして、港湾機能の導入可能性の検討に必要な深淺測量、環境調査、土質調査、波浪観測等の各種調査を実施したものである。		
表彰理由	・事前に入手可能な情報が少ない上、現地への移動・輸送手段が限定され、また、厳しい海象条件下での作業が要求される当該調査の実施において、当該請負者は以下の点で優れた点が認められ、表彰に値する。 ①渡島手段の関係上、人員・資機材の制約が大きいことを見越し、最小限の人員、資機材で調査を実施する手法を提案し、遂行した。 ②現地の関係機関と綿密な調整を行い、当該機関の協力を得て円滑に業務を遂行した。 ③現地での想定外の事象に対しても、当局との連絡を密にすることで、臨機応変に対応し、必要なデータを取得した。 ④調査結果について、現地状況の把握を容易にするため、取りまとめ方法を工夫した。		